京城日報
夕刊

地租移讓はやはり五年度か

大藏省でにぶる

與黨及政府の熱望あるも

【東京電報】政友會の熱望および民政黨の要望に鑑み大藏省は七日午後六時より省議を開き地租移讓問題につき協議を行つたが依然大藏省では事實上昭和四年度より實行する新税法との調整に[illegible]した、ごく一部[illegible]における內務、大藏兩省の[illegible]の結果四年度より實施することの可能であるといふ確定[illegible]されぬ限り五年度まで延期の外はあるまいと見られてゐるが假に五年度に延期のやむなきに至つてもすでにこの問題は政治的に極めてデリケートな問題となつてゐるからこの際具體的決定はあまり急がず大藏省も[illegible]明年末まで保留しては如何との意向も相當あり正式決定は多少延々するを免れぬものとされてゐる

豫算査定結定遲延

【東京電報】各省復活要求の査定は八日の閣議に間に合はず來たる十日臨時閣議を開き協議より決定することゝなつたが地租移讓の實施年度および[illegible]公債の件も諸種二、三日決定がおくれるであらうと

地租移讓の延期と裏面の理由

多額議員選擧法規改正問題がある

【東京電報】地租移讓に伴ふ貴族院多額納税議員選擧に關する勅令の改正につき關係各省間で[illegible]問題があるやうである

電話擴張費

三億圓に改變

【東京電報】電話公債による[illegible]の電話擴張計畫は[illegible]意向により最初の計畫を變更し七日の閣議で[illegible]の説明した[illegible]の要點は公債發行八千萬圓を三億圓に增額し[illegible]年度を十[illegible]年とし六年度から[illegible]の[illegible]

山本農相から首相に建策

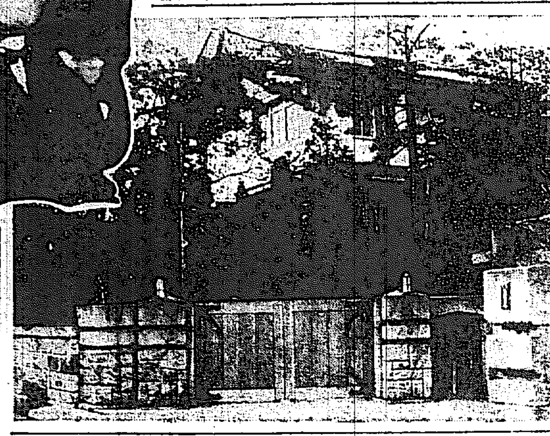
自作農創定案と地租移讓について

【東京電報】山本農相は午前八時半私邸に田中首相を訪ひ[illegible]自作農創定問題に關して
一、自作農創定調査會を設置し一時を糊塗する如きは斷じて不可である是非明年度豫算に計上し案の不備に[illegible]調査修正する様にされたい
一、地租移讓を昭和五年度に延期することは國民に對する公約上斷じて不可である

聯盟議事堂

千萬圓で建築

【ジュネーヴ七日發】國際聯盟議事堂に關する國際建築[illegible]設計圖九枚より一等を選定する爲め委員會が開かれ安達大使も[illegible]した右議事堂は工費一千萬圓を以てジュネーヴ湖畔に建築するものである



總裁と新邸

大[illegible]の[illegible]が自[illegible]の[illegible]も出來ぬやうな家に住つて[illegible]ては[illegible]の威信にも關するといふので[illegible]會ではかねて[illegible]のために小石川の高臺に立派な新邸を手に入れたが政治季節を前にして[illegible]總裁にいよ〳〵二十數年住みなれた高田の邸からこゝに[illegible]ることゝなつた（寫眞は[illegible]總裁と小石川の新邸）

改正に就き

生田局長談

今度勅令第十五號及總督府令第百〇四號を以て面制および面制施行細則中に改正が加へられ指定面以外の面にも起債能力を認め又一般に繼續費の設定を許されることゝなつたが面制規定以來許可された面起債總額は百三十[illegible]に達してゐるがその內容左の如し（十四年末）

事業別	金額（單位千圓）
水道	八九〇
土木	二三〇
電氣事業	八四
勸業	六〇
衛生	二三
市場費	一〇
其他	五〇

面制施行細則一部改正さる

指定面以外でも起債が出來る

面制施行細則中左の[illegible]を以て面制及面制施行規則中に
◇……改正　を加へ指定面以外の面にも起債能力を認められ又一般に繼續費の設定を容さることになりました。大正六年面制制定當時に於ては普通面に起債の必要は殆んど無かつたのでありましたが其の後時勢の進運に伴ひ普通面の負擔力漸く[illegible]すべき事業も[illegible]しく増加し往々巨額の財源に依る事業遂行の已むなきものがあつても從來は起債能力を認められなかつた爲に

政友會は分裂せん

安達總務の激勵

【東京電報】民政黨は七日夜東京會館に[illegible]地方[illegible]選擧[illegible]務員を[illegible]き安達總務以下各幹部外三百余名出席したが席上、安達總務は政府は政友會年來の主張たる地租移讓を昭和五年度に延期し不徹底な自作農創定法案で[illegible]の[illegible]を凝してゐる、政

新規事業の復活は二千萬圓

各省は承知せず更に追窮する模樣

【東京電報】新規事業の復活は約二千萬圓だけ認むることに大藏省は決したが各省大臣はこれに滿足せず[illegible]の[illegible]を行つても更に新規事業の承認を追窮せんとする模樣あり結局新規二千萬圓の外に[illegible]による一千二百萬圓および追加[illegible]の一部等が新規事業として認められて[illegible]れんと

この意見を強硬に主張して首相の[illegible]を求め更に公債政策その他につき[illegible]し九時[illegible]去し直に[illegible]本部の[illegible]に[illegible]して首相との會見顛末を報告すると共に[illegible]の努力を要望した

齋藤總督に暇乞ひ

服部博士來る

【釜山特電】新城大總長服部宇之吉博士は八日朝釜山着、直に京城に向つたが氏は語る
齋藤總督へ暇乞ひのため北京からの歸途こちらへまはつたので例の東方文化事業の打合せと[illegible]あるが北京へ行つてゐた用件は[illegible]圖書館建設での他萬圓を投じて圖書館建設その他計上してあるので準備のため行つて居つた、一時傳へられた支那側委員の辭職說も圓滿な解決を得たので今後は協力して研究が出來るだらう、最近の研究資料も着々集まつてゐるので漸次成績をあげるだらう

何等かの特例が欲しい

木關特[illegible]に就き 探木公司　內藤氏語る

【釜山特電】鴨綠江採木公司理事長內藤[illegible]氏夫妻は八日朝釜山着北行したが、氏は語る
最近問題となりつゝある木關特[illegible]に政府に於て[illegible]に獨立協議に提案されて居るから當然調査に依ると考へて居るが一の國策的見地から我々の立場としては朝鮮に於ける特[illegible]も亦やむを得ざる事とおもつて居るが木材及內地の木材供給の上より若し木關特[illegible]を實行するならば他の方面に於て何等かの特例を當局が考へられたしと思ふ故に特殊の對策としてはこの點を高調して置りたい

內務部長の異動

【東京電報】地方官異動左の如く發表さる
京都府內務部長　[illegible]
任兵庫縣警察部長　[illegible]
補內務部長
任京都府警視　石田[illegible]
補內務部長

京城鐵原間專用電話新設

電話[illegible]工事中であつた京城鐵原間の電話[illegible]は今回いよ〳〵竣成をつげ通信を開始したが從來鐵原方面の電話通話は京城元山線に[illegible]込んでゐた[illegible]非常に通信[illegible]して不便であつたので[illegible]の[illegible]に

借款償却の廢止通告

外交部から

【北京七日發】外交部は新[illegible]借款および[illegible]借款は[illegible]了となつた旨廢止する旨日本公使館に通告して來た

閻の全軍直隷を退去

大同に破れて

【北京七日發】閻錫山は大同に破れた[illegible]全軍を山西省內の[illegible]に集中せしめる[illegible]直隸省より退去を命じた

我練習艦隊メキシコに到着

【マンザニロ七日發】我練習艦隊淺間[illegible]の兩艦は本日[illegible]地に入港した兩艦の[illegible]は八日メキシコシチーに入るはず

汎亞細亞民族大會終る

プラタツプ氏の仲裁で無事提案を可決

【上海七日發】既報の汎アジア民族會議はプラタツプ氏より[illegible]的提案をなし[illegible]の[illegible]提案を行つた、次回は明年十月一日よりアフガニスタンのニュウカブールに開催することゝし第三回會議[illegible]を[illegible]した

アビシニアて英米の確執

【ロンドン五日發】アビシニア國王[illegible]はアメリカの[illegible]に[illegible]ナイル河の上流のツサナ湖に下流の[illegible]を[illegible]すべき一大堰堤を建設する[illegible]を[illegible]した結果、英政府およびアメリカ側[illegible]の[illegible]に衝突をおこす形勢となつた、この[illegible]は[illegible]に[illegible]的態度をとつて問題と論じてゐる、なほ外務省側に[illegible]権利の[illegible]はイギリスとアビシニア[illegible]下間に二十年前に締結された條約に違反するものであると主張してゐる

局部長會議

定例局部長會議は八日午後〇時半から總督府[illegible]の下に開催午後二時散會した。

消防義基金募集

朝鮮消防協會の基金募集につき[illegible]木[illegible]長は[illegible]て[illegible]中であつたが一[illegible]以上それに[illegible]武藤の[illegible]に[illegible]道[illegible]長等と協議の上三千五百圓を[illegible]より[illegible]することに決定各委員は[illegible]の募集に着手したが成績は良好である（海州）

團體一束

◇江原道國境郡管內面長視察團一行八人（[illegible]郡管內各面長）十一日午前七時京府內の視察を行ふ
◇京都西陣織[illegible]視察團　一行廿名は十一日午後九時半滿洲より京城着十[illegible]日午後一時發仁川へ

神宮參拜

總數五六九人內地人三七五人朝鮮人一八七人支那人五人[illegible]二八個團體[illegible]四七五人門[illegible]一五人[illegible]天安公普生六六人

……會……

齋藤總督歡迎會

十二日正午[illegible]で行はれる齋藤總督歡迎會は總督夫人も列席される事になつて居るが、出席申込はなるべく京城府に[illegible]つてゐる

總督官邸晚餐會

[illegible]總督は九日午後六時より新[illegible]城大總長[illegible]氏、服部宇之吉[illegible]兩氏その他關係者十二名を官邸に招待して晚餐會を催ふす[illegible]

新舊總長送迎會

朝鮮教育會長[illegible]、米田甚太郎、[illegible]、渡邊定一郎の諸氏發起となり前京城大學總長服部宇之吉氏及新總長、[illegible]氏を主賓として來る十日午後七時より朝鮮ホテルで送迎會を開くことゝなつた希望者は九日正午迄[illegible]へ申込まれたしと會費は五圓

新舊總長招宴

松浦京城帝國大學總長、服部前總長は十一日[illegible]長以下本府各局部長[illegible]校及中學[illegible]、新聞通信代表者等百數十名を朝鮮ホテルに招待新任及退任披露の晚餐會を催す由

土木建築協會總會

朝鮮土木建築協會にては來る十一月二十六日[illegible]十三回秋季總會を左記の順次により開催すると
一、開會　於朝鮮ホテル午後一時
一、報告　一般會務報告
一、役員改選　理事、監事、評議員選擧
一、議題會（午後四時）
（イ）[illegible]
（ロ）最近の支那問題　田中武雄氏
一、會長主催晚餐會

船舶職員試驗

遞信局では來る十日から三日間釜山海事出張所において船舶職員試驗を執行のはず

……人……

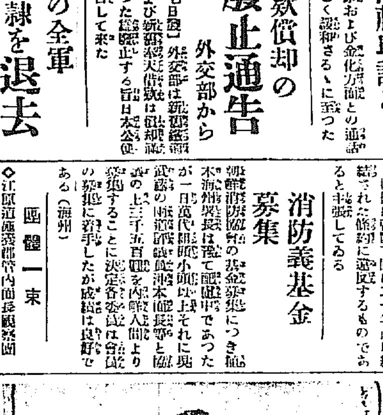
◇伊森賢三氏（京城商工會議所[illegible]）七日入城九日[illegible]任の[illegible]
◇原邦造氏（愛國生命社長）八日朝平壤へ
◇澤柳政太郎氏▲片[illegible]治平氏　[illegible]國務局會議に列席中の兩氏は[illegible]シベリア[illegible]由歸朝の途十八日廿一日それ〴〵京城通過南行する
◇平尾[illegible]信監理課長　[illegible]て病氣療養中であつたが、七日に至り[illegible]病院入院[illegible]
◇中富計太氏（成興[illegible]支店長▲木村[illegible]氏（帝國[illegible]成興支店支配人）八日朝入城不知火へ
◇富田[illegible]平氏（代議士）▲大池[illegible]氏（衆議院書記官）入城中のところ八日朝發東上

總督夫人晚餐會

齋藤總督と共に近くジュネーヴより歸任した[illegible]子夫人は十日午後四時から在城中の主なる夫人を招待、打とけた晚餐會を開くと

對山錄

◇……[illegible]



劍俠艶魔

幕末秘話　（八三）　渡邊默禪

眞劍の決鬪

『佐久間殿、これは[illegible]をおとしいれるため、故意に[illegible]造の說を[illegible]へて三[illegible]公との仲を裂かうとする離間策か、然らずんば自分の非をあばかれ、恥を曝らされ、[illegible]まで嘲らされ[illegible]としたらみから、左樣な讒言を試みて、[illegible]せしようと企てたものでござりませう』
[illegible]

『[illegible]』

あすの天氣（9）

豫報	晴一時曇
溫度	八日正午　[illegible]
	七日最低　[illegible]

支那大陸の氣壓は一帶に高くなつて朝鮮に迫つて來たから全鮮一般に天氣はよく氣溫は昨朝より二度內外下つた、明日も天氣はよいが一時曇る。

仁川滿潮表（九日）
午前四時[illegible]分　午後五時十五分

日本時計學校　校外生募集

獨學實習機械器具貸與
練習費不要。入學簡易

本校は獨學し能はざる者の爲に通信教授を發行し最も進歩せる時計を[illegible]し、[illegible]を以て實地に役に立つ時計師を養成す。卒業後、就職希望者には其の紹介又は自立開業の便を與ふ。
郵税券二錢封入申込次第內容見本[illegible]
本校所在　東京市京橋區[illegible]

サロメチール

筋肉及關節の痛み、疲れ、凝りを愉快に消失せしむ

用法簡易にして殆んど卽効

單に患部に塗擦するのみにて劇甚なる疼痛及び炎症を迅速に消失せしむること本劑の如きは、他に殆んど類例なしとの評を專らにするに至れり。

ロイマチス　神經痛　肩凝・腰痛

運動競技による打撲・筋痛

株式會社　田邊元三郞商店　東京日本橋區本町
田邊五兵衞商店　大阪東區道修町三

株式會社　安田銀行　京城支店

資本金　一億五千萬圓
本店　東京市麴町區永樂町二丁目
支店　釜山　仁川　平壤　其他內地
百四十二ケ所

けふの話題

世界の地圖の色を一變するに至つた歐洲大戰の導火線となつた一九一四年セラエヴオにおける墺國皇太子フアーヂナンド・フエルヂナンド暗殺の張本人ミラン・シガノヴイッチは最近スコピアで死んだ。

◇

シガノヴイッチはボスニア國の低い地位の者であつたが、戰爭中に獄中で死んだ三人の實際の暗殺犯人に爆彈を授けてセラエヴオに送り、暗殺旅券やピストルを供給したのは實に彼の仕業であつた。

◇

彼の名前はオーストリアの最後通牒の中に、セルビア政府に對し引渡しを要求した罪人の一人として載せてあつた。

◇

大戰前まで彼の本國セルビアでは愛國者として崇められてゐたが、戰後は隱遁生活を送り、本年四十歲であつた。

◇

元のロシア皇帝は非常な切手の蒐集狂であつて、その集めた切手を珍重愛玩し帝位を逃いた際にもこればかりは自ら持つて行かれたものだ。

◇

最近このザールの蒐集した切手がロンドンで賣物に出た。蒐集家はこの切手を集めるのに五十萬圓も使はれたとのことだ。

◇

競賣にしてみると三千七百五十圓までの高値は出たが、それ以上には呼値が出ないので賣主は仕方なしに自分で四千圓の呼値をつけて落してしまつた。

◇

不運なローマノフ朝の終りはかくしてここにも哀れを催さしめた。（ロンドン特信）

◇

米國のカンサス州は比較的人口の稀薄な地方で從來多年人口増殖を計る目的で五人以上の子供を持つて居る家族にはトロフキーを與へて表彰して、生めよ殖せよと獎勵して來たが。

◇

それもなかなか子供の出産數が増して來ない、最近カンサス州官吏の婦人協會で大家族賞の授與會を開いたが、當日賞品を獲得したのは兩親に一人の子供と呼ぶ二人又は四人の子供を持つた家族であつたとは心細い。

大正天皇の「御大喪記錄」を編纂

【東京發聯合電信】大正天皇が葉山の御用邸に御病臥らせ給ひてより御大葬および御一年祭に至るまでの一切の御儀式を記錄として永遠に保存するため大喪使の文書課で「大正天皇御大喪御記錄」を編纂する事となり、昨年末宮内省田附工藝社平氏をはじめ大谷宮内參事官、池田、土岐兩事務官、長谷川圖書寮編修官その他數名を編纂の委員に命ぜられ、鋭意編纂中であるが、すでにその大半出來上り今年末若くは來年早々には完成する豫定である。

◇

この記錄は頗る廣汎なもので、樹を分ちて五篇となし、その第一篇は御大喪の御經過、二篇は御大喪の御儀、三篇は御大喪に關する事務、四篇は御陵墓の造營、五篇は特別篇として大正天皇が葉山に御遷幸あらせられて以來の御日常から昨年十二月十五日以來宮報を以て公表された日々の御病狀および天皇、皇后、皇太后三陛下の御看護あらせられた御有樣や、入澤御侍醫頭以下各侍醫の獻身的奉仕の模樣、悲き御崩御までの御様子を詳細に記述し奉ることになつてゐる。

◇

なほこの記錄は二部作製して天覽に供し奉つた後その内一部は内閣に、他の一部は宮内省に保存せらるゝものであると。

大邱精米勞働者同盟罷業

【大邱特電】大邱府下院從米豆商會および金外十店の精米勞働者に從はれてゐる勞働者百六十餘名は賃銀値上げ問題から罷業して八日正午より同盟罷業を決行し雇主側には大いに狼狽して取引新町精米所に會合目下善後策を講究中なるも賃銀の値上げはきゝ入れることは出來ないと決議したらしく一方勞働者においてもなかなか折れそうにないのでいづれこのストライキは長びくだらうと推測されてゐる

記念祝賀の夜　領事館を襲擊す
白系露人數百名が　舊露國旗を押立てゝ

【上海七日發聯合】七日夜七時半白系ロシア人數百は舊帝國旗を押立て勞農領事館に殺到した、領事館ではピストルを發射し一名を殺し五名を傷けたので白系露人は續々增加し領館を包圍し騷擾を極めたと

【上海七日發聯合】勞農領事館に押寄せた白系ロシア人群衆は領事館の建物に投石し窓硝子記念日の裝飾等を滅茶々々に破壞し一時物凄い光景を呈したが工部局の警官隊出動し漸く鎭靜となつたので群衆は九時頃退散し初めた、この騷擾で領事館にあつた赤派ロシア人數名は群集のため毆打されその中には瀕死の者もあると

國旗を引下し踏みにぢる

【上海七日發聯合】勞農ロシア領事館では盛大な革命記念祭を擧行せるに反し白系露人はしめやかな追悼會を開いたが興奮せる彼等は手に手にロシア國旗を高く掲げ隊伍を組織或は自動車に乘り領事館に押寄せ夕刻は人出一杯萬歲を連呼し遂に領事館に揭げてある國旗を引降し足下に踏みにじり館內に闖入せんとしピストルを亂射し館內よりも應射し警備の裝飾イルミネーションは忽ち暗夜と化した工部局より警官二百名出動し漸く退散せしめた

東京の革命記念日　八十名檢束

【東京電報】ロシア革命十周年記念演說會は勞働農民黨その他の主催で昨夜神田青年會館に開催されたが辯士ことごとく中止を喰ひ七時三十五分解散を命ぜられ場の內外にて八十名檢束された

翼を連ねて海軍機半島上空へ
戰鬪機三台は大邱着陸　攻擊機は一路平壤へ

大村海軍航空隊の大村京城間および大村大連間飛行演習は、攻擊機三機、戰鬪機三機翼を連ねて八日午前七時四十分大村を出發途海に向つた、大村を發した海軍飛行機は午前十時四十分戰鬪機三機は大邱に着陸しこれと竝行して飛來したる攻擊機三機は着陸せず更に北行したが、京城を通過して平壤に着陸のはず

攻擊機は更に大連へ

戰鬪機は一番機操縱者市川中尉指揮の下に二番機（河野二等水兵）三番機操縱者安延中尉指揮となり二番機（戸澤一等水兵）三番機（飯田三等兵曹）で大村より飛航に出で三機とも大邱までのコースを通過飛行動を執りつつ飛行し戰鬪機は大邱に着陸ガソリンの補給をなし直ちに京城汝矣島へ、攻擊機は大邱で友機と別れて一路京城の上空を通過平壤に向ひ同地でガソリンの補給を受けて一泊翌九日は戰鬪機は操縱者安倉午前八時京城汝矣島より大村島途飛行の途につくはずで攻擊機は九日午前八時平壤を發して大連に向ひ操縱者安倉して平壤に引返して一泊、十日平壤往航と同コースにて平壤より大村へ歸還することになつてゐる

着陸の際顚覆

大邱に着陸の際戰鬪機一機顚覆したが搭乘者には何等異狀なし（總督府着）

老い行く秋

お隣の正教堂で犠牲者の追悼會
革命記念日の反面に　白系露人の盡きぬ恨

昨七日は勞農ロシヤの革命記念日であつた、京城貞洞の總領事館では祝賀會を催すと共に在城各國領事館および有志の祝賀を受けたが、これは即ち赤系露人の喜び、催し事であつて、それ等赤い勢力に驅逐され、常に生活苦と戰ひながら、國外を流浪してゐる白系露人に取つては實に忘れんとして忘れることの出來ない恐怖の日である、幾多の同胞がその赤い魔手の爲に尊い生命を奪はれた恨みの日である、在城約五十名の白系露人は勞農總領事館と時を同じくする貞洞正教會堂に會衆し七日正午靜かに又盛んなる犧牲者の追悼會を催し頗る皮肉あるコントラストを呈してゐた

慶山水利に穩かならぬ雲行
限外起債一萬圓の償却が問題のたね

慶北慶山水利組合では工事費四十萬圓の見積りで着手されたものであるが、設計の誤謬の組織なりしため、工事監督の不行屆のためか豫定の四十萬圓で尻つぼまりとなり止むなく限外起債一萬圓を以てまがりなりにも辻褄を合せてゐるたしかもその限外起債の一萬圓は組合員と自作大地主側が秘密に事を運んだもので一般小地主や小作人には知らせてゐなかつたが、この負擔の償却には組合員の外に更にこの一萬圓の負擔を小作人に加重するといふことが判明した爲小作人側は非常に憤慨し目下組合側の方策に出るより外に途がないため最近豫定の公課金も拂はないため穩かならぬ雲行を示してゐると

野球入場料に課税

【東京電報】野球入場料の課稅問題はこれまで各方面にて種々論議されたが東京府は明年度豫算に於てこれを課税する方針で調査中である即ち六大學リーグ戰始め野球入場料を五十錢以下を課税しこれ以上を徴收する場合は一錢興行物同樣興行税および地税を附加するにあらしい

在來暦には多少誤謬がある
民暦と在來暦の相違につき　仁川觀測所發表

この暦變遷されつゝある昭和三年朝鮮民暦中に在來暦に比し一日位の誤差ある所があるので一般には或は疑惑を以て迎へる向があるかも知れないとして總督府觀測所では次ぎのやうに説明をしてゐる

在來暦は朝鮮民暦に比べて一日位の相違ふことがある。昭和三年暦にもこんな例がある。一般家庭に掛つて居る日繰暦又は廣告紙刷込の暦様等に在る陰暦は多く萬歲暦とか千歲暦の樣な在來暦から取つたのが多い。然るに此の在來暦は概ね往昔支那北京・東經百十六度二十八分の子午線を標準として計算したるものなるが故に現今本邦中央標準時（東經百三十五度）を用ひて計算したる朝鮮民暦に比し經度に於て凡そ一時十四分の差があるから時に依つては前後に依つて月の大小及日附の變遷を生ずることがある之が爲一般公衆の信賴に依る宗教祭祀、商取引其の他の日取上面白からざる疑惑を招致し甚しきに至つては田舍市の市がたゝなくなる虞へあると聞いた。此の昭和三年朝鮮民暦の中にも斯かる例がある即ち朝鮮民暦に於て八月大、九月小となつて居るが在來暦は之と反對に八月小、九月大となつて居る、從つて在來暦は朝鮮民暦に比べて陰の九月一日が一日宛繰延ふことになる譯である、云ふ迄もなく一般公衆は朝鮮の本暦たる朝鮮民暦に依るが正當であるから決して迷ふが如きことはしない樣に豫め注意して置く次第である

美術協會の洋畫展　本社來青閣で

朝鮮美術協會主催の第三回洋畫展覽會は同人田邊至一氏ほかを審査員として一般から作品を募集し來る二十日から本社來青閣に於て開催することゝなつた。同協會は朝鮮における唯一の洋畫團體として在城中には前田、佐藤、日吉氏等朝鮮畫壇の一流の人々を持ち外新進の多數の會友を持つてゐるので本年の朝鮮美術展覽會を飾る催しと大きな收穫をもたらすものと期待されてゐる

明日から三日間開催
本紙讀者慰安活動大會【中央館で晝夜二回】

本社は讀者の愛顧に報ゆるため聊か慰安の意味をもつて十一月九、十、十一の三日間京城府内永樂町中央館を借り受け『讀者慰安活動寫眞大會』を催します。映畫は松竹プロダクション第二回作品として公にした傑作『紫頭巾』全八卷および喜劇を上映し入場料は無料（左記入場券所持者に限る）ただし場內整理として一人金十錢を申し受けます。（但階上には下足料として外に金五錢を申し受けます）

京城日報讀者慰安活動寫眞大會入場券
―十一月九、十、十一三日間有効―
入場無料　場內整理として一人金拾錢を申受く　階上は下足料として外に金五錢を申受く
場所　永樂町　中央館
主催　京城日報社

ボストン地方の水害

【ボストン七日發】當地方一帶水害につき國際赤十字の調査によればニウイングランド地方の死者約二十五名バーモント州以下二州は死者七十六名總損害約一億弗に達し被害都市約五十家屋流失の爲住居を失つたもの約五萬八千に達するとなほ洪水は漸次減水しつゝある

橫斷飛行に五萬圓提供

【ペンシルバニア七日發】アメリカダラースの實業家イエスターウッド氏はアメリカ陸海軍兩飛行家にてダラス、ハウイ、グアム或ひはマニラをへてホンコンに達する航路飛行に成功した者に五萬ドルを提供すると發表した

伏賢峠に强盜現る
大邱署俄に活動開始

【大邱特電】大邱府鳴山町李某一は六日夜府外伏賢峠を通行中覆面せる强盜現れピストルをつきつけ所持金二百四十圓を强奪逃走した大邱署では大活動を開始した

内地畫壇の作品を紹介
本社來青閣で　好愛者の爲に展覽

半島美術界の進運は近來日ざましきものあり今秋の鮮展の如きは洋畫日本畫の兩部に四名の入選者を出し、朝鮮の爲に大いに氣を吐いたのであるが一方半島の美術愛好者といふのは殆どその鑑賞眼が定まつてゐるので、美術の健全なる發達を期する上には一つの支障とも見られるのである。然るに今度本社はこの點に鑑み美術鑑賞の民衆的趣味勃興を促すべく内地畫壇の大家および中堅といはれる人々の筆に成つた二百餘點の作品を集めこれを來たる十二日から本社來青閣に陳列多數好愛者の鑑賞に供し、併せて廉價の販賣を以てお頒ちもするといふ催しを企てたのである。この催しは全くこの趣味を高めたいの趣旨から出たもので一大展覽會を擧き起すものに外ならない例へば作家の顏觸れを紹介するも、臨時にその人ありと知られたる、結城素明、中村岳陵、山內多門、高島北海、小室翠雲、尾竹竹坡、尾竹國觀、三井萬里、平福百穗、上原古年、津端道彥、鏑木清方、水谷淸、織田觀潮、五島耕畝等堂々たる各派作家の名に充たされてをり、その作品は何れも尺五絹本で作者おのおのの獨自な鑑賞が擬はれてゐるにもかゝはらずその價格は十圓以下のものさへあり高くも八十圓をこえるものがないといふのは出品者が讓りと共にこの作品が鑑賞界から直にする處であると同時に出品者の顏家庭の床飾りにされんことである、殊には新年を迎へんとする家庭の床飾りとして好適なものが多いともこの機にこの催しをして一層民衆的たらしめるゆゑんであらう

府自動車に轢れた車夫死亡

七日午後一時四十分頃本町通り二丁目で府營自動車に轢かれた車夫は……

慶應野球に勝つて暴れる

【東京電報】慶應が積年の仇敵早大野球部をストレートで破り美事雪辱するや慶應の學生々徒の熱狂は極度に高潮され多數學生は同夜銀座街頭に現れて旗擧の美酒に醉つたがカフエーキリン、およびライオンその他では亂舞の結果店內の器物を破壞した外、街頭を濶歩して凱歌をあげ通行婦女子は恐れをなして近寄らぬ等の狼藉を極めた者もあつて慶應學生十數名は築地北紺屋署に檢束された

懸賞金詐欺にお灸

【ロンドン六日發】さきにレコードタイムを以て英佛海峽を橫斷したと稱し懸賞金を受取らうとして訴へられたジョイドロシ……

木村氏の優勝祝賀會

本町署では十二日午後五時半から大和町同署道場において先日京城で開かれた第四回武道選拔試合で優勝した同署木村巡查部長の慰勞と今回の神宮競技少年組劍道で榮冠を得て歸署した木村茂夫氏の慰勞を兼ねて祝賀會を開催する。

寺洞射擊會

寺洞在鄕軍人分會では三日明治節を下し第十三回總會および創立記念式を兼ね射擊大會を午前八時三十分寺洞分會射場で行つた選拔射擊會長をはじめ平壤支部長代理として吉江步兵少佐平壤聯隊區司令部より永松歩兵中佐岡田清水兩少佐その他多數の官民參列し午後一時三十分無事終了それより平壤醸造部倶樂部において總會および記念式を開催し五時半盛會裡に解散した射擊成績左の如し

▲第一班七名五三點一人平均七、五七▲第二班九名一五七點平均一七、四四▲第三班一二名一七四點一四、五〇▲第四班一〇名二七二點平均二七、二▲第五班一〇名二〇九點二〇、九▲第六班六名八七點一四、五

團體四班が優勝班として第一回優勝旗を授與せられたな個人成績は▲一等三七點京谷▲二等三六點後藤▲三等三十三點新子▲四等三二點▲山崎▲五等三十二點内藤（寺洞）

府内を荒した空巣覘ひ

七日午後七時頃鍾路署の本町署員が本町二丁目をはいかいしてゐた挙動不審者を取調べた處十四、五歳、二十圓と西石（もと）といふ奴で、蛇の彫刻のある純金指輪紙幣の入つた財布がま口を所持する外、白金製石入指輪、クサリ等多數の貴金屬品を所持し府内各町で空巣ねらひを働いてゐた事を自白したがなほ餘罪多數ある見込みで取調べ中、右物品に心當りのあるものは直に本町署司法係に屆出られたいと。

電車老人を轢く

八日午前七時四十分頃東大門行電車一九三號電車が蓮池町一丁目一四番地先に差かゝつた際前方を横切らんとした住居不定金某（六〇）を轢き頭部および右脚部を骨折、人事不省に陷つたので直に附近病院に擔ぎ込み手當を加へたが間もなく絶命した同人は目と耳が聾であつた爲警鈴が聞こえなかつたものであるといふが本町署では運轉手沈一天（二四）を取調べ中

人參湯

▲列車時刻の改正で京城釜山間は從來の二往復に一往復を増して三往復となつたので▲旅客側は從來の頭數が二で別れて非常に便利にかつ樂になつたがつまらぬのは列車給仕君▲彼等いはゆるチップが同じく二で割れたのと最近一般旅客が吝へるだけしかないために……すこと甚だしい

廣告

家庭常備藥　胃腸病專門泰斗　醫學博士ボアス先生遺方　元台湾總督府官醫院長　川合良太郎先生實驗證明
胃腸病は高貴藥配劑の　タイト錠にキマッタ
完全なる整腸劑は僅か十分間にてキメる驗顯
タイトー

藥價表　金五拾錢　金壹圓　金貳圓　金五圓
大阪市東區内淡路町貳丁目　本舖　限田春日堂　振替大阪四一七三〇番　全國到る處有名藥店にあり

御茶　宇治屋　京城明治町　電話二四四番

樂浪文化を象徵として新案せる銘菓
平壤土産　樂浪萬歲　樂浪落雁　樂浪煎餅
下江黃金堂　平壤（電話三〇二番）

帝國軍隊拂下げ毛布
中古品一枚壹圓七拾錢　新品同貳圓參拾錢
多少キズ物もありますが餘り安いので御問合せもあります御注文は何時でも返金又は引換致します……
東京神田區元柳原町　東京被服商會

半額大賣出し
引揚の爲め破額提供
毛シャツ　メリヤスシャツ　ワイシャツ　ネクタイ　靴下　手袋　オーバーセーター　小供シャツ　婦人シャツ　洋裝附屬品一切
持品全部　大見切　大安賣
本町二丁目　富屋支店（ちゝぶやの隣り）

精神理學療法第二回講習會
○會場　京城府櫻井町二ノ一五一　精神理學療法研究會（電話本局二七一九番）
○會期　拾壹月拾壹日ヨリ拾四日迄四日間　午後七時ヨリ
○講師　精神理學療法研究會長正七位小松兼吉先生
○講習　二十年來ノ經驗ト研究トニヨリ發明シタル精神ノ力ニ基キ家庭療法トシテ專門的醫藥トシテ修得スベキ神秘ノ入技ヲ正法ヲ教授ス
○項目　一、治病根源、靈魂自動療法　二、各論　頭部、中樞神經病、神經衰弱、不眠症、頭痛、腦貧血、腦充血、腦溢血豫防ト治療　三、胸腹部、肺病、眼鼻耳病、流行性感冒其他　四、胃腸病、肝臟、糖尿病、盲腸炎、乳腺、肛門、脊髓、肋膜、呼吸器一切、心臟、婦人病、痔疾、手ノ神經痛、吃音矯正其他
○入會手續等通知次第詳細返信ス
精神理學療法研究會長　小松兼吉先生後援會

ラヂオコタツ　無線電氣炬燵
（各國特許）絕對火災漏電の恐なし
1 電燈線より一時間の加熱で　2 お休みの間は中に入れて　3 十二時間もほこほこと暖い
特長　無臭　安全　堅牢　簡易
特價七圓五十錢（送料實費）
各地に有力なる特約店募集　カタログ進呈
大阪市北區堂島濱通一丁目　株式會社太平商會　電話北一五九三番　一五九四番　振替大阪四六三八五番

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

京城旭町二丁目八番地
瀬戸外科皮膚科醫院
電話本局二四九八番　瀬戸潔

亡父葬儀の際は御多忙中態々御會葬被成下難有御厚禮申上候
昭和二年十一月八日
嗣子　山岸爲次郎
分家　山岸鎌次

女のグループ　（1）
二千餘名の女人王國
伸びポプラに譬へた　第一高女の白楊會

過日京城全市を愛と惠みの白頭でおほつた本社主催の白薔薇花の日に雄々しくもふるひ起ち自ら街頭に出で顧みられぬあはれな人々のためにその救ひを求め

献身的に 努力した府內各婦人團體—中世紀は婦人と子供の時代なりと世人に深く思はしめた樣に今や女性は古き殻を脫いで自ら女性としての輝きを發揮すべく愈々孜々と努力してゐる事である運動から運動への進路をたどつてゐる府內の婦人團體を紹介して見やう

◇

現在二千有餘名の會員を擁し過年々々二百余名の新會員の入會を見てゐる白楊會その母體が府內唯一の第一高等女學校であるだけ、今後の發展に於ける

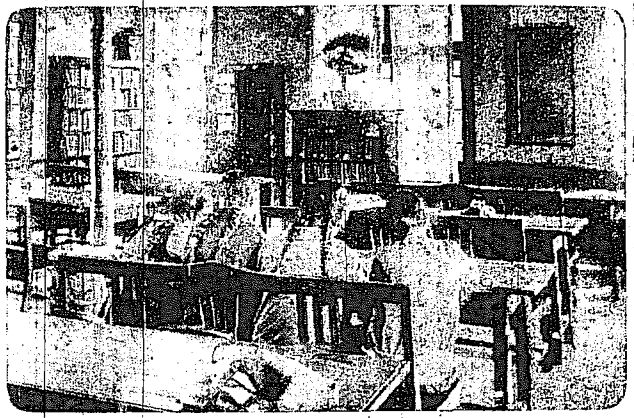
婦人團體 中恐らくその第一位として數へられる事であろう。すがくしくのびる樹齡特有のポプラにたとへて白楊會と名付けたのは大正三年であつた。當時同校の卒業生のグループをただ同窓會と名づけたにすぎなかつたが白楊會と呼稱して以來の同校卒業生から

同會會員 の働きは素晴らしかつた。婦人のための講演會、料理會、編物講習會等、數へあぐれば限りがない。しかも最も意義ある企てと世人に思はしめた二つの事業がある。一つは大正十一年、南山町の舊校舍から新築の現校舍にうつるの日如何にしても女子の知識を滿たさねばならぬと

音樂會を 催し、又寄附金を募集して同校校庭に新設された圖書館である。府內女學校中圖書館が新設されたのは恐らく同會を以て嚆矢となす事であろう。次ぎはその翌同校に裁縫用のミシンを購入するため公會堂において

二日間に わたり音樂會を催した事である。同校音樂教授として全鮮一の權ある大塚明之助氏の指揮によつて翌日出演した同校生徒、會員は勿論一般生徒、會員達も心を一にして只母校のためにこれにあたつたのである。

活躍以上の好成績がもたらされた事は勿論である。現會長尾形氏を中心とする白楊會の中心人物を目してゐる方々を列記してみると、原事、小宮山コウ、石川マサエ、岡田節、安藤タキ、矢吹ハル、金子照子、土屋ウメ、松尾節子、倉本、石多川久枝、戶出田子、片岡高子、喜多川市子、村うた、本多タマキ、中島綾子、安藤京子、梅利のぶ、岩崎み子、松田ゆき、不井かよ（寫眞は白楊會圖書館）



子供の繪本に就て　（中）

第一　道德的に健全でなければならない

道德的といふのは、必ずしも修身上の教訓といふ狹い意味ではない。勿論それも大切なことではあるが、子供繪本としては、自由に各種の題材が取扱はれてゆく中に、全體の標準が道德的に健全であることが要件である。世間には子供の興味本位に墮して、卑俗な本能性に刺戟を與へるやうなことを材料にしたり、（現式の不良繪本に特に多い）形や線や描寫の樣式が滑稽であつたりする（いはゆる現代式のものに往々ある）ものが往々あるが、これ等は子供に適するものではない。滑稽といふことは、子供の生活を明るくする效果から見て極めて必要なものであるけれども、餘り過ぎる誇張や毒過ぎる皮肉の類は、しばしば子供らしい健全さをそこなふものである。又、消極になつては、道德的といふことが出來ないのである。情緒的纖細といふことは子供としても道德的なことであるけれども、餘りに感傷的に流れて子供らしい聰明さを失つたりするに至つては、健全といふことが出來ない。想像といふことは、子供の世界の重な精神能力であつて、繪本としても、そこに豐かな領域があり、興味の生きてうごく大きな力となるものであるけれども、徒らに空想のための空想をもてあそんで、子供相當の條理を無視するに至つては、これまた健全といふことは出來ない。滑稽と情緒的纖細と想像の三つは子供繪本の主要素であるだけに、その健全性の如何について特に注意を要することが多いのである。

第三　友誼的でなければならない

藝術的とか道德的健全とかいふことを擧げると、何かしら堅くるしい、上品ぶつた感じがおこるが、繪本はその本質において、子供の友達であるから、それよりも親しみ易くなじみ易いといふことが、一層大切な要件である。これがためには、その內容も、子供に適する以上に子供を樂しまし、幸福にするものでなければならない。その點が繪本と普通の教科書との違ひである。教科書は教授しようとし教訓しようとする。繪本も固い意味においては同じ目的をもつこともあるけれども、子供との直接のふれ方としては、無理に教育されるやうな心持ちを子供に感じさせるものがあつてはならない。殊に幼い子供が繪本に對する態度は、自分の樂しんで有してゐる世界をその繪の中に見出して喜ぶのであつて、一册は新しいものを求めるのではない。いはゞ自分の感情なりが表現されてゐることに滿足し、安心し、愉快するのである。眼も電車なり、人形を抱く子なり、眼中の態度と心持ちに、親しい發りを樂しむのである。しかして繪本の最も重要な教育效果も、又實にこゝにあるのであつてや、大きい子供になれば、好奇心とか、求知心とか、多少違つた態度で繪本に接するが、それにしても氣のおけない友達仲間として對するので、親しみ易く、親しまれようといふ關係ではない。從つて繪にもさうした趣を露骨に現してゐるものは、すぐに子供にきらはれる、いはゞ敬遠される。從つて繪本としての國の教育的役目をも決して現し得ない。しかし友誼的であるからには、子供の御機嫌をとり、子供におもねるものであつてもならぬ、これは內容に止まらない。繪本の體裁などについても考慮せらるべきことで、子供繪本のもたなければならぬ親さと、その底に流れる眞面目さとは、實にこの要件から出るのである。

京劇の八百子初日を觀る

◇……木下八百子一行の京劇お目見得狂言は一番目時代劇「藤十郎の戀」二番目現代劇「美しき村」三番目狂言劇「高松屋」の三つである。

◇……藤十郎は嵐良一の出しものである。嵐の市郎は、恰幅もあり、聲量もあり、藝にサビもあつて凄味があつた。殊に上出來の藤木屋がよかつた。

◇……お梶の扮裝は紅太が艷麗の點も相當の出來。宇野の局役の仁左は照明が暗過ぎて氣の毒な役割。小川の旅人宗二郎、松浦のお町も相當の出來。

◇……「美しき村」一幕は、八百子得意の出しものとあつて、熱演したいゝ腕を見せた。八百子のお光は、何か欲まつて出て申分がない。家へ歸つたよろこび、ハサイの浪漫、愛兒への愛着、セリフも深さがあつて、シンミりとさせた。

◇……寺內の兒太郎は聊か物足りないところがあつた。殊に科白のメリハリが、顏容の氣持ちにピッタリ來ないところがあつた。たとへば「ハサイに行け、さうして馬入を探してやれ……」といふやうな科白は「クロンボー」といふ言葉で舞臺を失笑させた。

◇……けれどもこれは原著よりは脚本の罪であらう。素朴な村の青年らしさと最後に、姉をお光と相擁して、自分の愛によみがへるあたりはよく出來た。端役ながら竹川の老爺太郎は上出來であつた。

◇……「高松屋のお菊」は作者の新戶氏が舞臺監督として控へて居るだけに舞臺の運びにも苦心が拂はれて居る。八百子のお菊、寺田の黒澤、松浦の銀子、嵐の宗兵衛といづれもしつかりして居た。

◇……この一座が、近頃新派劇の劇界を藻鑑し、しかも立廻りなどに非常に流暢を見せたのは、要するに粒が揃つて居るからであらう（寺山生＝寫眞八百子のお光）

婦人の帽子の冠り方
……不作法にならぬ注意……

日本の婦人は、まだ洋裝になれてゐませんから、洋裝をした場合知らずしらず不作法になることが少くないやうに存じます。殊に最も人目に立ち易いのは帽子のかむり方でございます。」日本の婦人はかなり物になれてをりません、洋裝をして初めて帽子を用ゐるのですから、この帽子が邪魔しく窮屈しく感じられるのは無理からぬ事と存ぜられます。で洋裝の輕快さをお喜びになる方も、帽子の邪魔しさだけには聊か閉口なさるやうにお見受けいたします。

その結果として、日本婦人の洋裝には大抵帽子を阿彌陀にかぶられてゐるのを見受けます、殆ど十人が十人ながら帽子を阿彌陀かぶりにして、額にその邪魔しさから逃れてゐられる御樣子です、さもなければ見るから吹出したくなるほど頭の先へ淺くかぶつてゐられますが、このあみだかぶりや、淺いかぶり方は、あちらでは大層な不作法とされてゐるのですから、いやしくも洋裝をする以上は、是非とも注意することが必要であると存じます。

それならば帽子はどんな風にかぶるべきであるかと申しますに、深くそして前のめりにかぶらねばなりません。殆ど額を露出するといふことが不作法になるのですから、帽子によつて額の全部をかくすやうに、帽子の前が眉へ來るくらゐにまで、深くかぶるのが、婦人の帽子の正當なかぶり方なのです。

そして帽子をかぶられたら、いつでも眉へ手をあてゝ御覧なさいませ帽子の前緣が眉に觸れてゐるならば、それで御自分の帽子は不作法にかぶられてゐないと御安心なさいませ（伊藤文子女史談）

讀者慰安　活動映畫（二面參照）
（上）紫山白光の劍戟　（下）紫頭巾のぬれば

▲時代劇「紫山白光」片岡松燕主演▲時代劇「紫頭巾」前後篇十六卷市川右太衛門、長谷川一夫、武井龍三、杉狩兒、岩…等共演

秋向のネクタイ　—清新第一—

秋向きのネクタイには洗練な氣に滿ち滿ちたデザインのものが澤山現れてをります。すなはち最も新しい傾向のものでは、原始的な模樣を近代人の趣味に加味しくあしらつたものだとか、縞成派の畫を應用した極めて高雅的な幻想模樣等で、いづれも新しい若い人達に喜ばれつゝあります。從來流行して來た所謂模樣だとか、藝術的模樣も矢張り流行としてうごかぬ地を見せてをり、それが木目や斜縞にあしらはれて直線と曲線の交錯の美とで極めて柔軟な味があります。同時にこれ等の傾向を證するに、今年の流行色の渋茶、江戶紫、納戶、うすい鼠色、茶鼠などで以て染めてをりますから、全體が洗練されて、しつとりと落つきがあり、色合と模樣と相まつて、新鮮なおもむきがあり、しようしやであります。又最近生地について研究された結果としてネクタイにありがちの結び目のシワの出ないものが出來ました。すなはちグレースポプリン、シャルマント等がそれであります。或はシンに改良が施されてシワを防いだものもあります。その他一般に結び心地がよろしく、極めて氣持ちよい陸羽のものとなつてをります。右の內紳士むきには渋茶や鼠色系統や鼠、渋茶の幻想模樣など、若人むきには江戶紫納戶色の木目入柄聯模樣や、木目に雲形等を現したものなどが一般に喜ばれてをります。

快活な中の奥床かしさ
學院はほんと自由ですと　黑田雪子さん
——學校を出たお嬢さんがた——（三）

ある日の正午、モーターサイレンの響きがはつきり聞取れる程に靜かな一室である。夫人と雪枝さんと記者の三人は今テーブルを圍んでゐる。ほぐれた話の緒はつづくべくもない。

◇

西小門町七十五番地は東京理事會黑田天氏の邸宅である。籠に花を咲かせてゐるこの一劃はその邸宅の應接室である。」

◇

濃いまつ毛、チャーミングなその瞳、微笑のこぼるゝ口元、母の膝下で、雪枝さんは黑田氏の長女として又二人の姉妹の姉としてうひうひしくのびられた現在、ゆきの名にふさはしい處女を記者にあたへたのであつた。」

◇

雪枝さんは女學院に學び「手の技工は餘り好きではありません」「好きなのはフランス語に音樂、それにスポーツ」と快活な口調を以て語らるゝ雪枝さんであつた。「學院はほんとに自由です、時にはこれが缺點かと疑ふ事もあります」とは夫人の言葉である。その話か快活な雪枝さんの一面のプログラムの中には生花稽古時間がチャンといれられてある。（寫眞は雪子さん）」

◇

「親しい中にも古い時代のよい所を喜ぶ學校に對する所感である。」

受驗の準備　今晩の課題（答案を募る）

國語（昭和二年仁川高女）

左の文を讀んで次の問に答へなさい。城山寺で四人の僧が一室に閉ぢこもつて、七日間の無言の行を初めた。小僧が一人だけ自由に室內に出入させて、いろいろの用を足させた。夜が更けるにつれて燈がだんだん暗くなりかけ、今にも消えさうになつた。末席に坐つてゐた僧は、それが氣になつてしかたがない。うつかり口をきいてしまつた。「小僧、早く燈心をかきたててくれ」一隣に坐つてゐた僧が之を聞いて。「無言の行に口をきくといふ法があるか」第二坐の僧は二人とも規則を破つたのが不快でたまらない。「あなたがたはとんでもない人たちだ」三人とも物を言つてしまつたので、上座の老僧がもつたいらしい顔をして、「物を言はないのはわしばかりだ」

問 (1)この文のわけを、出來るだけ短かく、ちゞめてお書きなさい。(2)この文を讀んで、感じたことをお書きなさい。

算術（昭和二年善隣商業）

(1)次の各式を計算しなさい。

(イ) $\{(321-153)+5.6\times7-42\}\div(42+2)$

(ロ) $0.34\times4\times9+36-\{1-(0.3-0.03)\times3\}$

(ハ) $\left(1-\frac{1}{8}\right)+\left(10\times\frac{3}{5}-1\frac{1}{5}\right)\times\left(\frac{15}{18}\times1\frac{1}{4}\times\frac{5}{8}+\frac{35}{[illegible]}\right)$

(2)甲乙二人が持つて居る金は、甲は乙の5倍より14錢少いのです。又乙の持つてゐる錢は甲の1.5倍より[illegible]あります。甲乙各幾何ですか。

(3)甲乙二人の所持金を合せて100圓です。甲は乙の3倍より2圓多い時、甲乙二人の持つてゐる金は各々幾何ですか。

もう一人……◇
旅舍にて　草野　龍王

してやかに犬と見合ふ將休み
日かさねし銀降たゝむ二人哉
枯もぎに客も出で來たり
砥井と通みないで仕舞い鬼
吉條玉もずからみカンナ花
潮退くふたゝびしめし障子哉
將うどにもう一人ある晩の音

劇と映畫

大正館（九日から）▲「歡樂地獄」八卷 ジャクリーン・ノーマン、ジャック・メリー、アルデン主演▲時代劇「御守殿金次」五卷 若葉三郎、石栗信子主演▲新劇「先生とその娘」八卷 新井淳、小森田正一主演

中央館（九日から三日間）佐々木實則、小森田正一主演……出十五錢、階下十錢

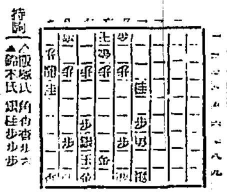
十一月九日
（舊曆十月十六日）
▲九白 ▲甲寅 ▲負 ▲水曜 ▲丁未 ▲赤口 ▲成 ▲畢宿

▼八白▲大に頭氣の開くる大吉日、商店米穀販物等利潤と內と庚が吉
▼九紫▲氣力に乏しく物事不進の日、掛け易い日御用心北と南が吉
▼一白▲次から次へ目出度い事が生れる午後一層吉祥と北と子が吉
▼二黑▲萬事トントン拍子に搗る日、商店にお向へ勝乾と巽と丙が吉
▼三碧▲何事に熱鬧つても駄目大凶は企てまじき日良と坤と壬が吉
▼四綠▲油斷して背負投げを喰はさるゝ日、營業物北と壬と丙が吉
▼五黃▲萬事に斷いて利潤にありつく出費內上首尾と乾と巽が吉
▼六白▲障碍がある處ろに取大の財寶を樹てるに利南と艮と壬が吉
▼七赤▲鉢頭を歡じ信用を落す日と無益が萬一する事と乾と巽吉

將棋新手合（完）
東京市日本橋區濱町一ノ五　日本將棋聯盟

香落　△六段 飯塚勘一郎（東京）　▲四段 鈴木 禎一（東京）

（續け前號指了の局面）



持駒（△飯塚氏 角香香歩歩 ▲鈴木氏 銀桂歩歩歩）

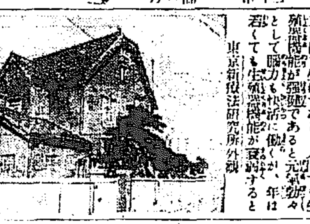
△九三歩 ▲八 桂成 △四一金 ▲六三桂 △七一香 ▲九 銀 △同金 ▲七一成桂 △同玉 ▲九一桂 △八九桂 ▲九二銀成 △七九龍 ▲同玉 △六九金迄にて飯塚氏の勝

JODK プログラム

十一月九日（水曜日）

午前一一、〇〇　料理獻立及日用品值段
午後〇、三〇　講演「簡易健康法」　命 井 天
一、三〇　天氣豫報
三、四五　ニュース
六、〇〇　初等英語講座　笹谷伝太郎
六、三〇　童話「說明書の行方」　安 俊 植
　西道雜歌　南道短雜歌　京券 沈 梅 香
　（伽倻琴並唱）　沈 相 健
七、五〇頃　ニュース其他
　ピアノ獨奏　曲未定　朴 恩 鳳
　漫談　禁酒　正岡 容
　新內　小夜ケ曉　富士松 …
　講談　明治天皇陛下　桂家 …
　翌日プログラム發表

浪花節（十日から三日間）
▲漫談（正商客）▲新內節（富士松淺譚）▲浪曲（桂家水月）▲浪曲女素樂 佐倉家…



發育不良—機能衰弱の男生殖器に
專賣特許　登錄商標　眞空水治療法器を試みよ！湧くが如き評好！

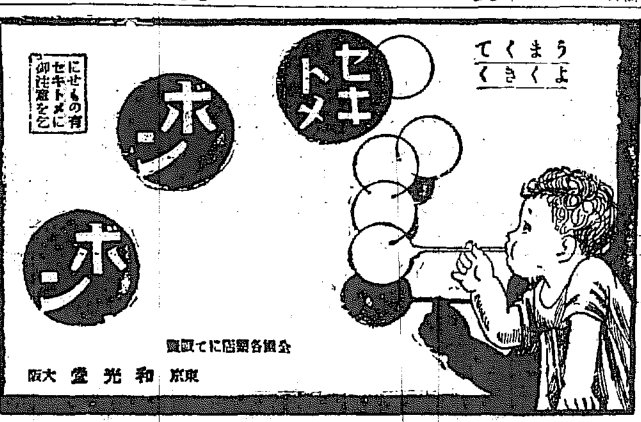
每年夏から秋にかけて溪山に出て來る小さい蛾の類は、生殖をして瞬力も熱く働くが、年は若くても生殖機能が衰弱すると生物を通じたる原則として、人間でも生殖機能が強盛であると元氣が旺々力が即ち生命である。（東京新療法研究所外報）

◇**生殖器の發育** と機能の健全ならしむることは、人生無上の幸福を增進する以上に何物にもまさる問題であるが、男子の生殖器の發育と強健に效力あるものとして、專賣特許眞空水治療法器は非常に輕便巧妙な發明器である、水器を自分で一時的に局部に作用すると、忽ち眞空作用により局部に強烈なる血液を流集し、筋肉を十二分に緊張せしめ、活力を喚起し、血肉組胞の活潑と微妙なるエンジンデュング作用により一回每に火の消えた燈の如く活氣なき状となる。

◇**弱小も強大に** なり房事過度、手淫の害、遺精、夢精、早漏、陰萎の如き一切の不能が強健を恢復して快活に生活することとなり壯力まで增進する事は、有名なる醫學博士等も實驗されてゐるが、殊に全國各地の實驗者が激しさの餘りによこした數多の感謝狀の中には、『先天的の矮小で悲觀して居たのに僅の期間で改治的に發育した』とか『不自然行爲を治した』とか『生殖器障害も治つた』とか種々の恐ろしい症狀を有して居た他の患者も『早漏が全治し自然的に快復に至つた』とか『性的早老に悲哀を感じて居たが今や壯者再來の喜びを見た』とか何れも本器の素晴らしい效果に物語るものであつて、眞に驚嘆と讚仰の情は文面に溢れて居る。

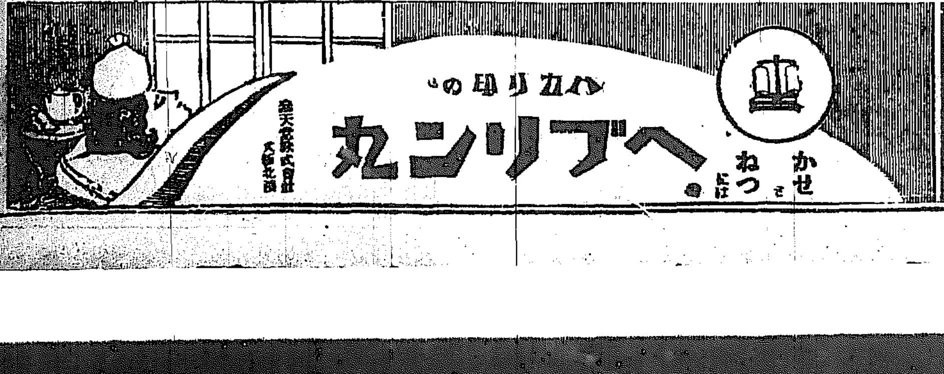
◇**包莖** も矢張り當研究所發賣の專賣特許包莖全治療器で治療すれば、無血無痛で切らずに自分で立派に矯正される。又小兒も各種實驗、共進會に於て金牌賞牌受領等を受領せること十數しき數に上つて居るので、其の效驗の確實なることが保證される。

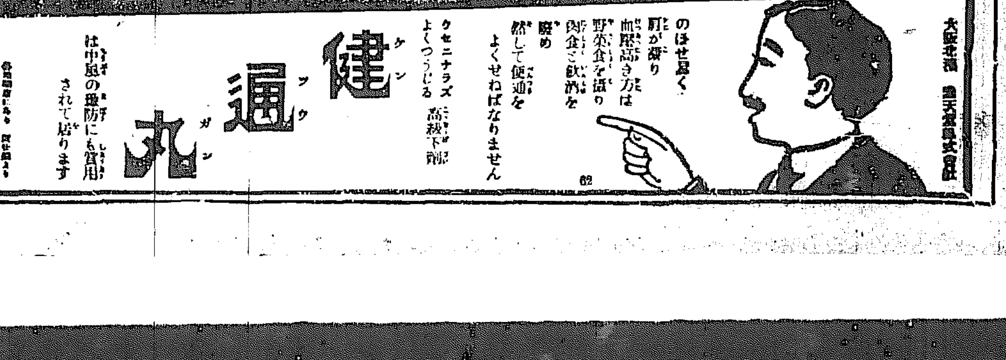
◇眞空水治療法器は定價送料共金五圓◇包莖全治療器は金四圓廿錢（代金引換の節は送料二十錢增）である、病者は特に秘密に注意し用意周到に個人名義で發送する、又誰でもハガキで申込めば非賣品圖入說明書を全部無代で贈呈する、希望者は東京市芝區神谷町十八東京新療法研究所か大阪市東區島町二丁目三二四番所大阪支部宛直ちにハガキをお出しなさい



京城明治町二丁目公設市場前
內科　胃腸病
石川醫院
電話本局三一三九〇　三五五九番

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所





南鮮方面の米取引圓滑

商内高漸増

南鮮金融界はやゝ活況を呈するに至つた。これは昨今米穀資金の需要が漸次旺盛になつて來た關係である。例年なら十月上旬頃には米穀が相當出廻るのであるが今年は例年より十月十五日頃から出廻め昨今では米穀地たる全南北一帶から米穀集散地たる群山に集まれる米は一日十七車を算し群山地方だけでも米穀資金の需要が一日五、六萬圓に達する有様である。今年は豊作に加ふるに米價は近來になく安値で群山における昨今の相場は一斤七錢見當を示し十月上旬出初めの頃は[illegible]不良で一斤六錢四、五厘見當であつたが昨今ではやゝ回復して一斤七錢見當に持ち直したのである。なほ今年は米價先安で米穀商は[illegible]付け全くなく内地からの注文によつて[illegible]ふ程度で[illegible]つゝあるが[illegible]を見越して[illegible]は[illegible]に行けれ[illegible]された[illegible]額にのぼつてゐる

手形交換と財界の推移

幾分活氣附く

金融界も[illegible]に入つて財界はいよ[illegible]して來た。八日の京城組合銀行の手形交換高は枚數、四千七百三十枚金額二百四萬二千百九十圓五十四錢を示した。手形交換高は十月からやゝ増加したが十一月に入り更に増加し初め、前週の一日平均枚數、四千七百八枚金額二百二十三萬七千余圓と前々週に對すれば一月平均千枚増し、金額は五十萬圓の増加である、更にこ[illegible]

金組短資融通

四百萬圓か

第二回

金融組合聯合會では[illegible]資金融通を[illegible]するため朝鮮金組[illegible]としては[illegible]を受け[illegible]金利[illegible]方面の[illegible]に大いに[illegible]があつ[illegible]二百四十六萬八千余圓減少してゐる。即ちこれは資金の[illegible]六十九枚増であるが金額は[illegible]に[illegible]してあるが依然として未だ不況であることを物語つてゐる

鮮銀外爲引下

一ポイント方

七日の鮮銀對外爲替は對英[illegible]一志十片十六分の十一對米四十六ドル十六分の一と前日に比べて何[illegible]

正金建値引下

一ポイント方

【東京電話】正金は市場軟調に追隨して英米爲替建値を各一ポイント引下げ左の如く改訂した
對米電信賣 四十六弗四分の一
對英同 一片十志四分の三

[illegible]で低落に次ぐに低落を以て[illegible]して[illegible]なからやゝ小康狀態を呈してゐたが昨今又また不勢をたどり對米四十六ドル十六分の一となつたのはこれがはじめてゝ近來にない記録を示した

鮮米運賃問題

解決の曙光を認む

聯合會は有賀氏に一任した

鮮航會も頑張るまい

鮮米運賃値上げ問題は[illegible]全鮮穀物商組合聯合會の調停で鮮航會側は七日大阪において協議會を開いたのに對し米穀業者も七日聯合會を開いた、しかして協議の結果、有賀會長に一任することになつたので、二ケ月にわたつて紛擾を來した問題もいよいよ今度こそは解決の曙光が認められそうになつて來た、即ち全鮮米穀業者が[illegible]なつたのは、運賃値上げ問題は米穀業者並に[illegible]に對する負擔はかさりが、その値上げによる負擔は仁川、[illegible]、百石につき八十錢、五分として七十六圓となり、値上げ額五圓七十五錢、一石につき四錢七厘五毛となり、移出總數四百萬石分はす九萬三千圓となり、金額からいへば大したものでない

會議所

表面に立つ

解決案外早いか

更に形勢によつては値上げ延期としてもよいらしい意向を持つてゐる模様であるかくて全鮮穀物業者の調停によつて明年三月頃まで据置きとなるかも知れない

鮮米運賃値上げ問題について、全鮮穀物商組合聯合會では根本的に[illegible]したよいよ調停に乘出すことになり、有賀米穀聯合會長や[illegible]鮮郵社長と[illegible]の上、兩者の協議を纏めた回答を待つことになつた、從つて形勢は[illegible]解決の域へと近づきつゝあるので、會議所方面では案外速かに解決するものと[illegible]するに至つた、なほ調停については[illegible]京城▼吉田仁川兩會頭が聯合會代表として起てその衝に當たつてゐる。

社外船の鮮米積取

開始した

[illegible]船は七日仁川にて大阪行き米を積取した[illegible]鮮航會非加盟船としてはこれが始めてである

値上は延期か

鮮航會は大阪本部において協議の結果、朝鮮郵船から吉村[illegible]が出席して協議中である。[illegible]まで回答は未着であるが、鮮航會側では[illegible]から解決を希望し[illegible]、[illegible]を主張してゐたので一石につき十錢、七圓上げを半額の五圓、三圓五十錢上げとなつたのを[illegible]と内定したのに對し、鮮航會の態度である、聯合會の態度が合致[illegible]問題の圓滿解決に[illegible]くすといふのでない、朝鮮内地の[illegible]を望んでゐる[illegible]の[illegible]度は未だ不明であるが、[illegible]の形勢から推測すれば[illegible]の道を[illegible]かしてゐるので今後の進行はやゝ樂觀されてゐる譯である

朝鮮對外貿易

五十萬圓膨脹

十月中朝鮮對外國貿易額は輸出三百四十六萬四千餘圓輸入七百二十一萬四千餘圓合計一千六十七萬九千餘圓にして、前年同月に比べて[illegible]

英國の紡績の擡頭 (下)

外國紡績の擡頭

操業短縮問題

輸出不振の難局を挽回する途は賣り値を引下げて他國と角逐するに在る。値段さへ安ければ何所の國でも景氣を見せて來るであらう、將又へ來るマンチエスター商報にも「可今はあるが値段の點で商談が纏らない」といふ事が殆ど毎週のやうに書いてある。値段さへ折合へば永年老舖を誇つたランカシヤ紡績品の事であるから相當に賣れる事は疑ひなしであるが「良い品を安く賣る」といふ事は今の場では行はれ難い。ランカシヤには勞働問題の大先祭として永年の厄介千萬な障碍がある。その上に職工の賃金も高い。各種の税金もかなり高くしそれよりも生産組織が非常に古いのである。[illegible]が、現に價値が高いから賣れない、賣れぬから製品が賣れ餘る、そこで已むなく生産を制限する。卽ち紡績會社が申合せて操業時間を短縮するのである英語でショート、タイムといふのがそれで、我が國ではこれを操短といふ、イギリス紡績の操短政策は一時逃れの窮策の如くにして實は半永久的な非常の縮小なのである

半永久の操短

ランカシヤ紡績の操短は一九二〇年に端を發し、昨年末まで六ケ年間續いたもので短縮の割合は時々變更を見たが大體二割乃至五割であつた、操短の抑も最初の目的は原綿の反騰と原綿の不足とに備へることにあつたが、その後は一轉して輸出不振の對策に變つてしまつた。卽ち原綿が足らないから操短するといつてゐたものが何時しか賣れないから休むといふ事に變化に[illegible]なつてしまつたのである。

所が思ひもかけぬ方面から一つの啓示がランカシヤに與へられたそれは例のキーンズ氏の論旨である。氏は有名なイギリスの經濟學者であるが、一流の辛辣な筆鋒を以て操短攻撃論をやり出した。氏の立論の要點を擧げると次の如くである「一、操短は一時の弥縫を期く手段としてはよいが永續的に行ふべきものではない、生産費の累加を來す惡政策だから斷然中止せよ。二、不良紡績を整理し優良紡績に生産を集中して生産費の低下を圖る」

この意見が發表されると共にイギリス紡績聯合會は直ちに洋木の思ひで惡運資本具罪體と出かけたそして永年の固執して放さなかつた操短を弊履の如く放棄してしまつた。これは昨年十二月十八日の事である。(終)

石炭の入荷旺盛

十月下旬中における鮮内各驛に到着した[illegible]一萬七千噸[illegible]二萬九千[illegible]の主なるものは[illegible]鉄道局[illegible]四百七十二噸[illegible]五百噸[illegible]

淸津對外貿易

淸津港十月中の內地移出入貿易は移出が五十萬三千六百四十七圓、移入が百十九萬四千四百五十圓と成り出入合計百六十九萬八千九十七圓である。移出では魚類の十八萬九千九十三圓が筆頭で、肥料の八萬五千八百九十圓、木材の四萬一千百十七圓が之れに次ぎ、大豆はまだ〳〵出廻らぬから僅かに七千九百圓で止まつて居る移入では金巾類の六萬圓、絹織物の四萬八千二百七十六圓小麥粉の四萬三千三百十五圓などを主なるものとする

木浦の在庫米

木浦米十月末現在の在庫高は四千九十九石二萬二千九百袋で內譯は左の通りである（木浦）

米	六五九九石	
籾	八三〇石	
粟	五〇〇〇袋	
外米	二二四〇〇〇袋	

なほ木浦における米穀の新穀出廻り狀況を聞くに例年に比して約十五日余りをおくれ五日までに約四千石の回着を見たのみであるしかして價格は相場に上七圓九十錢中七圓二十三錢下五圓七十錢である（木浦）

木浦の米移出

木浦港十月中の米移出高は五千三十六石で前年に比して約一萬三千石を減じてゐるしかし前年十一月初めよりの累計は五十一萬一千四百六十八石で前々年に比して約二萬石を增してゐるがその主なる仕向け地は左の通りである（單位石）

大阪	一九四、七四五
神戶	二二二、九一八
東京	四五、八九八
名古屋	一〇、〇二九
橫濱	四、一七三
其他	二四、一七三

輸出入貿易

輸出百三十萬四千餘圓を增加せる以て、輸入七十一萬四千餘圓減に拘らず出入合計に於ては五十八萬九千餘圓の增加を示し、一月以降累計額は輸出二千三百四十二萬五千餘圓、輸入一億五十九萬一千餘圓合計一億二千四百一萬七千餘圓にして、輸入超過七千七百十六萬六千餘圓を計上し、之を前年同期と比較すれば輸出二百二十九萬一千餘圓の增加輸入百三十九萬八千餘圓の減少出入總額六百十萬七千餘圓の減退を呈し入超額も一千六十九萬餘圓の減少である。次に本月中重要品の出入額を前年同月と比較するに輸出品中魚類紅蔘及「セメント」の出荷稍不振を告げて居るが砂糖に於て四十萬一千餘圓、木材に於て十八萬四千餘圓の出增を呈し絹織物、果實、牛皮等の諸品亦好況を呈して居る、又輸入品にありては輸出同原料綿四十八萬三千餘圓を增し、石油、綿絲布類及石炭等相當入增を示して居るが他面外米七十二萬五千餘圓の激減を呈し、木材及豆粕に於ても各二十七萬餘千圓の減少を告げ、金巾其の他綿布、栗、豆類等も亦不振を呈して居る

穀信無配か

京城穀物信託會社今期決算は十一月末を以つて締切るが今期は不良貸を漸次整理し支出を節少したが穀入荷物が減少したので収益は意外に少なく唯本月中旬以降の繁忙期を控へてゐるたけこれに唯一の望を繋いでゐるが目下の所配當は困難の模樣である

商況

大阪市中外棉相場

		前日比較
ストリクト・ミドリング 十二月渡	[illegible]	不變
ブローチ 同	[illegible]	不變
ベンゴール 同	[illegible]	不變

外棉定期 (外他)

[illegible]

綿絲布弱保合

本日米棉[illegible]綿絲部は[illegible]綿布は一寸[illegible]エジプト方面への輸出商[illegible]三品も一二圓方の引締りを見たるが當地は實需皆無小商内はあるが大口はなく又各問屋筋も明日の局報待ちの態に市況は閑散に市中マバラ筋の金融安値買物に相場は[illegible]

ゴム引續強調

[illegible]騰を續けて來たゴムは又復昨日は神戸渡現物八十七錢を呈しなるが倫敦紐育とも在庫減少と內地製造家筋の先行需要に[illegible]場は強調を辿るものと觀られ京城相場は九十一錢處である

果物類

[illegible]昨年に比すれば相場も幾分軟弱で一箱上物で五圓五十錢を唱へ[illegible]では八圓乃至一圓の減収であつた[illegible]相場は強く上物一箱七圓五十錢處を高唱えである苹果は[illegible]物も本年は蟲害および大[illegible]れて良質もの少く出廻れ相場は一箱三圓五十錢より四圓三十錢位まで

海外經濟電報

[illegible]

取引停止

[illegible]

株式

阪地安て引尻安

依然不氣乘

前場 依然氣乘薄でマバラの[illegible]ものもなかつた、併し[illegible]銘柄低迷氣分のうちにも今朝は東らずに寄付いたがアト阪地軟調の報を移して尻えずに小殺み歩調をたし、引際に至つて後に形勢一段と面白からず、保合下放れの風情さへ見せた[illegible]

最終値比較 大新六十銭安▲東新六十錢安▲新四十錢安▲京取二十錢安

愈々不味

後場 前場引尻非勢を示した[illegible]先、後場は遂に大新が八十六錢安を又東新は百六十圓餘を割り[illegible]不良の出面を見せた

大新の取組懸念

新値を切る

東阪地方における新の買物は東新を中心としたのであるが大新に[illegible]相當買進んでゐるのでこれの成行きが可成り懸念されてゐる所へ[illegible]阪地の大新短期取組高も[illegible]と云ふ巨額を示し、シカモ代引尻が[illegible]千とこれ又取組に比較して多過ぎるので、既に底力を缺いてゐる大新は賣られ勝ちの風情となつて來た、かくて今朝は、阪地の短期大新は八十七圓二十錢に落付いたが六圓五十錢の安値引となり「最近の新安値を示すに至つた」而して此大新の不良は、由來他株の形勢には偉に追隨的歩調を示すに過ぎないが、相場地合が惡化した場合は大新が先驅安をつとめる時が多いので、今朝の形勢は或

つよきよわき

株式 上る時は追隨するのに過ぎないが、一度相場地合不良となれば先驅安を努める[illegible]紙に表裏あるが、物事にはすべて陰陽がある、と考へると太新をそう見くびらない方がよい[illegible]交 今さげねば[illegible]其[illegible]の氣みも生れて來ぬ、とすれば、今の大新下がるだけ下がるのがよい、そしたら今に買方の守り

期米 前日の形勢では今朝の十二圓臺も割りそうな風情であつたが、立會つて見ると反對に[illegible]見る、相場は得てかうい風にかわり易い、余り調子にのるものではないぞよ

何所でもこの十一限は買方が[illegible]で買方の心理を[illegible]で米の買物が續々として入込んで來る、これもヤア形勢が[illegible]かも知れない

京取振はず

今期業績如何

最近京取株は振はず、やゝもすれば叩かれ勝ちであるがこれは大勢とも言へるし又京取の不良も相當り込まれてゐるためらしい。併しアト約十日を殘すに過ぎなくなつた今期業績如何と云ふに、手數料收入は前期より稍々良い方であるが有力筋が一時[illegible]の風情で殆ど代引尻を殺し、代引收入が前期の約三分の一萬圓位に過ぎないので、今期は一時一部で噂された如き[illegible]の四分配に止まる模樣である。[illegible]これがため一般財界の不振に加へるに最近取引所株が兎角賣られ勝ちなのと相まつて京取も不良の商勢を示すに至つたものである、併し既に相當低位にあるので、大した下値はあるまい、との觀測も[illegible]されてゐた

大新は上長

大新の軟調目立ちこれがため相場の前途も非常に懸念されて出した所でもあるので、[illegible]新を中心として一般に買り取の買進み[illegible]が強て、松山、成新、正崎等が漸く強氣一本で押し通して居り今の處では取組關係も上長を示して[illegible]、而してこの所新田を先頭とする松バラ筋と正崎その他の一國との對勢の姿となつてゐる

鍾新小腰り

取引所株の不良に較べると、鍾紡は割合に手堅い、殊に從來は紡織界の不振に祟られて鍾新頭重い風情であつたが帝界の大勢も大分落着模樣に見受けられる所へ、鍾紡の軟調は、從來やゝ警戒され勝ちであつた鍾新の下値を[illegible]してゐるかの如き觀を呈させてゐる、かくて、今朝は市川の百十枚腰りが

手口と出來高

バイカイ多し

七日後場新田の賣放ちを中心として活躍ある商勢を見せ千三百三十枚の商內が出來たが、八日は又復無活氣狀態に歸り京取五十五枚大新の出來高東新百二十枚鍾新百五十枚の商內に過ぎなかつた主なる手口左の如し

京取 賣方田中賣▲買方金秀
大新 賣方田中、賣 市川、松山、白井、大林▲買方松山、市川、大林
東新 賣方成新、金秀、松山、新田、市川▲買方市川、松山、中、中、大林
鍾新 賣方市川、新田、田中▲買方市川、京證

期米

伸悩む

前場 阪地高に廿四圓六十七錢と前日の止値より十八錢高に寄付、九ウ、丸大、スルの買進みに一面に七十四錢と更に締りしもカネ太の賣物に伸力を殺がれ、六十錢絡みの保合ひ前場を引けた

保合

後場 前場六十錢搦みの保合を示した阪先、後場は先限廿四圓六十五錢を腰りに寄付いたが、アト六十一錢と挽れ午ら又六十五錢と引返し保合の商狀であつた

正米の落潮で賣方の採算有利

値頭の點から云へば前年の同期に比し六圓以上下値にあるので、內鮮米の限作は相當の上にモハヤ十分織込んで居ると見ることも出來るが誰一人思惑的に買進む者はないのに鑑みると、值頭懸念のみで今後の相場を見る事は出來ない、殊に一時圓安を買つてゐた散派が正米の陷々たる暴落で僅に算盤をとり買方に對抗し得る事になつたのは、新穀の最盛季に直面して買方に形り非常な有利であり、同時に十二月の新穀出廻りの高潮前を賣方が如何にして切り拔けるかが今後の見物だと云はれてゐる

戻りは賣られ

大口物續く

昨後場大邱方面から金太を通して一手口三千石以上の賣物が入込んだ所へ、傍觀の態度を取つて居た

米買上の咎を受けるか

本年の財界は何やら內鮮米の大豐作又は商人の假需要減退等から悉へても、鮮米の二十圓、內地米の二十五六圓は最初誰も豫期して居た所であるが、政府が途中再三買上げを發表し、下値を支へたので、其の羽音が消らくと同時に再び元の非勢を辿るのは當然であり、而して今後は政府の買上げに依つて人氣を買ひに誘致したり値頭思に直進んだ手はが咎めを受ける順序だと云ふ向もある

手當米の買付

安くは出來ぬ

內地各市場に於ける當限の手當米として既に鍾受濟みの數量に仁川丈けでも二萬石以上と目されてゐるが、尙名古屋四日市方面から新規の買物が入り込みつゝある、併し積込みに餘日がないのと、其割安の買附けは出來かねる、模樣である

反撥を期待する

向ないではない

今朝神戸の柴田氏からの入電に依ると、小口筋が[illegible]米安を見越して売くいと込んだのも、鮮米に[illegible]の調節を[illegible]ものとして有力筋が買進みつゝあるため、買物の多い[illegible]に相場地合は一と反撥を期待せる向もないではない[illegible]

正米

定期手當て手堅い

京城 廻着增加と小口の金融の買物現はれたるも精米筋の買附に一二十錢安丸キ三等二十五圓二〇錢四等二十四圓七〇錢中[illegible]米上二十五圓七〇錢一等白米二[illegible]錢九厘在來種六錢七厘大豆値[illegible]るも買氣[illegible]十錢安[illegible]四圓一〇錢[illegible]圓一〇錢

仁川

九キ丙チ三等二十五圓四十錢、四等廿四圓九十錢、丸コ九ノ三等廿四圓六十錢四等廿四圓二十錢、鋼尾石抜三等廿六圓、等外米廿二圓、籾上物七錢三十六錢七厘、一等白米廿七圓五十錢、大豆(赤)山十四圓五十錢長滿十四圓廿錢、天安平澤十三圓四十錢、舒川十三圓五十錢、水原十三圓五十錢、舒州十三圓廿錢なるが、正米は定期手當米の買ひで手堅き商狀である

仁川穀物出入 (八日)

		廻着	移出
玄米	(叺)	五、三一二	[illegible]
大豆	(叺)	六、三五〇	四、五七九
白米	(叺)	一六、四八六	
同 二斗入	(袋)	八、八八五	
玄米	(叺)	三、六二	
大豆	(叺)	二、二八	

京城穀物組合建値

▲外米、新物ミートン一二、一〇▲粟、滿洲一〇、九〇[illegible]▲小豆、滿洲物一八、八〇[illegible]▲大麥、南鮮物七、七〇[illegible]▲小麥(沙里院)[illegible]▲一等白碎米一六、三〇[illegible]

市中米商小賣値

丸キ五等新米	二四圓七〇
白米卸值(百キロ)	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二七圓五〇

東京現株

[illegible]

各地の天氣 八日午前

東京 晴天	釜山 晴天		
大阪 晴天	大邱 晴天		
神戶 晴天	群山 晴天		
下關 晴天	仁川 晴天		
福岡 晴天	京城 晴天		

株式市況表 (七日)

[illegible]

期米 (七日)

[illegible]

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
○桑野健治商店
電話長三九番六三九番

チエヤー
頭痛頭重 頭腦明晰 精力絶倫
全國有名藥舖にあり
靈藥頓服只一回で 十年も若返えりし 心地すなり
年來渇仰の此の
之れ々！ 之れ々！

本舖 合資會社 松內積陽堂 大連市

京城日報

(本紙は夕刊を合せて十二頁)

會員募集▲最新科學講座全十五巻

最新科學講座

誰がこんな野蠻人たらんとするものぞ。しかし科學の常識なき國民は自然と野蠻になる。故に科學常識の涵養は文明國民として第一に必要な事だ。しかも科學を難解とした時代は過ぎた。かく面白く、かく判りやすきものであることは、本講座を繙いた人の均しく驚嘆する處である。

▲五大特色▼

印刷　最高級鮮麗無比
内容　各專門大家執筆
編輯　通俗科學の巨星による
會費　月々僅か二圓五十錢
通信　最新科學通信毎月進呈

▲驚く可き廉價得がたき附錄

毎月の附錄圖版は他で得難きものばかりである。殊に半模型式人体解剖圖、國際雲級圖、日本地質圖、四季星座等はこれだけでも十圓以上の價値がある。

▲内容見本 申越次第進呈▼
▲豫約申込 十二月六日限▼

略規：▲申込金壹圓▲毎月會費金貳圓五拾錢▲全額一時拂金參拾五圓(申込金不要)▲送料一冊につき六錢▲十二月上旬より毎月一冊宛刊行十五ヶ月完了
體裁：▲本講座は會員にのみ頒つ▲全十五巻菊判各三百餘頁▲挿畫寫眞數千▲三色版・石版・網版▲挿圖毎巻百數版

東京市麹町區内幸町一丁目六番地
國民圖書株式會社
電話銀座七八三番・二八八番・三六八六番　振替東京五二二九八番

大思想エンサイクロペヂア

内容見本進呈

先づ是丈を讀め！然らば人類最高の全知識は諸君のものだ。之横には世界思想の一大體系。縱には學術思想の理想的索引！見よ、世界に冠絕せる此思想百科全書の偉容を！

(猶、本全書廿五巻の比類なき特色は内容見本で御覽を乞ふ。)

哲學【三冊】
哲學概論 商大教授 山内得立／現代獨逸哲學思潮 早大教授文博 金子筑水／論理學 慶大教授文博 川合貞一
西洋古代中世哲學史 東北大教授 ヘリーゲル／現代佛伊哲學思潮 帝大講師 大島正徳
西洋近世哲學史 大東文化學院教授 北昤吉／現代英米哲學思潮 帝大講師 大島正徳
東洋哲學概論 帝大名譽教授文博 井上哲次郎／認識論 法大教授 三木清
宗教哲學 早大教授 宇野哲人／倫理學 帝大教授文博
印度哲學 帝大教授文博 木村泰賢／法律哲學 帝大教授 高嶋平三郎／心理學 哲學辭典 ……約百名

東洋思想【二冊】
東洋思想概說 文學博士 三宅雪嶺／印度思想概說 文學博士 大川周明／支那國民性と藝術思想
支那思想概說 高師教授 松井等／日本國民性と藝術思想 加藤咄堂
支那思想史 高師教授文學博士 中村久四郎／日本神道思想 帝大助教授 山邊習學
日本思想概說 學習院教授文博 紀平正美／日本文化と佛教 大谷大學教授 高須芳次郎
日本思想史 日本思想と儒學 井上哲次郎／現代文明と東洋思想 宮伏高信
東洋思想家研究……約五十名

宗教【二冊】
宗教學概論 帝大助教授文博 石橋智信／キリスト教思潮 青山學院教授 比屋根安定
佛教哲學 大正大學教授文博 椎尾弁匡／古代民族宗教 宇野圓空
世界宗教史 青山學院教授 比屋根安定／日本宗教神道 高師教授文博 加藤玄智
印度佛教思想史 文學博士 高楠順次郎／世界未開人宗教 宇野圓空
支那佛教思想史 帝大教授文博 常盤大定／宗教と科學 理學博士 石原純
日本佛教思想史 文學博士 鷲尾順敬／宗教と文藝
經典及宗教家研究……約廿名

文藝思想【二冊】
自然主義思潮 京大教授 成瀬無極
ロマンチシズム思潮 二高教授 佐久間政一
文藝復興期文藝思潮
ギリシャ文藝思潮 早大教授 吉江喬松
文藝批評史 早大教授 宮島新三郎
藝術論 早大教授 金子筑水
日本古代中世文藝思潮 帝大助教授 久松潜一
日本近世文藝思潮 帝大教授文博 藤村作
日本現代文藝思潮
支那文藝思潮
社會文藝思潮
文藝思想家研究……約五十名

美術・音樂【一冊】
東洋美術思潮
日本美術思潮 帝大教授文博 瀧精一
ギリシャ美術思潮 慶大教授 澤木四方吉
ゴテイック美術思潮 慶大講師 板垣鷹穂
イタリア・ルネサンス美術思潮
北歐ルネサンス美術思潮
西洋近代美術思潮
新興美術思潮
工藝美術
映畫藝術
東洋音樂概說
西洋音樂概說
藝術音樂家研究……約八十名

自然科學【二冊】
自然科學史
宇宙論 京大教授理博 山本一清
地球構造論
物質の構造 一高教授 竹内潔
電子論
相對性理論 理學博士 石原純
生物學
人類學
生命論
遺傳學
自然科學と現代思潮
醫學と現代生活
最近醫學の諸問題
精神分析
自然科學者研究……約百名

社會學【二冊】
社會科學概說
社會學概論 慶大教授
文明史
原始社會研究
中世ギルド研究
封建制度研究
獨逸派社會學
英米派社會學
佛蘭西社會學
日本村落史
現代社會研究
社會倫理
農村社會學
民族心理學
社會意識
家族
社會學者研究……約三十名

經濟學【二冊】
經濟學概論 慶大教授法博 堀江歸一
經濟史 專修大學教授 小林良正
經濟學說史 早大教授 出井盛之
日本資本主義史 商大教授 猪谷善一
經濟思想史 同志社大教授 住谷悦治
日本經濟思想史 慶大教授法博 本庄榮治郎
經濟哲學 一橋大教授 二木保幾
財政學概論
金融問題
國際金融問題
リカルド『地代論』マルサス『人口論』アダム・スミス『國富論』マルクス『資本論』
價値論
經濟政策
資本主義と帝國主義
恐慌論と帝國主義
現代經濟思潮
經濟學者研究……約三十名

政治・法律【二冊】
政治學概論 帝大講師 今中次麿
政治思想史 市村今朝藏
國家論 法大教授慶大講師 堀眞琴
政治哲學 早大教授 五來欣造
國際政治問題 鶴見祐輔
各國憲法政策史 高橋清吾
普通選擧
日本政黨史
現代政治問題
法律思想史
法律哲學
財産法概論
身分法概論
國家主義
自由主義
勞働法制
社會保險法
工場法制
小作法制
現代生活と法律思想
政治法律家研究……約三十名

社會思想【一冊】
社會思想史 九州帝大教授 波多野鼎
ユートピア社會主義
新カント派社會主義 九州帝大教授 佐々弘雄
キリスト教社會主義
共産主義
無政府主義
サンヂカリズム
ギルド社會主義
マルキシズム
ファシズム
修正派社會主義
民主々義
社會思想家研究……約三十名

社會問題【二冊】
社會問題概論 經濟學博士 永井亨
農政問題 帝大教授法博 矢作榮藏
農業經濟 京大教授法博 河田嗣郎
農村社會問題 專修大教授 河西太一郎
土地國有論 早大教授 安部磯雄
人口問題 同大教授 玉井茂
賃銀政策
協同組合
失業問題
勞働組合の發達
日本農民組合長
農民組合問題
社會局社會部長
部市政策
近代婦人運動
兒童保護問題
社會衛生
社會教育
人口問題と優生學
婦人問題

解題及辭典

(二冊) 思想名著解題 附全巻索引　東西古今の名著約二百巻の簡明精確な解題
(一冊) 思想家人名辭典 附思想参考書目集成　古代現代を通じての思想家約二千人を收め、参考書目集成は各科研究者指導に成る参考書の一大集成
(一冊) 思想用語辭典　あらゆる難解な用語を懇切に說明す。當然出づべくして出でざりし讀書人の寶卷

菊判本綴 一冊三百五十頁以上
豫約募集
申込金不要
一冊壹円

略規：▼配本期日 昭和二年十二月以降毎月下旬一巻宛配本、但昭和四年十一月に限り二巻配本。▼體裁 菊判、一冊三百五十頁以上、總クロース製、上製背革角背天金極上製本。▼會費 毎月拂込一冊壹圓（送料共）▼送料不要……
締切 十二月十日

東京日本橋
春秋社
振替東京二四八〇　電話日本橋二二五二・九二二・八六一

性典

醫學博士 赤津誠内著

其内容の深刻さに從來の性本屋は舌を捲いて驚いてゐる。尤だ此性典を一見して驚かぬ者はあるまい！是こそあらゆる意味で出版界のレコード破だ。

先づ左に掲ぐる本書の目次と本文の一節を一瞥し以て性典の眞價を知られよ。

本書目次の一節

夫婦の反目
快感の相異
二人のみの秘密としての性慾・兩性に惠まれたる快美感・閨房の道德・夫婦間の衛生・産兒制限の意味の避姙・若返り法・性慾増進法・快美感を一致させる法・淋病の豫防と治療・梅毒の治療。

本書内容の一節

夫婦の反目　妻が夫に對して最大なる愉快を相對的に求めて居るのに、夫は自己の滿足だけに忠實であるやうに想定する不滿が夫婦生活の致命的な反目となるものである。

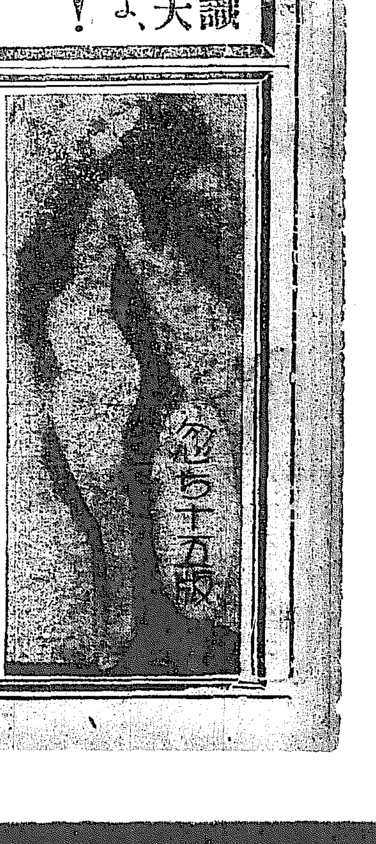
快感の相異　それを促進する器官運動に依つて、加速度に快美感を増大するのであつて、結局に於ては、時間的に云つて、女性の快美感の頂點の間が遲番であると云はれてゐるのである。

性的不感　性慾は普通の狀態であるが、その快感を感ずる事が出來ないか、或ひはそれが不確定であることを云ふのである。……普通の場合に於ては男性の性交的確定が早いので、女性の快感が作はず。

性病治療　性交後直ちに豫防的に強い藥劑を用ひるのとは殆ど確實に病菌の傳染を防ぐものである。局所療法としては藥液を以て行ふ洗滌法、注入法などがある。しかし、淋菌を全滅させるやうな強い殺菌力を持つて居る藥液は粘膜上皮細胞には有害である。

體裁　四六判本クロース特製函入金文字色箔付裝幀頗る優美高尚
内容　本文九ポイント總假名付五百三十有餘頁便利なる索引付き
定價 金壹圓五十錢 (送料十四錢)

東京神田錦町一
振替東京六二一九四
電話神田 四七一・三三九六
誠文堂



大日本百科全集の分賣

醫學博士 岡本京太郎著 **家庭醫學**
東京割烹女學校長 秋穗敬子著 **家庭料理**
理學士 原田三夫著 **家庭日常科學**

既刊八冊孰れも好評盛んに重版して居ますからどれでも一冊一圓五十錢で分賣致します。

忽五版　四六判五百廿餘頁特製函入總クロース裝金文字色箔入定價金一圓五十錢也　およそ病氣といふ病氣を四百四病といふが、本書には三百餘種もの病氣について豫防法から治療法、應急手當、看護法まで書いてあるので、頗る重寶である。

忽四版　四六判五百七十頁特製函入總クロース裝金文字色箔入定價金一圓五十錢也　和洋料理支那料理おやつ及び本膳等について材料の選び方から、調理の方法は勿論、器物用具の鑑別使用法まで書いたものであつて、女學校の教科書として歡迎されてゐる。

忽六版　四六判五百四十頁特製函入總クロース裝金文字色箔入定價金一圓五十錢也　衛生が賢眞であるのが第一に好都であるが、ガス電氣、水道ラヂオ、織物等の事は勿論、疾病豫防の事まで科學的に說明してあるのが大特徴である。

ハガキで申込　大日本百科全集發行所　なお右代金引換の代金引換にて御送り致します。又拂込の書店で御求め下さるも亦定價に送料を添へて直接お申込みも可。

〜切迫る!!〜
金拾八圓也進呈
一冊一圓五十錢の大日本百科全集全卅六冊申込めば一冊一圓で買へる。これは十八圓を獻呈するも同じである。先着者の書店で一圓の申込金を添じて本網予約を確保せられよ。ハガキで申込めば内容見本と規定書送る

箱根丸甲板上の李王同妃兩殿下

殿下がお膝にかゝえ給ふは一等船客坂本學子女史の令息敏太郎（四）君です

川崎造船所の救濟案愈よ成る

背合、兵庫の二工場を分離し　關係銀行から融資

【東京電話】八日川崎造船所の整理銀行は興業銀行に會合を開き川崎造船所の背合、兵庫の二工場を分離して新會社とし公稱資本に擔保を設定し關係銀行で一千萬圓の資金を融通するに大體意見の一致を見た

豫算討議　八、九兩日は中止

藏相から休銀の現狀を報告

【東京電話】定例閣議は八日午前十時開會豫算討議は大藏省の復活要求提出未了のため八、九兩日共中止することゝし一般政務の協議を行つたが劈頭白川陸相は支那駐屯軍につき報告をなし次いで三土藏相より休業銀行その後の狀況につき」

一、中井銀行―預金者協定約九割八分迄完了し近く昭和銀行に合併し得る見込みで協定を開始した

一、村井銀行―預金者協定の調印は可成進捗しつゝあり

一、左右田銀行―横濱興中銀行に合併の爲め預金者協定進行中

一、八十四銀行―の未拂込資本金拂込近く完了の見込み

一、近江銀行―は最初單獨開業の豫定のところ途中昭和銀行に合併することゝなり未拂込み資本金徵收に着手した後、拂込完成、地租移讓問題、公債問題等につき意見の交換を行ひ、同十一時半散會した

なほ次回閣議は十日午前十時より開會更に豫算の閣議を行ふはずである

答禮人形に　皇后陛下から御餞別

【東京電話】青い眼のお人形の答禮使として全國各府縣代表人形ゝ十日横濱出帆天洋丸でアメリカへ旅立つことゝなつたがかしこくも皇后陛下は八日御餞別として一千圓を御下賜になつたので文部省は御下賜金を國際兒童親善會の基本金に繰入れるはずである

自作農案は何とか成らう

地租委讓等につき　山本農相談

【東京電話】山本農相談＝今度の地租問題に付て地租委讓は是非昭和四年度より實行してほしいと進言したが首相も國民に對する公約を裏切る樣なことにしたくないから出來るなら四年度にしたいが豫算に手續き上のことが甘く行くかどうかは問題、大藏省の調査が濟まねば判らぬからその上で決定せねばならぬといふ話しでこの問題は政友會として最も重大であるから實現に努力する必要があるので今朝興業部の意向も聞き自分の意見も述べたが幹部の意見はなか／＼強硬の樣だ、自作農創定問題は別に話さなかつたが農林省の澤山な政策中の一でこれを獨離し閣議の問題としたり或は協議會を開いたりすることはないあまり騷がずとも何とか解決はつくであらう。」

來年度から斷行せろ

地租移讓と與黨幹部の肚

【東京電話】政友會は八日午前十時本部に於て幹部會を開き「地租移讓は昭和四年度より斷行すべし」と決定し秦幹事長はこの決定をもたらして正午首相と會見し、政府の賛成を求めた。なほ小久保政務部長は九時半山本農相と會見し地租移讓、自作農維持創定問題等につき、懇談した結果を報告した

高松宮殿下　遠洋航海に上らせらる

【横須賀電話】海軍中尉高松宮殿下は一日づけにて横須賀鎭守府づきと成らせられ八日御着任に相成つた、殿下には十二月一日練習艦隊八雲に御乘組の上遠洋航海に上らせられるはずである

虎狩の犬と道具の一隊（京城で）

寄ると觸ると改選の話ばかり

改選後の陣容はどう變るか

商議二年間の思出

廿一回、二年間の評議員會開催數であり、卅五回、常議員會開催數である、商業部會から金融部會、工業部會、交通運輸部會の開催も幾度かあつて、二年の歲月をけみした事になる、さうして十二月一日現評議員の任期滿了、改選のことゝなるのである。

卅名の評議員、六名の特別議員これを通じて、出席成績より評すれば、陳內茂吉氏は評議員中の缺席はたゞの一回だけといふ熱心さであり、藤田米三郎氏の二回西崎鶴太郎氏の三回などの順、褒彰さるべきはこの人達なるべし、

そのかみ、出席簿に缺の印のみ見えたのと比較して會議所の發展の趨勢も知れるのである。

規格統一の重要案件にも議員の努力する點が多い、各地からの申出でに對して一びも二びも力を致した、商部幹線道路に關する諮問建議、區域外電話の件、など／＼の處理案件をひろつていけば數かぎりもなく思ひ出がつゞくのである。」

◇

『私の東京の友人から手紙が來ました、そのなかにかういふ一節がある、有賀頭取の東京における觀察は別項の如し、と、有賀さんはまことに朝鮮の寶である』と渡邊定一郎氏が演說をした、有賀頭取ならぬ京城商議特別議員の有賀光豐さんが、その演說をニヤリとして聞いて居る、渡邊氏の長廣舌は東上報告になつて、阪谷芳郎男と會見したこと、田中首相と會見したことなどを一わたり話して『これから有賀さんの經濟講話を伺ひませう』と結ぶ、有賀氏が平靜な口調でその當時の東京財界狀況を一寸話して、會議所にうつる、まんまるの月が窓のやうな光りを投げて居る、淋雅な洋館の中でのこと、京城商議現議員の任期滿了に臨んでの懇談會を開いた七日夜の集まりの光景がこれであつた、仕事も一段落である、最後の懇談會も濟んだ、選擧のときが迫つたことである

◇

「本町筋の頭を押さへて居るのは銀行だ、銀行が本町筋を左右してゐるのだ、本町筋があるから銀行の門戶も張れるともいへるが、つまり銀行と商工業は離れ難い關係だ、それなるのに銀行重役が會議所に冷淡なるは遺憾だ」さう話す人も多いのである。

『渡邊さんがまだ出るでせうかね』と不審の色を顏に浮かべて問ふ人に『まあ出るだらうね、渡邊氏を最もよく知る荒井初太郎氏と有賀光豐氏の意見はどうだかわからないが……』と答へた人である。

街上で土木協會の俱樂部で、商店の奧の間で、集合所で話題をにぎはすものは會議所改選話である

二年はたつた、寺尾猛三郎氏が議員をやめるといつた。

現議員中、明確に態度をきめてゐるのは寺尾氏位であらう、十二月一日に至つて會議所の陣容はどんなに變るであらうか、役員の顏觸れがどう變化をみせることか、取沙汰のみ多くして深測知られざるところがいまの大きな興趣なのである。（終）

黨出身閣僚　意見の交換

【東京電話】閣議散會後黨出身閣僚は全部首相官邸に居殘り午餐を共にして明九日の閣僚與黨幹部懇談會および地租移讓問題等につき意見の交換を行つた

東京市債發行條件

【東京電話】東京市債千五百萬圓は左條件で發行されるに決定した

一、利率年五分五厘

一、期限五年据置廿九年償還

一、賣出價格九十六圓五十錢

一、利廻り五分六厘九毛

地方官異動決定

【東京電話】地方官の異動は左の如く決定した

休職復興局書記官　植木　庸雄

任和歌山縣書記官　補內務部長

和歌山縣內務部長　井野　次郎

任大分縣書記官　補內務部長

大分縣內務部長　伊藤　昌雄

休職を命ず

滿鐵の社債　政府の諒解を得

ラモンド氏の斡旋で　ニューヨークで募集

【東京電話】山本滿鐵社長は、田中首相、三土藏相と數次會見し六千萬圓募集の件につき打合せを行つたが最近外債に仰ぐことに大體諒解を得、過般來朝したモルガン財團代表ラモンド氏ニューヨーク着後の報告を待つて交渉に入り十二、三日頃までに決定のはずである

アメリカの虎狩隊　借切列車で乘込む

白頭山麓で大々的虎狩をやる　洋製虎大盡の一行

【安東電話】蒙古探險の任務を帶びてロスアンゼルス博物館の依賴をうけ沿海州方面を探險中であつた米國アジア探險隊長ハッド、エス、リード氏は猛獸狩の名手として知られてゐるが今回朝鮮において虎狩を思ひ立ち七日夜安東着列車にて獵用猛犬二十四頭を引連れ二列車借切にて來安一切の手續を濟ませ九日朝安東通過朝鮮に向ふはずであるが獵地は咸北白頭山下の密林地一帶にわたり大々的に行ふ由である

先發と犬の一隊入城　彈丸糧食と共に

アメリカの猛獸狩王として知られてゐる探險家リード氏はロスアンゼルス博物館の依賴をうけて咸鏡北道咸興を根據として十一月中旬より約一ケ月間狩、滿洲虎を捕獲せんとし先發隊はまづ七日朝入城同夜午後八時四十分京城着列車には獵用の藥師らしい大きな犬を二十五頭一貨車借りきりで京城へ運搬、午後十時四十五分發列車で咸鏡北道に送るとなほ食料品および彈藥等も搬載してゐた

奉天軍　正定占領

【北京八日發】大元帥府發表によれば正定は奉軍の手にあり山東軍主力は江蘇に集結してゐると

蔣介石氏　歸國の途に

【大阪電話】來朝中の蔣介石氏一行は八日午前九時ひそかに來阪それより神戶に向ひ十一時神戶出港の長崎丸で歸國の途についた

上海駐屯軍　愈よ撤退

【横須賀電話】上海駐屯中の陸戰隊一部はいよ／＼撤退する事となり准士官以上十一名下士以下四百八十名は五日特務艦間宮で歸國したが十日横須賀に入港の筈である

戰勝各國の軍備充實を痛罵

イギリス自由黨のロイドジョージ氏が

「ロンドン七日發聯合」イギリス自由黨首領たるロイドジョージ氏は七日軍縮問題に關し一場の演說を試み今や軍備に汲々たる聯合國の態度を痛罵して左の如く力說した

歐洲大戰の戰勝國は現在一千萬以上の尨大なる軍隊を持ち大戰當時よりもその軍備に於ては遙かに充實してゐる、而るに一方ドイツ、オーストリヤ、ハンガリー及びブルガリヤ等の戰敗國は合計僅々卅萬乃至卅五萬の軍隊を持つに過ぎぬ、これとりも直さず聯合國はドイツのベルサイユ條約調印に先立つて聲明した誓約卽ち『ドイツ、オーストリヤ、ハンガリー、ブルガリヤ諸國が軍備撤廢を實行すれば我々聯合國はその顰に習つて同じくこれを實行する』といふ約束を裏切るものである、故に完全な協定をとげるに非ざれば戰爭は避けがたいと信ずる、

南朝鮮鐵道の創立は十一月中旬

株は既に應募超過

【東京電話】南朝鮮鐵道は目下設立發起人總代故者により株式申込を受けすでに應募超過となつたが朝鮮の申込みが確定しないためこれが確定を待ち發起人を決定することゝなつたが創立總會は十二月中旬の豫定

服部博士入城

服部京城大學總長は八日朝入城平井學務課長、その他各關係者多數の出迎へをうけ入城した

英帝國議會召集さる

上提の諸問題

「ロンドン八日發」イギリス帝國議會は本日召集されることゝなつたが今回の議會に上提される重要案は左の如くである

一、上院改革問題

二、英吉利敎會祈禱書の改正

三、農業の保護

四、一般農業問題

五、一般經濟狀態の考慮

六、英吉利陸軍の兵器設備の完全

七、（イ）自治領に對する特惠關稅の問題

（ロ）本國に對する交通設備の改善

（ハ）英帝國市場局の事業報告

八、對外問題

（イ）ジュネーヴ三國會議に於ける英の政策

（ロ）國際聯盟問題

學校の教練の査閲開始

中等學校に對する今年度教練査閲は左の如く十一月廿二日より施行さるゝ事になつた

月日	學校	査閲官
十一月二十二日	新義州中學	査閲官歩七十八　安倍大佐
同　二十四日	群山中學	査閲官歩七十九　須賀中佐
同　二十五日	仁川商業	査閲官　安倍大佐
同　二十六日	京城師範	査閲官　安倍大佐
同　同	大邱中學	査閲官歩八〇　額谷大佐
同　二十八日	京城中學	査閲官　須賀中佐
同　同	釜山一商	査閲官　額谷大佐
同　二十九日	平壤中學	査閲官　野田大佐
同　同	釜山中學	査閲官　額谷大佐
同　三十日	京城商業	査閲官　安倍大佐
十二月一日	龍山中學	査閲官　須賀中佐
同　同	大田中學	査閲官　額谷大佐
同　三日	光州中學	査閲官　額谷大佐

辭令

【東京電報】

任警視（七等）　道警部　岡田　揆行

府屬　李　啓　錫

任府理事官（八等）　山口縣事務官　野田　四郎

任神奈川縣書記官　補學務部長　神奈川縣學務部長　戶塚九一郎

任警視廳書記官　補保安部長

興銀百十回債券

【東京電報】日本興業銀行は左の條件を以て百十回興業債券を發行する事となつた

一、發行總額　一千五百萬圓

一、利率年六分

長春の革命記念日

平穩に終る

【長春特電】長城子在住赤系露人は六日夜鐵道俱樂部にて露國革命十周年記念祝賀會を開き出席者約二百名講演および演藝會を催した、更に七日午前十一時より東支鐵道學校にて祝賀式を行つた一方長城子在住白系露人は七日正午より長春禮拜堂にて赤系露國犧牲者のために追悼會を行ひ約百五十名參列一時間にて閉會後城子へ示威行列し同地數箇所にて再び追悼會をなしたるが支那官憲も取締を嚴重にしたる爲豫想したる如き赤白兩派の間に紛擾を生ずる等の事なく双方共至極平穩に終つた

＝人＝

◇中村大尉（佛國大使館附武官補佐官）七日朝九時入城

◇石本惠吉男　八日夜退城北行

◇臼井源一氏（金剛山電鐵課長）八日夜入城天眞樓

◇中富計太氏（殖銀支店長）八日朝入城

經濟

信託法と朝鮮の信託

村上銀行課長談

朝鮮における信託業令の施行の可否に關しては目下總督府の金融制度調査委員會の調査事項の一として論議されてゐるが現在朝鮮に於ては別に取締規則のない關係上信託會社によるので銀行令と庶民の方面のみの取締をやつており多少令の間に不備の嫌ひも免れぬ譯であるこれに關し村上財務局銀行課長は左の如く語る

現在朝鮮における信託業と目すべきものは十五社總資本金九百二十萬三千圓拂込資本金二百十四萬千四百八十七圓積立金百三十一萬五千七百四十圓借入金二千二百三十五圓であるその內地信託業令に該當する百萬圓の公稱資本金を有するものは四社に過ぎぬ、だから若し朝鮮に同令を施行するとすれば何れも內地並に大體準ずることとならうがその結果は大部分の信託會社は合併又は解散の餘儀なきに至りはせぬ、この事情については同令をしく上に大いに考慮の必要があらうと結局としては決して必要かどうかも疑はしく、しかし現在としての當局の成績方針は金融機關を整ぶるものはどしどし整理をすすめ居り一般信託業者に對しても相當の監督を下すがその最低の金額信託業の規定は現在については準據とめてゐない。」

市內營業所

郵便局に於ては京城府鐘路二丁目に市內營業所を設置し來る十一月十五日より鐵道貨物の發送小荷物の受託及鐵道聯絡船其の他一般旅客荷物に關する各種の案內等の事務を取扱ふことゝなつた

交通局

一、一般客獲得一、役員改選

一、講演會

演題未定　警務局　田中武雄氏

最近の支那問題　城大教授某氏

に於て第十三回秋季總會を開き來る十一日午後四時より講演會を開く筈なるが其の次第左の如し

◇株式◇

大株短期引跡

大新　八十六圓一（二十錢高）

大舊　百卅八圓二（二十錢高）

久原　六十一圓（十錢高）

東新　百五十九圓五（三十錢高）

東京株式短期止

東新當付一六〇〇〇引値一五八八五

〇高値一六〇〇〇安値一五八〇〇

◇期正米◇

鮮內延べ（九日後場）

各地後場止

先限▲下關二九、七八▲桑名夕四十一番七五▲十二番七五▲名古屋二九、六一▲金澤二八、八三▲本二九七六

▲大阪最終卅五錢（一錢安）

全北の米價暴落防止

大地主會で

道內米價調節策については目下各道で米價の暴落は單に經濟上のみならず社會問題としても等閑に附し難いので四方大地主と當々協議をなし之が對策を研究してゐるが全羅北道では道殿大地主を以て組織せる農友會を開催して米價暴落の對策として米價が生產費を償ふに至る價格まで放賣せざることを決議しその實行方法として左の事項を徹底せしむる事になつた

一、米の放賣を防止するため地主は出來るだけ金融の途を圖ること

二、歸米の買上及外米關稅引上を政府及總督府當局に電請すること

三、農事倉庫の設立を當局に要望すること

四、小作料に出來るだけ金納を奬め肥料代も穀を以てすること

五、納稅期を延期すること

しかして政府及總督府に對する要望は同道出身の多木粂次郎氏が盡瘁することになつた

大阪期米俵合

	賣方	買方	取組高石
當限	三	三五	一八三〇〇石
中限	三六	三四	一四六五〇〇石
先限	三	三六	六〇〇石

大阪期米市況

芳賀、管理、荒野岡米三木賣り文館、牛島小河順々庄、岩田買ひ四十錢と小甘く寄付き後氣の投げに卅八錢より七錢と下道ひ利喰に卅九錢より四十錢と小固く前手筋の賣りに上は卅六錢と不味に大引す

大阪市中在米

大阪市中在米八日現在の在米高は八十三萬七千四百卅四俵と前日の在米高に比較して五百六十五俵の減少である

東京深川在米

東京深川在米八日現在高は十四萬七千九百〇四俵と前日の在米に比較して僅かに四十七俵の增加に留る

仁川各店俵合（單位百石）

出限賣方　九イ一七▲ス九二〇▲九マ一二

同　買方　九ウ三七▲金太三▲九玉九

中限賣方　ス九八七▲九玉三四▲九脇二▲九大一

同　買方　九イ五六▲九ウ二〇▲金太四八

先限賣方　金太一五▲ス九四四▲九玉四六

同　買方　▲九ウ八二▲九大六一一九脇七▲九マ四▲九イ一

海藻廻着量

木浦十月中の海藻回着高は三百二千五百三千六斤三千八百五十二圓これを種別にすると左の通りである（單位斤、圓）

	斤	圓
並布	二三八	五四
倒布	三六六	二一一
天草	三七八二	六七二
銀杏草	一九〇一	三五七
イギス	二五八六九	二三九三
櫻草	一〇三四	五八〇
雜草	三四五	一四

物價編定委員會

【北京電報】十一月十五日開かれる筈の物價編定委員會は十二月一日開會に決定した

土木協會總會

社團法人朝鮮土木建築協會は來る二十六日（土曜）午後一時より朝鮮ホテル（?）にて

◇市況◇

鮮魚

京城タイ四二▲小ダイ四五▲車エビ一〇▲モエビ七〇▲小エビ五〇▲カジキ五〇▲ツンシビ二二▲ホウボウ一〇▲ヒラス二〇▲サバ一一▲サワラ四〇▲アチ一二▲アナゴ一〇▲ヒラメ一六二▲タコ一四▲イカ二二▲アワビ七〇▲ニベ一五▲マナカツオ二五▲ブリ二五▲サヨリ二五

京城日報

商議改選
有權者の注意を喚起す

一

京城商業會議所議員の改選期は近づき、昨今有權者名簿の閲覽期に當る。いよいよ改選の結果はたして誰人出づるか、何人捨らるゝか、あらかじめ知るを得ないが、自分推を以てこれを斷ずれば大した議員の入れかへは行はれまいとおもふ。それは京城府内の選擧振が頗る沈滯に傾くの特性があるのみならず、この際新人を迎へなければならぬ職務に富んだ問題がないからなのである。從つて二三又は四五の出入はあらうけれども大して變つた顏觸れを發見しやうとは期待されない。

二

しかしながら元來が餘り活潑な運動を迎へうると考へがたきところに、二三又は四五でさへも變移をするであらうといふことは、まるで意味のないことではないのである。といふのは京城商業會議所が二年毎に改選される議員を擁いて何をなさしめ來つたかといへば、いさゝか面白い思ひなきを得ないのである。成るほど改選前後においては各部會の成立を見、會議の使命が行はれるけれども、やがて會合は缺席者の數を增すばかりであつて、改選の後半一年に至りては會議所はあれどもなきが如き有様を呈する。すなはち會議所は議員の數を有し、部會の委員たる身分を有するに止まり、その委員の構成すべき部會は存在せず、議員の構成すべき會議所は存在せずとも謂しうるやうになるのである。議員改選の際も久しくへものであるが議員が餘り多くかゝつくしが會議所の將來の意識をよく自覺して、活躍するところなくはかなは以上信ずる。

三

有ていにいへば京城商議の議員は議員たるがゆゑにのみ議員たるべきではないことをわれ等は常に認めて居る。けだし議員は商工業と密接なる關係を有するところの能力と資望とを有するところの京城における代表的人物であつて、議員たることは單に名目に過ぎない。たゞその代表人物が會議所を構成するとき、商工業者のために盡くすべき何等をも殆どなすことなく、二年を經過するのは甚だ面白くないのである。常に來議公認の職務事項も一層緊密がつきまとしてはそれ自らの標準をそれみづから認めねばならぬ時期に入り、それがいつまで續くかは問題であるが、ともかくこれから將來の態度はむしろ内部充實をはからねばなるまいとおもはれるのであつて、この際に行はれる議員改選は決して無意味ではないのである。改選に臨する有權者は言ふ迄もなく新しいと古いとを問はず組織の前にまづこのことを必ず行ふべしと言ふべきである。言ふことを條件として有權者はその有權者に投票すべきである。こひねがはくは商議改選の意義をあきらかにするを得んか。

懸案の貿易局 愈よ實現か
貿易振興促進の目的で 商工省が新設計畫

商工省では我國貿易の振興を期する方針の下に、同省内に貿易局を新設してこの振興策の助長をはかるべく、議會において誘導に關する追加豫算を提出する意向であつたが、たまたま貿易局の新設に關して外務省との間に意見の不一致を來したる爲、之が實現の要求はそのまゝ撤回の餘儀なきを見たが同省はその後更に研究考究を重ね、あくまでこれが實現を期せんとする意向で昭和三年度においては是非とも外務省その他關係官廳とも交渉を進めて、これが新設をはかる計畫ですでに來年度においてもこれが所要の經費を計上し、目下着々これが新設に伴ふ分課規程その他について準備を進めてゐるが、近來の如く貿易不振に陷つてゐるのは、要するに、政府當局におけるこの種施設の不完全なるを裏書するもので、この際は外務省又は大藏省等も認めてゐるところであるから、相當考慮して要せぬ關係上或は實現は比較的可能とも見られてゐる。

肥料管理案
農林省の計畫 使用額は約五千萬圓

農林省では肥料調査委員會第一特別委員會において決定せる無機質肥料製造助成金に關する管理方策を基礎として先頃來所管事務の調査に努めてゐたが最近に至り大體の成案を見、これが具體案の作成について同省では種々研究調査の結果この際肥料管理に關する法案の作成を遂げた即ち

一、無機質窒素肥料製造助成案
一、無機質窒素肥料管理法案
一、無機質窒素肥料特別會計法案

の三法案であるが管理の實施に當たつては當然同省内に管理に關する一局を新設する必要があり、その運用額は大體五千萬圓の見積りで特別會計としその内譯は大體左の通り見積られてゐる

▲無機質窒素肥料特別會計案
▲歳入の部

一、肥料賣捌代	六六五、〇千圓
一、借入金	二八九、九
合計	九五五、三

▲歳出の部

一、俸給	四六、〇
一、事務費	一六一、〇
一、事業費	一一七、〇
一、國債整理基金特別會計繰入	一四〇、〇
一、諸支出	四八四、〇
一、豫備費	三、三
合計	九五五、三

ゴルフ御練習中の李王殿下　箱根丸にて

スエズ運河 通過の船舶調べ
今年の上半期は二千四百五十萬噸 昨年より百五十萬噸增

一九二七年上半期における「スエズ」運河通航船舶トン數は合計二千四百五十萬二千登簿トンで、一九二六年同期に比すれば百四十四萬七千トンの增加である。今これを船舶通航の方向および船種別に示せば次ぎの如くである。

（一）方向別

	一九二七年上半期 登簿噸	前年同期比較(增) 登簿噸
南行(北より南へ通航)	[illegible]	[illegible]
北行(南より北へ通航)	[illegible]	[illegible]
合計	二四、五〇二、〇〇〇	一、四四七、〇〇〇

（二）船種別

	一九二七年上半期 登簿噸	前年同期比し(增) 登簿噸
商船	[illegible]	[illegible]
客船	[illegible]	[illegible]
油槽船	[illegible]	[illegible]
一般貨物船其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

郵船定期船の增加は主としてドイツ船の發展によるもので、獨逸汽船會社は七萬八千トンおよび北獨ロイド汽船は六萬八千トンを增加し、その他英國船は九萬四千トン、イタリー船は八萬四千トン、オランダ船は六萬二千トンの各增加を示した。しかして客船の增加したのは一般貨物船の增加によるもので、そのトン數を示せば次ぎの如くである

今回運河を通航せる主要海運國の船舶噸數を示せば左の如くである

	一九二七年上半期 登簿噸	前年同期に比し(增) 登簿噸
英國	[illegible]	[illegible]
和蘭	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]
佛蘭西	[illegible]	[illegible]
伊太利	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
米國	[illegible]	[illegible]
諾威	[illegible]	[illegible]
瑞典	[illegible]	[illegible]
丁抹	[illegible]	[illegible]

歐米旅行日誌（九）
守屋三葉生

九時頃この旅館に荷物を預けて、この旅行では見逃すことの出來ぬピラミツト、スフィンクス見物に出掛けた。囃子が威容を正して正面をにらめて居るナイル河を渡る。此邊一帶は樹木繁茂河水滿々無特のよい風景である。砂糖黍らしいところには種々の花が美しく咲き誇つて居た。行くこと二十分ばかりで郊外に出る。椰子の繁茂に土人の四角な家が見える。その部落の背後に聳えてピラミツトが三つ入れ違ひに見える、遙か右方の眺望は椰子樹の間に四五のピラミツトのそびえて居るのが見える。伊藤博士が千住の郊外の櫻だといつた櫻並樹が美しい。そして日本の内地によく似て居る。皆ナイル河の灌漑によりて耕作されて居る。水利によろしい畑地である。路傍の並木も皆よく繁えたあるアカシヤ並樹などである。蘭館がてりつくる日影をまともに受けて咲きほこつて居る、サボテンが黑々として出しやばつて居る。傍らの松の木に頭した綱木がよく繁られて居る、眼の木

部分を占領するものは花であつた、これらの興味を通して遠く砂漠につらなる沙丘を見る。又遠望が眼めせなければならない。取自隨はエヂプト六十七個のピラミツト中最も高大といはるる第四王朝クフ王の金字塔の麓に止まつた直に下車してカメルにのる。殿下以下一行十二三人ゾロリと並んだ光景は見物である、金字塔は思つたよりは小さかつた何しろ沙漠の唯中比較物のない爲かも知らぬがあまり大きなものとは思はれないスフィンクスでもさうだ。もう餘りに寫眞などで見あきてゐる爲かさまで興味がわかない。唯この遠一帶の高見から見はるかすカイロ一帶の眺望が美しい、殿下の

殿に感嘆してゐる部落椰子樹のたゞずまい全く絵の様である。ここで殿下一行の記念撮影がある。その折に寫眞屋を土人に渡して寫眞をとらうとしたら金をくれといふこれは大變だと思つて彼等が在りした土人錢貨を二枚くれたら、さあ大變だエンダリシユモネーに代へろといふ、そんなものはないからカイロでかへて貰へといふ、所だといふ、とうとう初めから終までつきまとつて來たが取合はなかつたので、悪口見た様な捨セリフを吐いて引下つた、後から跟いて見ると誰一人こんな目にあはぬ人はなかつたらしい。殿下御一行としての旅は憚りなくて今日の旅く殿ことに結びついてをり

雖するのであつた。道路物ずきに金字塔の中に這入つて見る。通路のところをロープで通つて見る所もない。中途で引返してしまふ。土人が頂上まではせ上つて又はせ下つて來るのを見た。思つたより小さいといつたところで高さ四百八十フイート、面積十三エーカー（約五町歩）と聞いてゐる。大阪城の石垣には比較は出來ないまでも雄大な石を積みあげてゐるが、その王様が即位と同時に自分の墓標にかゝつたものだといふ、酒池肉林などで昔の人の生活のおかげなどで見る人民の勞力を思ひうかべられて來る。そしてその出來上げた努力をそらおそろしく感じるので

ある。悲ひ奈何に見のがすべからざる遺跡は、これまでの興味に、殊にその進歩に驚嘆する靈魂の復活説想、しかして靈魂の住宅としての肉體保存作業これらに今日ほど東洋の土人にもしばしば見られるゝところであるが、かくまでに文化の進歩したる古代エヂプトにおいてなかなかゆゑにこの宗教觀念のみはこんな低級なところに止まつたのであらうか、それだのにこの低級なる思想を具體化した保存した宗教の何といふ進歩したもので、はあるが、この大なる予盾をどこに認めるかを研究の妙味はある。今後千年まつく見るものであるかを知らないしかし誰もかこの思想と現實の矛盾に興味を感ぜずにエヂプトを誰くる人はあるまい。

英國と犬（下）
在英　高橋濱吉

彼は如何なる場合でも國王の側をはなれた事がなかつた彼はクヰーンよりも近くキングの側に居を占め舞踊の際にさへ選舉のまと官も王宮をおのが意すまゝにはあるけなかつたけれども、彼シーザーのみは大手を振り尾をふつて汽車にパスするの自由が與へられてゐた。のみならず彼はキングの服裝に起居をさへしてゐたのであつた。キングのかたはらにクヰーンの姿を見ぬことがあつてもシーザーのみは必ずキングの影が如くついてゐた。クヰーンすらキングの手づから食をすゝめられた事がなかつたけれども、シーザーはその光榮をになつた唯一の寵愛者であつた。先帝崩御さるゝや彼シーザーは大棺に從ひしかも最も近く感從して玉體を地下に送つたのであつた。犬の愁覽して默從する有様を見た途中の參送者は何れもその目ほらしき犬の態度にハンケチをしぼらぬものがなかつたといふ。この犬物語りは『私の主人はどこに』と題した著者不明の一小冊子に載せられてゐるのであるが世界史上の美談ならざるや、シーザ

一一』が英國人間に爲り存在なのである。その小書を讀むべく余儀なくされた譯で私の讀んだのは第十七版である。第一版が一九一〇年六月十三日に發行され一年を經過せる

一九一一年三月二十日までに版を重ぬる事十七回におよんでゐる。その後數十百版が出てゐるか調べても見ないが、僅五十三ページの小冊子しかも特有な「余」は知らぬであらう。これに比し文學的價値の高い小冊子が英國で出版界の一レコードをもつてゐる事は、その小説が犬物語りなればこそと推し得るのである。英國人は世界の中で最も犬を愛し、最も多くこれを飼ふてゐる國民であるからである。ハイドパークに遊ぶものは、そのコーナーに數多の犬の墓のあるに驚くであらう。墓碑は皆なマーブルで作り、愛犬の生前の死んだ時にでも用ゐる最大限の形容詞を以て、その死を悲む文句をきざんでゐるのには更に驚くであらう。英國の犬は生前にありては飢餓を忍んで嚴格な飼育をあさるが如き生活は夢想だにし得ない譯りでなく、外出には自動車を用ゐる奢侈の生活を營み、死後かくの如く必ずは公園のみであるといふ特權を有つては、英國の犬は動物中最も幸福なものであり、時に或る人種の人間よりも更に幸福であるといはねばならぬ。

生存競爭が益々激甚に行くにつけ人の運命は怨るに際限を有して行く時、如何に犬が寵愛する人々が增加するかを證明するものでもある。如何に大が流行しつゝあるかが物語るものでもある。ロンドン名物の霧は何時までも[illegible]

今年の米作は 六千萬石以上
天候收穫共に順調で 近來にない豐作

本年度の產米收穫第二回豫想は十月卅一日を以て全鮮一齊に調査し十一月十日までに道廳を通じて農林省に報告されるはずであるが昨今農林當局における觀測は第一回豫想の六千百四十九萬石以上の豫想である。即ち第一回豫想以後各地における天候關係その他の狀况はかなり好况で殊に前回の報告を發して後各府郡からつよさに豐作を稱してゐるが總じて大なる風水害もなく病蟲害の如きはほんの一部に止まり、昨今の好天續き伴つて收穫も順調に運ばれつゝある狀態であるから第二回豫想は幾分よりは二分三厘乃至三分七八厘方の減少をみるとしても六千萬石は確實とみてよい。然し第一回豫想よりも減じたるの收穫は第二回豫想よりも減少と云ふ見方よりしても今年度收穫は豐作といふべく今回當局においては昨年の內地米穀業會議における米收穫高は左の通り。

年次別	收穫高（單位石）
十一年	[illegible]
十二年	[illegible]
十三年	[illegible]
十四年	[illegible]
元年	[illegible]
平均	[illegible]
二年第一回豫想	[illegible]

天津より
善生永助

...へ財力が到底かく支邦の眼光の明かるい時代にたゝないのであるならば何時來たれの開放は恐らく何時晴れるのだらうか

敦賀朝鮮總督府同屬足下

北支那および北支那へ約一ケ月間の出張を命ぜられて、去月十九日京城を發し、奉天を振出しに撫順、長春、ハルビン、大連、旅順と廻り、一旦天津に落ち着いた。一日大連、旅順と別れ、更に満洲を離れ大連港から天潮丸により天津へ參り申候。私の觀察調查の目的は、支那と朝鮮との經濟關係が如何になりおり、將來どう展開して行くかといふことを究めんとするにあるも、汽車、汽船、自動車、人力車、馬車と乘り物づくしの旅程、案外にも旅行中は未だ寂しさを覺えずにむしろ大陸を吞み込むことは相當だけにはおりまことにもあり、いたる所に感知の人も多く、土地の事情の不便を得、日々多少の興味を持つて旅行をつゞけ申候。

...

今後の日程としては、北京、濟南、青島、徐州等の視察を終り、京城へ歸るはずに候。旅行中における調査の結果については、歸任の上にて詳しく申述べ候も、改めて御報告致したし。支那の情勢を視察し得て、對支那貿易の將來に就き研究の材料と致すべく、兼ねて希望を有つた支那の經濟事情、關稅問題、鐵道の關係、商品の動き等、南支那、北支那に渡り…

誠に良い酒は誠鶴
仁川 深見釀造場
一手販賣元 角野商店

内科胃腸科 精神科
北島醫院

今も昔も 効能で賣れる ひふくそり
大阪 高津表門筋 振替大阪九一七三一

資本金壹千五百萬圓
合資會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山支店
銀行一般ノ業務ハ勿論、支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

朝鮮及滿洲
十一月號 第二百四十號 本號より定價五十錢に引き下ぐ 半ケ年三圓 一ケ年六圓
▽世界の平和と壽府會議 …… 石井菊次郎
▽農村振興と產業組合の任務 …… 東武
▽關係めぐり▽農林大臣山本悌二郎君 …… 米田實
▽最近英文學の傾向 …… 宮嶋新三郎
▽實驗朝鮮外交苦心の一二三 …… 林權助
▽飛行機の話 …… 長岡外史
▽秋の朝鮮に來た林權助男と大倉喜八郎翁 …… 一記者
▽歐米の都市計畫と國境開發 …… 大村卓一
▽多の窒內の空氣 …… 土師盛貞
▽口腔と細菌 …… 渡邊晉
▽我十月の日記より …… 細川朝光
▽齋藤總督の歸任 …… 社長 釋尾東邦
▽總督府各課回はり …… 雲之助
▽滿洲人の新らしい商買 …… 若草山人
▽滿洲人の初見世を出す …… 吉野麗三
▽府圖書館を觀て …… 井上彥收
▽財界漫言 …… 市隱
▽大連支局 …… 一記者
▽貴族院議員の鮮滿及支那視察談 …… 一記者
▽朝鮮有賀殖銀頭取と殖銀 …… 一記者
▽煙草會社の社長となつた 高木老と松井專務 …… 町の人
▽各會社合同側面觀 …… 上談話室
▽鮮滿の富源と事業
▽世相百態 時事日誌 銀行取引停止者
□風聞駄語
發行所 京城南大門通三丁目 朝鮮及滿洲社 電話本局二二五〇番 振替京城二二三番

富士に勝る名山なく チエリーに優る銘酒なし
最優良品金牌受領 チエリー正一京
釀造元 釜山府富平町二丁目

据風呂
便利…高尚…安全
燃付け易く、二十五分間に沸く、燃料は一ケ年に一圓、一つも燃えて、二臺の費用にて經過す
◎三十八個以上、◎使用者は皆一般に賞讃せらる
創明製作元 小林商會 釜山府大廳町

列車時刻表
昭和二年十一月一日改正

下り

驛名	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ急 7.58 定州ヨリ混 8.24	平壌ヨリ混 10.00 10.30	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.40	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
新興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
龍興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.36	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
球場里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.50		

上り

驛名	2	4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.30		後 1.54	後 5.09
球場里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.08		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
龍興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
新興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.06		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.40 11.08	釜山行急 12.25		平壌行混 2.55 定州行混 3.50	奉天行急 5.47 平壌行混 6.47	定州行 9.20 釜山行 10.17

价川鐵道株式會社

頑張って走った南鮮（七）

平田生

晋州から慶南道廳が釜山に移轉されたのは大正十四年三月であつた

『道廳位とられても繁榮する素質のある土地は繁榮しますよ』やせ我慢にしろその土地の人の口に私は感服したこの地は文祿の役の激戰地である、慶長役には[illegible]二萬の兵を以つて天然の要塞地に立こもつて數萬の大軍をしばしば惱まし秀吉をして[illegible]しめたのは晋州城であつた

◇

そして落城の日晋州城の[illegible]で有名なあの毛谷村六助が敵將の[illegible]論介といふ妓生が[illegible]南江に[illegible]投死せんとする處を抱きとめてその[illegible]南江の[illegible]といふエピソードで名高い矗石樓から眺める南江の秋はまた實に絶景で名工の手になつた一幅の名畫を見る想である

◇

この落ちついた[illegible]南江の流域二千町歩の肥沃な平野こそ五穀豐熟、晋州唯一の資源である、それにこの地はまた畜產がなかなか盛んで畜牛豚鷄等年々增殖の傾向を示してゐる毎年一度この地では盛大な鬪牛が催される、その日は各地から集つて選りすぐつた優秀な力の強い偉大な鬪牛が數十頭出場し

見物人は大したものであると云ふ、晋州は慶南線の終點で泗川、三千浦、山清、陜川の居昌方面の交通はことごとくこの晋州を經由しなければならない同地方との交通機關は汽車自動車の聯絡運輸で往復が頻繁であつて、同地は南鮮における貨物の集散地である

◇

やがてこの慶南線が更に延長され全南線に接續し以つて南鮮の動脈を縦斷貫通する鐵道網が完成されたあかつきには晋州の繁榮は期して待つべきで、現在の[illegible]までの[illegible]市街も[illegible]され四十二坪の事務所に五十八人の職員がさし詰になつてゐる現在の晋州郡廳も堂々たる洋館に新築され南鮮物產の集散地として殷賑を極める事であらう（寫眞は晋州名物の鬪牛）

慶尚南道

大體前年度踏襲か

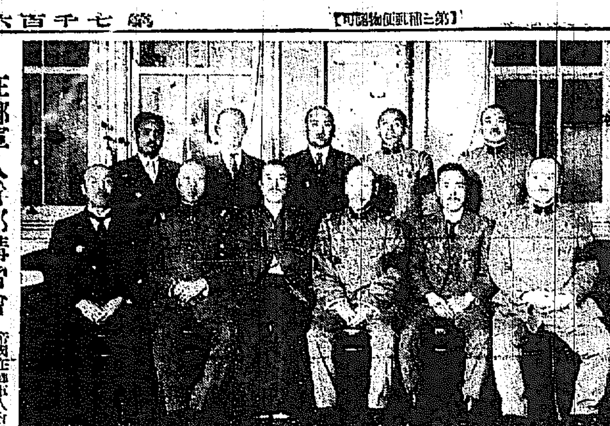
慶南明年豫算

慶南明年度豫算は道廳各課において目下それぞれ編成を急ぎつゝあり大體において前年度と大差なきものゝ如くであるが各課中新規事業としては目醒ましき成案なく[illegible]水道[illegible]の擴張は[illegible]なきため[illegible]しきらみある程財政難に[illegible]して[illegible]道內自然增收も[illegible]些々たる增收程度にて前年度踏襲に落つく模樣であるが慶南道として施設される方魚津漁港修築工事は總工費七十萬五千圓にて國庫補助され本年度を以つて完成するのであるが當初の計劃よりも約十五萬圓の剩餘を生じこれの剩餘金の運用如何が財源難に困窮せる道財政に多少の影響を與ふる處にして[illegible]注目せらるべき[illegible]である、しかしながら七十萬五千圓の工費分擔は國庫補助、地方費補助、地元民寄附の三等分にして各廿三萬五千圓の分擔支出となつて居る關係上剩餘金も三等分して返納するを至當とする意見もあり殊に方魚津地元民側分擔の二十三萬五千圓の寄附金は引續く不漁の爲に[illegible]はしからず僅か十萬圓の[illegible]に止まり居る關係上剩餘金はあげて寄附金不足額に振當てる意見もある如くにて方魚津築港剩餘金の始末は注目を惹きつゝあり（釜山）

東部五郡の面長會議

八日から東萊郡廳で

東萊郡廳にて八日より三日間慶南東部五郡（梁山、蔚山、東萊、密陽、金海）面長會議を開催し面行政に關する意見の交換及び事務打合せ等を附議するはずであるが參加面長は七十五名に達し盛會を極むべしと（釜山）



在郷軍人幹部講習會

帝國在郷軍人會では過般全國各支部より一名乃至二名の幹部を東京青年館に集め第一次の講習會を開いた朝鮮からは六名出席した朝鮮在郷軍人會の狀況を述べた寫眞は[illegible]の時の記念撮影である寫眞は第一列右より憲兵司令部代表千原[illegible]▲廣島支部代表[illegible]中佐▲憲兵司令官[illegible]少將▲東京憲兵隊長二宮大佐▲京城支部代表[illegible]中佐第二列右より憲兵司令部[illegible]大尉▲旅順支部代表[illegible]▲江原道[illegible]支部代表[illegible]▲忠南鳥致院[illegible]支部代表小栗大尉▲慶南[illegible]支部代表平山直太郎

東京水產會視察團

廿三日釜山着

東京水產會では[illegible]朝鮮漁業の[illegible]の關係が年々內地において[illegible]來たり本島の[illegible]を中心とする[illegible]團を組織し[illegible]廿一日東京[illegible]廿三日釜山着の上[illegible]沿岸の[illegible]を視察すると共に[illegible]を[illegible]查しそれより慶南沿岸を巡つて[illegible]附近一帶より[illegible]旅行をなし[illegible]に來月上旬[illegible]の由であるが一行は[illegible]方面における[illegible]の[illegible]を[illegible]して居るので[illegible]當局でも便宜をはかる豫定である（釜山）

實子殺しは精神病者

[illegible]釜山府[illegible]が去月[illegible]を[illegible]せる事件は[illegible]警察署にて取調べ中であつたが精神鑑定の結果[illegible]は立派なる精神病者と判明したので七日不起訴となり釋放せる（釜山）

天ぷら指輪で

賢婦…一杯喰はさる

咸北新興郡東上面[illegible]は去七月十八日釜山に來り大倉町二丁目[illegible]方に起き金指輪四匁九分を提供して旅費に窮したから是非二十圓を借り受けたが一方特に[illegible]が來たので去月中旬[illegible]して見た處が[illegible]金色燦然であつた金指輪は[illegible]指輪と[illegible]化してびつくりした寄日は釜山署へ詐欺にかゝつたと訴へ出た

冬を迎へて
九州炭の全盛時代へ

外に觸遇されなかつた火も明日は容間に用意せねばならぬ冬あわたゞしいがストーブ屋さんの活動につれて釜山の石炭業者も繁忙となるのは例年の通りで本年は殊の外に米が豐作であると不景氣不景氣といはれても續々市中に流入へる一方の住宅の增加それへ[illegible]多忙な工場の發達と市中の總需要量は昨年に比して約[illegible]萬四百[illegible]

[illegible]二萬三千屯といふ有樣で本年も九州炭全盛である。一方ストーブ屋さんは內地の不景氣が影響して物價下落の煽りを受けて昨年よりも[illegible]の[illegible]程度の安值であると（釜山）

は上半期の六月末までにすでに九萬屯の輸移入があるので本年は優に二十萬屯にはなる見込みである、この內釜山名物の[illegible]、瓦斯、電燈等に消化されるものが約七八割であるが一般家庭の需要となる見當で釜山は地勢の關係上九州炭が依然として優勢で一時[illegible]炭が[illegible]の[illegible]であつた當時は撫順炭が[illegible]勢力があつたが撫順炭が[illegible]へ移つてから殆ど昔日の面影がなく昨年は九州炭十二萬七千屯に對して撫順炭の[illegible]

釜山から

◇…釜山府[illegible]二山本岩吉（四五）といふ精神病者は六日朝家人の隙を窺つて家を脱け出し瀛州町字山里の松林中にて縊死

◇…同日釜山府岩南里[illegible]浦所下の海岸に死後三日位ひを經過せる內地人男年齡二十五才前後の屍體が漂着し別に遺留品も見當らず何處の誰とも判明せず府吏員に引渡した

◇…七日午前十時十分頃釜山府榮町停留所附近にて草梁町五〇九番地李上伊（六〇）と云ふ老婆が線路を橫切らんとして疾走中の電車に刎とばされて人事不省に陷り目下百濟病院にて手當中であるが生命危篤

鮮航會運賃值上問題

商議聯合會に一任

鮮航會の運賃值上げに關し釜山米穀商組合および商議方面にて種々協議を重ねつゝあつたが七日京城仁川群山[illegible]穀物商組合會議所聯合會において同問題解決の[illegible]の調停に起つを以つて鬪爭を求め來たつたので商工會議所より聯合會一任の態度を取る事となりたるがこれと同時に釜山米穀商組合より代表派遣の要求ありたるを以つて同組合より阪田文吉氏上城することに決定し六日夜釜山を發した（釜山）

慶尚北道

浦項港工事

認可さる

遅くも十二月初旬に起工

[illegible]國費八萬圓、地方費十六萬圓總計二十四萬圓の工事費を以て三ヶ年繼續事業として[illegible]工すべく[illegible]認可の指令があつたので[illegible]局より[illegible]中であつた浦項[illegible]はいよいよ[illegible]着手準備のため技手[illegible]は六日現地へ出張し目下設計の細部を整えつゝあるが遅くも十二月初旬には起工するはずである（大邱）

釜山對大邱

庭球試合

十三日大邱で

[illegible]雙方七組づゝの選手を以て[illegible]せんとする釜山對大邱庭球大會は來たる十三日午前十一時より大邱府三笠町公設コートにおいて大邱庭球協會庭球部主催の下に開催さるるはずであるが釜山側にはかつて本社大邱支局主催朝鮮六道庭球大會の決勝戰において大邱の強豪井村組と戰ひ無念の涙を吞んで以來復讎の念に燃えてやまなかつた平田倉田組があり、また大邱は[illegible]非中村組の[illegible]これに備ふるに老練の[illegible]は如何[illegible]。當日は火花をちらす激戰を見る事であらう（大邱）

黃海道

水利事業

續々勃興

馬山、梨野も近く認可申請

黃海道の耕地面積は五十三萬八千町歩を有し朝鮮內でもその首位を占めてゐるが[illegible]水に乏しくその[illegible]設備あるものは僅に二萬九千町歩にすぎないので當局の[illegible]と米穀增殖計劃を[illegible]しての結果が水利組合勃興となり起業中のものは白陽の[illegible]二二五町歩と[illegible]の九、五〇八町歩それに安岳の九、〇〇〇町歩[illegible]の一、一九四町歩[illegible]の三、五八〇町歩である[illegible]がなほこれ以外に馬山組合の六〇〇〇町歩と梨野組合の三、三〇〇町歩であるがこの二組合は目下起業準備中で近く認可申請の手續きをするはずである（海州）

盟休は當分

續くか

沙里院農校盟休事件は日を經るにつれ、生徒側の行動、漸次組織的となり目下探偵、通信方面等に分[illegible]それぞれ必要機關を設けて暇中[illegible]徹底に熱中の狀態が見へ、なかなか容易に納まりそうにもないので學校あたりでも爭議の推移には相當目をひからしており又學校側でも收拾對策上かなり頭を痛めて居るが、それがあらぬか道からも七日崔視學が來校し數時間にわたり種々協議が凝らされた模樣である（沙里院）

南川の電話

十一日から

[illegible]山郡南川[illegible]の市外電話もいよいよ十一日から開通となり三年來町民の宿望もこゝに達せられた譯であるが、電話加入者三十四名番號は[illegible]一番より五番までは各官廳に五番から三十六番まで一般加入者の番號に決定した[illegible]開通式は[illegible]川公普校において盛大にすべく準備中である（南川）

高野山の童話會

[illegible]里院高野山では二十日午後六時[illegible]

平安南道

平元線大同江鐵橋

近く架設着手

平元線第六工區はすでに工事に着手してゐるが同工區中の難工事である大同江に架する鐵橋は全長千三百六十尺に達し平元線工事中の最大工事といはれてゐるが近くこれが架設工事に着手するはずで鐵道局建設課長は平壤工事事務所の[illegible]技師と共に七日現場視察に向つた（平壤）

平壤商議

改選迫る

次期會頭は誰れか

平壤商議改選もすでに目睫の間に迫り漸く會頭の[illegible]も濃厚ならんとしてゐるが內地現會頭が立候補を[illegible]するものとすると次期會頭は何人なるやと誰しも注視する所であるが目下の處[illegible]非民治[illegible]氏の擁立をまたかつぎ上げんとする一派と大[illegible]恒造氏と現副會頭[illegible]氏をも[illegible]立てんとする三派が[illegible]から相當波瀾まき起こらん模樣である

平壤飲用水量

平壤府民が十月中に飲用せる水量は百二十一萬一千四百六十立方で九月よりは百十一萬四百立方の減少を來してをるが客年十月は百七十萬七千立方であるから大分增加を來してをるが人口增加による當然の結果であらう（平壤）

平南だより

◇大同郡林原面[illegible]山里四七李鳳鮮（五一）方へ六日午後十一時三十分頃泥棒を擬へた二名の強盜が官を裝へる強盜要ひ一名は屋外で見張をなし一名は屋內に押入り泥棒を持つて家人を脅迫し金を出さねば殺すと家人を脅迫し現金十四円八十五錢を強奪逃走した

◇平壤府柳町中村鐵工所[illegible]に雇住干と相宇甫（七〇）は六日午後一時頃同町八三李[illegible]方前の道路を通行中[illegible]口町九三大平[illegible]株式會社小使林炳洙（二〇）の操縱するオートバイに轢きたほされ双脚の足首關節を切斷され[illegible]引かれ六日午後四時頃[illegible]から歸る途中同里八〇飲食店成二）は姉の家[illegible]（六）に手を[illegible]勤（三四）の牛車に轢かれ即死した

◇小林海軍中將は九日來壤同夜七時から平壤中學校講堂に於て[illegible]

驚くべき

不正衡器發見さる

百斤に付十二斤を胡魔化す

裡里署俄然緊張す

[illegible]山部[illegible]中里丁[illegible]（三一）は三日裡里大正町において[illegible]の買入れ中[illegible]も裡里署の[illegible]に[illegible]一[illegible]取締に從事せる田中、李兩巡査が現場において同人使用の衡秤に不正の點あるを發見し直にこれを押收の上[illegible]に鑑定せしめたる處全く衡秤の[illegible]をはめ[illegible]しを[illegible]の[illegible]へをまげ[illegible]をにぶらしめ百斤に對し約十二斤づゝを不正に[illegible]

[illegible]は同人の留置と共に[illegible]は六日更に數名の[illegible]を取調べ[illegible]府の指定衡器の[illegible]であり[illegible]に[illegible]されたもの[illegible]と共に[illegible]の方面に飛び火するものと[illegible]して[illegible]の[illegible]は裡里[illegible]人もみすり業者の[illegible]であると（裡里）

平安北道

晩秋の

鴨綠江

は平和を語る

高野平壤憲兵隊長談

平壤憲兵隊長高野[illegible]中佐は鴨綠江上流の管內を巡視し本月[illegible]から[illegible]新義州における[illegible]視察を終わり[illegible]を語る晩秋の鴨綠江の流れは平和を物語り實に氣持よい旅行であつた、然しこの表面の平和は國境警備に當る人々の不斷の努力の賜なるを感じた事は申す迄もない。我國の平和それは產業開發に依るものであるがこれを進めるれる相當見るべきものもあるを見聞し喜び行く國境の爲め視察を[illegible]る愉快であつた[illegible]から見て今の[illegible]をしたのは[illegible]又は[illegible]は不必要であるし[illegible]かつたが[illegible]節に就いては[illegible]しを聞かされた[illegible]江を第一線として[illegible]論法が[illegible]の如き[illegible]に欠けてゐる[illegible]たのが[illegible]にも[illegible]に頭[illegible]が[illegible]と思はれたが何れも[illegible]の設備に乏しく之とてふ[illegible]のない[illegible]を全ふしてゐたので心強く感じた（新義州）

寧邊の人形歡迎會

寧邊郡教育會では五日午後一時から[illegible]米國兒童の使節人形の歡迎會を[illegible]公立普通學校で舉行した同校生徒の外公立小學校私立崇德女學校生徒その他[illegible]官民の參者あり盛會であつた（寧邊）

牛肺疫終熄

近く移出解禁

[illegible]新義州の牛肺疫も[illegible]月四日[illegible]して隔離[illegible]の一頭發生を最後に[illegible]一頭も發見されず[illegible]と見られ近く移出解禁の模樣である（新義州）

補助憲兵教育

新義州憲兵隊では約三十名の[illegible]に六日より[illegible]補助憲兵教育を開始した[illegible]分隊長以下[illegible]教官で期間は一箇[illegible]

職員軍慘敗

生徒軍大勝

新義州商業學校職員對二年生徒の野球戰は四日午後二時から校庭で開始職員軍人數不足で一年生選手を加へ先攻軍初二點を入れ氣勢を擧げたが結局十二A對七で敗れた時間四時五分シート左の如し

職員軍						二年軍
鎌本	原房保石野藤					
石福仲石安久大佐						
6	5	1	4	9	3	2	8	7
淨口守副村出井						
城高部山江川池笠魚						
1	6	5	7	3	4	9	8	3
二年	3	1	3	1	0	3	0	1	A
職員	2	0	1	2	1	0	0	0	1
								7—12A

全羅南道

木浦軍惜敗

對龍鐵倉庫

野球戰

[illegible]鐵木下正投手を加へて[illegible]と全木浦の野球試合は六日午後二時から木浦[illegible]球場で行つたが大接戰の上九對七で木浦軍惜敗

忠清北道

忠北線工事の

指命運動

成行注目さる

[illegible]鐵道[illegible]においては忠北線[illegible]長工事につき其の準備も漸く[illegible]を終つたので來月初旬にはいよいよ工事を請負入札に附し本年內に着工する[illegible]である[illegible]一工區[illegible]二工區にわかち第一工區を[illegible]第二工區を[illegible]川間とし第一工區より着手するはずであるが[illegible]工事は[illegible]つき[illegible]は指命入札の方法をとる意向らしく傳へられてゐるこれにつき清州においては一般の[illegible]として工事が[illegible]の手に[illegible]しかつ從來の關係上[illegible]工區を前田[illegible]平太氏に指命するか或は指命者とするかを會社に[illegible]すべく過般來しばしば各種團體および有志の會合を重ね市民の[illegible]として目的の貫徹をはかるべく會社に向け交涉委員を上京せしむる[illegible]運動を開始してゐるがその成行如何は各方面に多大の注意をひいてゐる（清州）

忠清南道

藥酒「不老」入賞

忠南[illegible]藥酒醸造[illegible]は過般[illegible]において舉行された[illegible]二回釀造品評會[illegible]に出品したが藥酒「不老」は名譽ある一等に入賞し[illegible]を得た譯である（大田）

全羅北道

裡里肥料商

組合創立

裡里における肥料取扱ひ者間には從來何等組織的の機關がなかつたが近く本府において肥料取締規則の制定を見るはずなればこの際組合を組織し置くの要ありとし北鮮米穀商[illegible]、木村[illegible]氏等發起となり四日料亭[illegible]に同業者[illegible]合規約を[illegible]し七日[illegible]した全北道における[illegible]組合はこれが嚆矢であると。因に組合の役員は左の通りである（裡里）

第一條　本組合は組合員の親睦を厚ふし當局の[illegible]の改善を計り共に[illegible]を期するを以て目的とす

第二條　本組合は裡里肥料商組合と稱し事務所を裡里全北商事株式會社內に置く

第三條　本組合の存立期限は創立の日より向ふ五ヶ年とす

第四條　本組合は益山郡益山面に於て肥料商を營む者を以て組織す

第五條　組合員は金三十圓也を加盟金として組合に提供する事を要す加盟金は脫退又は解散する場合の外返戾せず

第六條　組合員は正當の理由なくして組合を脫退し又は除名せらるゝ事なし

第七條　組合の所要經費は組合員の各均等負擔とす

第八條　本組合に組合長一名、幹事三名を置き總會に於て選任す

第九條　組合長は組合を代表し、幹事は組合長を補佐し組合長事故ある時は幹事の內に於て之を代理す

第十條　本組合に顧問若干名を置くことを得

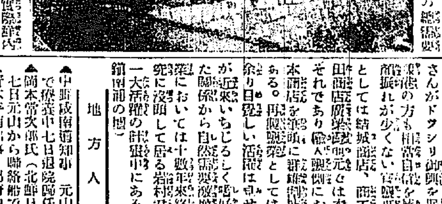
第十一條　本組合は每年秋二回定時總會を開き組合諸般の事務を協議決定す、其他組合長必要と認めたる際は臨時總會を開催す

第十二條　組合總會に於て協議せる事項は總て議事錄を作製し之に記錄し組合長之を保管す

第十三條　本組合は總會の決議に依り解散及存續をなすことを得

昭和二年十一月四日

▲役員▲全北商事株式會社組合長大木房男▲東山農事株式會社裡里出張所幹事（會計）林昌治▲群山興農株式會社裡里出張所幹事松本龜次郎▲安東洋行幹事寺內松太郎



鎭南浦鹽

鮮內需要の三分一を供給

鎭南浦は[illegible]の約四億萬斤であるが實際鮮內需要は約二億萬斤にしてその半額にも達しない現狀である。そこで當局では自給自足の方針の下に大正十七年以來廣梁、朱安を中心に既成鹽田と合して約四千町歩の鹽田を計劃しこれが成熟鹽田になればこれより生產する數量三億二千萬斤となり更に在來成熟鹽と合してまさに鮮內需要を充分に充たすことが出來る豫定で着手したのが大正十二年であるが府の財政整理に伴ふ緊縮財政の影響により前記鹽田においてもその事業公債を打切り殘部の事業はこれを休止するのやむなきに至つたのであるがもし既定計劃通り實現したりとせば今頃は[illegible]以上の一大鹽產地とする[illegible]を[illegible]ずるのであつたとは[illegible]の[illegible]であり[illegible]の[illegible]でもある、それでも大正十一年官營[illegible]も[illegible]來[illegible]山出張所が實施鹽田の[illegible]を[illegible]同時に[illegible]して宮營[illegible]の[illegible]より移つて來た結果今では[illegible]共にして年により多少の異動はあるが大體鮮內における需要高の約三分の一內外は鎭南浦よりの供給である、朝鮮內における鹽の總需要

年度	官鹽	輸入鹽	再製鹽	計
大正十一年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十二年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十三年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十四年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和元年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

余りに周知な事實である。この人々に今更說明を試むべく余りに明瞭な大きな[illegible]を受けて居るかにては[illegible]ってをり又人間のすべてがいかにわれ等のいはゆる必需品と稱するものゝ中で如何に[illegible]を持る處である。元來鹽といふものが[illegible]鹽の集散地としても[illegible]にゆかぬことによつて名高い鎭南浦は又一米の港でありリンゴの產地である

リレー選手を迎へて

【平南の巻】

[illegible]生活と切つても切れぬゆかりを持つ處の[illegible]が平和的であり理想的である我鎭南浦の特產の一として數へうる事を[illegible]とすると同時に一種神秘的な構成であることを認めぬ譯にゆかぬ鎭南浦に集散する鹽としては何といつても[illegible]が[illegible]用生產にかゝる官鹽が大部分を占めて居る。官營鹽は主として山東省の[illegible]島石島および關東州の生產鹽であるがこれは官鹽に比して三分の一にも達せない。今[illegible]五ケ年間における集散狀況を見るに

さんがドクシリ御飯を掘て居る隣の[illegible]るだけに有名ないはゆる米の港であるる、從つて鎭南浦には[illegible]に鎭南浦港として市場を[illegible]してゐる[illegible]の方も相當自信を持つといふ[illegible]擴張れが少くない官營專門の[illegible]としては[illegible]城商店、[illegible]商工會社、[illegible]田[illegible]商店[illegible]それでもあり[illegible]においても[illegible]本商店を[illegible]に[illegible]的[illegible]の有[illegible]である。現在[illegible]としては一[illegible]余り目覺しい[illegible]はみせなかつたが近來いちじるしく[illegible]が[illegible]た[illegible]から自然需要[illegible]し[illegible]業においては十數年來[illegible]究に沒頭して居る岩村[illegible]君あたりが一大活躍の[illegible]鎭南浦の[illegible]にある（寫眞は[illegible]）

地方人事

▲中野咸南道知事　元山府立病院で療養中七日退院歸任

▲岡本常次郎氏（北鮮日報社長）七日元山から聯絡船で歸城

▲青木平南知事　出府中八日歸壤

▲關水平南內務部長　病氣の爲め鄉里愛知縣へ

▲伊達平南警務部長　病氣引籠中のところ七日より出廳

▲伊關東俊氏（大田郡守）七日公州へ

▲辻諸之助氏（大田道評議員）八日渡邊忍氏[illegible]中山總督府技師八日歸任

▲兒島猷吉氏（木府稅務委員）六日新義州觀察

▲石橋和作氏　安東驛助役より鴨子驛長に榮轉

▲岩田又兵衛氏　石橋氏後任として奉天より八日着任

▲谷平北道知事　八日宣川品評會賞品授與式に列席九日歸任

▲佐々木黃海道警察部長　六日當州から沙里院へ九日迄沙里院署巡閱官民有志は七日夜鍋博多屋で歡迎會を開いた

▲慶南鄉軍家內地觀察團一行は九州、四國、中國方面農村觀察旅行の爲め七日夜釜山出發十九日朝鮮へ

▲長谷支一氏（代議士）▲[illegible]藏氏（同上）七日朝釜山通過內地へ

痔疾

痔核．痔出血．脫肛　肛門裂創．肛門周圍炎　特效藥

カヴィドール

秋から冬へかけて段々冷たくなつて來ると局所に鬱血を來し痔疾が起り易いもので若し本症に罹つた場合はカヴィドールを用ひて迅速に手當をする事が必要であります。
カヴィドールは最も優秀な製劑として一般醫界の信頼を受け次の特徴を有してゐます。

本品の特徴

1．患部の局所麻痺作用確實であつて痛みを速かに消退し痒感を除く。
2．止血、殺菌、收歛作用強く出血を止め、局所の潰瘍を治し、創面の防腐作用を呈し、新しき肉芽を造る。
3．在來の同效藥の如き一時的の作用でなく數回の使用によつて根本的に治癒し何等の副作用がない。

臨床醫家の實驗報告集及一般說明書無代進呈

包裝
肛門坐藥　6ヶ入 ¥.60　12ヶ入 ¥1.00　30ヶ入 ¥2.30　100ヶ入 ¥7.00
軟膏　10瓦入 ¥.60　25瓦入 ¥1.30　100瓦入 ¥4.20　300瓦入 ¥11.00

全國藥店に販賣

發賣元　株式會社　塩野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區大傳馬町

明太から鱈へ 咸南漁業の變動

今期の水揚げ五百萬圓 沖合は鱈で無盡藏

咸鏡北部沿岸の鱈漁は明太魚と共に良好であるが、江原咸南兩道にわたり明太魚の沖合漁に從事して居る總督府水産試驗場および九?の實地踏査によれば、沿岸約七十五マイルまでの沖合における鱈漁は無盡藏の漁場であるが北鮮沿岸以上二十マイル以上の沖合一帶は殆ど鱈を以ておほはれて居るといふも過言でなく實に一大漁場で沖合漁の發展がとゝなふて居るならば無限に漁獲し得べく現在の如く沿岸漁業或は十マイル內外の沖合漁を以てしてさへ今期の鱈漁は五百萬圓に達するといはれる位である從つて漁法に改良を加へたならば今後の鱈漁は明太魚に代り北鮮漁業の大宗となるは疑ひなく、內地からの出漁船は本年は數隻に過ぎぬが、山口縣の水産試驗船長州丸は今期から漁撈試驗に從事し好成績をあげつゝあるので明年は對岸からの出漁船が激增するであらうと(元山)

京畿道

朝鮮酒品評會 水原華寧殿で開催

龍仁、安城、振威、水原の四郡聯合朝鮮酒品評會は城內華寧殿において開催したるが六日午前十時より開會式を擧行した、當日は本府より財務局長代理として水田事務官および清水技師、京畿道より知事代理として大島財務部長、三木稅務課長、尹理財課長、各郡守、郡財務主任並に各稅務署長、利川、驪州、始興、高陽、長湍等の各郡守その他官民多數の來賓臨席して華やかに賞品を授與され入賞者の主なる者は左の通りである(水原)

▲最優等 龍仁金知鉉 ▲同 水原朱?洛 ▲同 安城安城酒造株式會社 ▲同 水原金英煥 ▲粉麴水原朱?浩 ▲同 龍仁朴永朝 ▲同 水原東?動 ▲一等賞 龍仁朴圓洙 ▲同 水原洪宅俊 ▲同 振威禹翊哲 ▲同 同林金鍾培 ▲同 安城李振鶴 ▲同 水原車?潤 ▲同 同林鍾裕 ▲同 振威?? ▲同 安城趙建淳 ▲同 振威李圓?(以下略)

仁川官民の總督歡迎會 十三日と內定

仁川官民有志は來仁の南總督歡迎の準備を進め總督の都合を聞き合せた結果十三日(日曜日)正午に開催と決定しそれ〴〵準備中であるが發起人は橫山府尹吉田商議頭力武府會議員の三氏、會場は公會堂の豫定である、會費は未定であるが成るべく多數の府民が參加しうるやう考慮することになつてゐる

仁商理財部會

仁川商議では十日午後四時から第一回の理財部會を開催、正副部長の選擧を行ふ

豚鷄品評會 褒賞授與式

五日から三日間城內華寧殿前庭において開催した第三回水原豚鷄品評會は六日午前十時褒賞授與式を擧行した各郡技師の嚴密な審査の結果の上に置いた授與式は豫定の通り官民多數の來賓臨席して夫々褒賞を授與された褒賞の結果は次の如し(水原)

▲特等優勝旗(白色レグホン)湖南實業 ▲特等(豚)山田半次 ▲一等(豚)寺澤捨三郎(豚)金圭泰(鷄)近藤虎之助(鷄)湖洲喜一(鷄)秋野種鷄園(鷄)平田源市(鷄)篠山桂吉郎(鷄)李尙福(鷄)築山一信(鷄)坂田龜吉(以下入賞者六十名)

寺町校上棟式 中旬頃擧行

改築工事中である仁川寺町小學校の改築校舍は豫定通り進捗し本月十四五日頃上棟式を擧行しうる見込である

人形歡迎學藝會 水原小學校で

水原公立小學校のアメリカ人形歡迎會は運動會およびその他諸般の都合で延期されてゐたが六日正午より同校學藝會と共に歡迎會を開催した、定新校長の開會の辭、兒童代表の歡迎の辭、人形歡迎の歌、お話、朗讀、お遊戲等あり閉會した(水原)

仁川の菊 安保と中川が有名

黃菊白菊今を盛りと咲きにほふ、仁川では桃山町の安保氏と花町の中川氏の菊が有名である、昨今は毎日おびたゞしい菊見物で賑ひ中には京城からワザ〳〵見物に來る篤志家も少くない、兩家とも百に餘る菊の花が色とり〴〵に妍を競ふてゐるが、どちらかといへば安保氏のは鑑賞においてまさり中川氏のは本作りに逸品が多い、安保夫人は『宅で菊を作りはじめてから三年になります、道樂ならこそ人樣にも見て頂けるやうな菊が出來るので飽きずに續けて居ります、慾得といへばたゞもう好い花を咲かせたいといふことだけでしやう』と語つてゐた又中川さんは『見物が多いので朝からこの溫室に立ち詰です、イヤもう見てさへ貰へれば半年の苦心はむくひられます、今年の菊は自分ながら余くよく出來たと感心してゐます これといふのもすぐ前に稻苗場があて何彼と指導して下さるからです、これだけの菊の中から不出來なものを取りのけると好いのですが半年もかゝつて丹精をこめたのだと思へば……』ほんとうに惜しくて〳〵堪まらぬといふ風であつた

水原の朝鮮酒品評會(華寧殿)

水原の撞球大會 本社優勝盃は東山俱樂部へ

既報六日水原聯合撞球大會は六日午前十時から驛前東山撞球俱樂部で開催、各俱樂部よりは一粒選りの選手六名づゝを出場せしめ本社の優勝盃爭奪戰を擧行したが優勝盃は再び東山撞球俱樂部の手に歸し午後六時盛況裡に終了した、當日の結果は次の通り(敬稱略)

▲團體優勝(カップ受領)東山俱樂部、二等眞相愛俱樂部、三等眞鍛鍊場俱樂部及び南鮮俱樂部 ▲個人賞 一等賞大西(東山)二等賞野口(東山)三等賞洪世澤(相愛)四等賞韓?(鍛鍊)五等賞金福榮(相愛)

軍用米買付ではない 南里中佐來仁

軍用米五萬石買付のために來鮮したと傳へられた馬淵軍々糧部第三部長主計中佐南里昌治氏は七日午後總督府農務課員の案內で米穀檢查所長を訪問したほか加藤精米所を視察した、右につき南山所長は語る『今度の來鮮は消費する二千石の米は大部分朝鮮米であるし、しかし南里中佐の來仁の用件は軍用米買付ではない』

滿洲

鮮滿は提携せよ 木關問題について 柏田代議士談

北京地方視察中の代議士柏田忠一氏は七日夜の特急で歸任したが氏は前議會の木關問題で大いに滿洲の協力を強調した關係上安東の有力者、村田、大津兩氏は途中これを五龍背溫泉に迎へ歡迎宴を催したが氏は安東では各有力者同道滿鐵線江岸支那町等の視察をなしたが本社員に語る

木關問題で朝鮮と滿洲とが爭つたが朝鮮も滿洲も吾我が同胞の仕事である、國境なぞと鴨綠江を以て區別する事が間違ひだと私は信じてゐる、殊に問題の製材は兩地共同胞に依つて生れた事業である以上提携して兩者の發達に努して貰ひ度い京城には大學時代の同窓が澤山ゐるから滯在して久方振りで話し合ふつもりである(安東縣)

安東神社へ神馬奉納

安東山岳台を中心とした有志の發起で安東神社へ寄附神馬奉納式は六日午前十時同神社で擧行原田會長その他官民多數參列式後餅まき福引等あり盛會であつた(安東縣)

遼河の掘割工事 大體竣工す

遼河上流の掘割および水門工事は六日が竣工期であつたが水門の工事が完成したのみで掘割工事は二十日頃に終る(營口)

青年訓練第一回査閱

安東青年訓練所第一回査閱は五日午前九時より安東第一小學校で擧行、査閱官は鴨綠江軍第九聯隊附森田中佐、執行官となり安東軍附關少佐、太田教官主事、山城視學、大田所長大津隊長、山口大隊長および在鄉軍人會有力者關係者百餘名參列し頗る好成績裡に終了した

結氷近づく

嚴寒を控えた營口地方の氣候は五日北風に變じてより漸次寒氣を增し六日朝は氷を見寒風はげしい、よく〳〵結氷に近づいた(營口)

蛙柳會溫習會 國境長唄

界の安東蛙柳會第一回溫習會は五日夜公會堂で開催したが當夜の盛況に臨合も參加し頗る盛大に終りそれより五龍背にて慰勞宴をひらいた

間島雜俎

◇昨年來間島特産大豆買付けに着手した三井物産では本年も愈々其の時期に入つたので既に某方面の手を經て活動を開始してゐるが來る十五日頃には京城支店長の來間を見て大體方針を決する意嚮とあり同業者間には大豆買付の大手筋として相當注目されてゐる

◇間島、琿春に於ける朝鮮人民會長は各種の事項に關し豫め協議し置く必要ありとなし去る五日から龍井にて各民會長聯合會議を開催した

◇間島天寶山管內集團部落に居住する支那人將元撤は去月末數名の馬賊から金がなくば入質に拉去すると脅され貨五十圓を準備してゐたが馬賊は其の金員を受取つた後悠々と附近の部落で姿を消した右の一派は目下敦化沙河寨に根據を有する明月双勝の部下らしい

◇全間島野球大會に三ケ年連勝した間島總領事館野球部では去る二日午後六時から敵味方のプレヤー及び野球關係の知名士多數を支那料亭同源居に招待祝賀の宴を催した

◇延、和、汪、琿、敦、額の六縣を一區として選出すべき第七區吉林省議員一名の選擧は此の程局子街延吉公署で施行した結果現延吉縣參會長たる李錫二氏が當選した

◇最近又復龍井郊外の小母鹿溝部落へ不良鮮人が入り込み脅迫狀を突き付けて金員を掠めてゐるとの風說があるが部落民は後難を恐れて容易に申告して來ぬと

咸鏡北道

佛教團羅南支部發會式

既報の通り朝鮮佛教團羅南支部は四日午後一時より羅南小學校新講堂において發會式を擧行、大西大僧正、前田師團長、杉本理事官、鈴木內務部長その他鏡城、羅南の有志參列の上開會の辭、役員の紹介、支部長の就任挨拶、前田師團長より祝辭授與。師團長の祝辭、來賓、鏡城郡長、高等普通學校長等の祝辭あり讀經禮讚その他の儀式を修し三時散會し記念撮影をなした(羅南)

城津の火事 原因調査中

(城津特電)八日午前二時十分頃城津町旭町大?方より出火し二十?戶を全燒一戶を半燒して同三時三分鎭火した、附近には道立咸興醫院、および公立普通學校等の大建物あり一時は非常に騒いだが消防の活動と無風のため類燒をまぬかれた、原因は目下取調べ中

咸境南道

咸興武德殿落成式 來月二日擧行

咸興武德殿建築工事はその後順調に捗りいよ〳〵今月中には竣工を見ることになつたので十二月二日を期して盛大な落成式を擧行し翌三日は恒例の管內二十ケ署對抗の武道大會、劍道柔道を兼ね試合並に全鮮から招待した劍道士の壯絕な試合を行ふはずである(咸興)

燕麥二萬貫 本年の納入高

本年度の咸鏡山脈地帶の甲山郡における燕麥の納入は十二月十一日から十六日まで惠山鎭および同郡甲山、普天堡ほか二ケ所と決定した本年は不作の爲收穫減少で納入豫定は約二萬貫である(元山)

無煙炭鑛進捗 來年匆々本掘の見込

咸興文川郡の朝鮮無煙炭鑛では目下八十名の人夫を使役試掘に努むる一方石炭運搬道路の修理を急ぎ遲くとも來年早々本掘開始の見込であり咸興川內里間の鐵道運輸も去る一日開通された小野田セメント工場は目下六百廿名の人夫で敷地地均し、發電所、社宅鐵路、道路修理工事を急いでゐる

堆肥の審査

咸興郡では七日から十三日まで一週間郡內の堆肥指導部落七ケ里、地域指導里十七ケ里の各農家につきその製造堆肥を審査し明年三月十日褒賞授與式を擧行すべく本郡でも同樣の品評會を計畫し七日から十四日まで八日間各面に出張審査を行ふことになつて居る(咸興)

鰮漁船難破 二名溺死・・多助かる

十月廿八日咸南洪原郡湖洪外?根部北岸に出漁中の鰮漁船一隻が附近の岩礁に衝突破し乘組員の二名は溺死し殘り五名は船長金七萬が高?を排して陸地に泳ぎ着けした網三十ひろを投げ與へたのにつかまつてやつと助けた

咸南雜俎

◇七日は露國革命十周年記念日につき元山署では六日から警戒を嚴にして主義者等の集合を一切禁止したが勞働聯合會館で其他六七が休業祝賀を催したので何等目立つた事がなかつた又浦潮から朝鮮語で赤化宣傳のラヂオ放送があるとの風說が傳へられたが六日夜露語で革命十年後に於ける勞農の國和民福の增進を數字的に說明した放送があつたが充分に聽取出來なかつた(元山)

◇浦潮府浦項洞普?校生徒朴以淵(一七)趙奥石(一七)は無斷家出し北鮮丸で七日元山に渡したのを水上署で發見保護中である(元山)

◇咸興北青郡新浦港の製造工場十二組伊藤某一は三日朝から行方不明中の不在中現金千百圓餘入の手提金庫を盜まれた(咸興)

(ミツワ家庭文庫二十二)

酉の市

大鳥なので酉の日がお祭、熊手も黄金餅も縁起物

中村吉右衛門

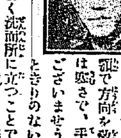
此十一月に入りまして、酉の日になりますと、酉の市が立ちます、十二日目にめぐつて來ます酉の日ですから、大概ならば初酉、二の酉で終りますが、三の酉のある年があります。三の酉のある年は如何云ふものか火事が多いなどと云つて警戒する樣でございます。酉の市は市內の各所に、大鳥神社がありますが、この神社のお祭で、これを中心にして、熊手や黄金餅やきぬかつぎなどを賣る市が立つて、これが實にすばらしく賑ふのでございます。深川八幡、四谷須賀神社、新宿花園神社、品川、大森、千住などに大鳥神社があつて、それ〴〵酉の市が立ちますが、一番…

…たのでございます。此の酉ともの をとるといふ事が同音なところから縁起をかついで、此の市を喜び、市で賣る熊手は、福を掻き集めやうといふ縁起、黄金餅は、此の餅ほど黄金が溜る樣にとの願ひ、頭の芋は人の頭になる樣にとの願ひ、此の熊手なぞは大附と云つて、熊手にお多福の面や寶船をつけて、中央に福助、左右に大福帳、千兩箱を添へたものなど種々あります。五六寸のものから三尺くらゐの大きなものまであります。よく自分の位の程の大きな熊手を…

…名の知れてゐるのが、下谷龍泉寺町の大鷲神社でございます。何でも此の日限で、人の出盛が一萬、お札が六萬は出るといふことでございます。此の大鷲神社の祭神は天日鷲命で、野見宿禰の御先祖の神樣でございます。野見宿禰の姓は土師でございますが、此のはじが訛つてわしとなり、鷲が大鳥なところから大鳥神社と呼ぶ樣になつたものだと云ふことでございます。いぜんは酉の日に因んで、酉の日が祭日になつたのでございます。

…つて車に乘つた人を見かけますのも此月の風情でございます。寒さに向ひます時で、入浴が懷かしい頃みに存ぜられます。洗粉のミツワ石鹸の使ひ心地が好みでございます。作用が緩和で肌をあらさずに浸入を落します。日本人の膚に適ふ樣に研究を積んで精製されたものだけに、肌つて居りますと、肌がきれいになります上に生々と若やいで來ます。肌ふ中に潤澤が出ませんからお德用からも第一です

發賣品目錄御申越次第送呈 東京下谷區二長町 ミツワ石鹸本舗丸見屋商店



〇中村時藏

追々寒さに向ひますが、お寒いと兎角物事が億劫になり勝です。よく北國の人が道をきかれたりすると、懷手をしたまゝ、顎で方向を敎へるなど、申しますが、これは寒さで、手を出すのが、おつくうな爲でございませう。しかしおつくうになり出すときりのないものですから、朝の洗顏の時なども、元氣よく洗面所に立つことでございます。ミツワ煉歯磨をお用ひになりますと、その爽やかな匂と味に、心持まで爽やかになりまして、一日輕快な心持が整つて參ります。よく煉歯磨には泡沫があつたり、臭氣があつたりするものですが、ミツワ煉歯磨にはその弊がありません。味も匂も、日本人の趣味に適ひますもので歯をしろく清らかに磨き上げまして、ブラシのとゞかない處まで、しみて行きますから、歯ぐきがひきしまつて、齒もしぜんじようぶになります。味があと口に殘りませんから、あとで食事を頂いても醜味にさわりがありません。

ミツワ家庭の寶 皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香石鹸 大瓶金五十錢 德用大缶金一圓五十錢

芥川龍之介追悼 文藝講演會雜記（中）

平井保興

かくて氏は文壇人として芥川龍之助の藝術に對する熱狀と、鑑識と自覺などを諸種な例をひいて、自分の今知る範圍内において芥川氏程藝術に對して熱心な人を見たことはないといひ。また趣味人としての芥川氏の一面を說して紹介し、文壇人として趣味人としての故人の樣の追憶をしみ〲と趣味に物語つてゆけば、聽衆は水底のやうなしめやかな深い靜謐と、氏の炎のやうな陰によはされた數千の聽衆は身じろぎ一つせず可憐な女學生などはすでに感激の涙をひとみ一杯うかべてゐる者さへあつた。惜まれた秋晴らかな小半日を一代の鬼才故芥川龍之助を追懐するにふさはしい講演會は緒々佳境にはいつてゆく。

やがて惜まれんばかりの拍手に送られて南部氏が降壇してゆくと間もなく滿場に現れたのは今評判の小島政次郎氏である。

氏は色々な意味でなんとなくスケールの大きい男だといふ感じを氏の容貌、體格から辯舌を通じてうかがはれる作家である。「私の見たる芥川龍之助」これが氏の演題である。

「東京の講演の小や、地方の講演のうち合せや何にかで急がしいものですから……今日此の講演が終へますと、十時卅分の夜行で盛岡の方へ田舍廻りの講演に出かけます。そして三十日に歸りまして三十一日の日、朝日講堂で再び講演會を開きますが、それも合せてお聽き下さると甚だしあはせに存じます。」

と氏はテーブルの内側を右端左端といふ風に、そろ〱身體の位置を換へ初め、失なくり返しながら、その動作と明るい表情を縷りまで續けてゆく。

「……そんなわけで東京で講演するタネがまだ仕込んでありませんので（笑聲起る）最も私の芥川園は既に新聞や雜誌で書き古されてをりますのでよんどころなく田舍廻りのタネで（再び笑聲）…田舍廻りなんていひますと地方の人を侮辱してゐるやうに聽へまして甚だ失禮ですが…田舍廻りのタネで御辭しを願つて置きます。最も私が偉さうなことを御告りしましても、まだ芥川さん程偉くありませんので、如何かと思ひまして（笑聲起る）最も芥川さんと私はたつた二つ違ひなんですが、芥川さんはあんなに偉くつて私は——」

と讃歎をまじへて滿場をどつと笑はせ、更に故人の德をたゝえてゆく。

「私は芥川さんに呼びされてゐる處は少くありませんでした……私が結婚するとき芥川さんが仲介人でありました（笑聲起る）……佐々木茂索だつてさうなのであります。」

と讃歎を笑聲させてゆく。それから人の世話をよくやつた芥川氏を氏自身の例を引き

「私が家を持つたに就て、芥川さんが一册めつけて見たのですが、御承知の通り昔の建築は兎も角、近頃の安建築になりますと、柱に米材が使つてあります。芥川さんがめつけて下すつた家は此の米材が使つてあつたのです。然し折角めつけて下すつたので、御好意を無にしてはと思ひまして住むことになつたのですが、御承知の通り米材はヤニを澤山もつて居ります。ですから、うつかり柱に寄りかゝりますと、ヤニがべつとりと衣類につきまして、容易に離れ難くなります。ですから小島の家は後ろ髪を引かれるやうな家だと、友人からよくいはれました。」

と盛んに笑はせた上故人の德行を二三述べた後

「芥川さんといふ人は直接といふ上の懐疑に會つた人に親切を盡された方であります」

と結んで講壇を降りる。

× ×

その後を非渡瀬治氏が「近代気質の一特徴」といふ題下のもとに近代の作品の一つの特徴として、かつてまではその作品の内容が、藝術上如何はしく思はれるやうな作品を、近代においては堂々と發表をしてはゞからないやうになつた……然し藝術上如何の問題は別問題として……かゝる傾向が近代文藝の一つの特徴であると述べ、更に作品の批評價値に論及して、例へば藝術鑑賞の合評會の如き、その作品の内在的價値、即ち技巧の巧拙のみを論じて、何等外在的價値（もしもかうした言葉がいへるならばと註す）……文藝的價値にはその價値をおよぼさないといふやうな所から、將來の文藝批評の行くべき道は、内在的價値と外在的價値と相まつて行くべきではなからうかといふ結論を下して降壇すれば

古代美術と朝鮮（一）

…古蹟を保存せよ

井上位人

美術および史實と古蹟の關係については、こゝに、こと新らしくいふまでもなく最も深い關係にあり、殊に古代藝術の研究資料としては頗に高貴な價値と、その使命をもつものであるといつても過言ではあるまい。私は繪を趣味として描いてゐるものではあるが少しくこれらの古美術と古蹟について述べて見たいと思ふ。

朝鮮の美術史を飾る古蹟のもつ古代建造物は、建物そのものがすでにその時代の建築樣式を各時代別として、現しまたその建造物のなかに描かれてゐるところの繪畫や、彫刻や工藝美術のうるはしさは後代人の讃み仰ぐ古典藝術のはなであり必要缺くことのできない好個の研究資料である。

また古蹟はこの外に重要な時代文化のバロメーターとしての指標を定める役目を持ち、古蹟によつて歷史の考證——考古學上の鑑識確證の資料として大きな證據をなすものであるわれ〱は、研究がのこしていつたこの幽奥であつて趣味の深い品々によりその時代人との生活も見ることができ、またかうした品々によつてその時代の思想をも類推せられ藝術や史實に、關心をもつものがどんなに深く感謝し愛慕してゐるかは、さうしたことに關心をもつ人々でないと相俟[illegible]できないほどの[illegible]をもつてゐる。

歷史的價値あるその價値の顯現を窮めやうとして未だ交通のひらけない時代に命をかけて遠くチベットや印度の佛蹟を探り、または、時に數千里を遠しとせずにキリスト教徒がエルサレムを訪れたり美術家や史學者達がギリシヤやローマやエジプト等の遺蹟をたづねたりする有様は、むしろ涙ぐましいほどである。こうした人々が古蹟を訪れそこにかねて自ら抱懷し、想像してゐた研究がこの古蹟によつて確證を得られたとするとき、それらの人々の悅びは、到底なにものにもかへられない悅びであると同時に、これは美術研究上價値高貴な資料でありこれらによつて文化の發達を助けその價値をする。だからわれ〱はこの古蹟のもつ獨自の價値を披瀝しまたは鑑賞することはできないと思ふ。

ギヤスパー・ルイズ（二五）

ジヨセフ・コンラード作　久間學譯

これ等の言葉が最後として、私はその後永い間彼の言葉を耳にしませんでした。その内發見、私達は囚の折れるペルー遠征に出發したのでありますが、投獄中にも、[illegible]は、ギヤスパー・ルイズの噂で持ち切りでした。彼は、我が地方の守備隊長に任命されたのであります。彼はそこで守備兵を率ゐて叛亂しました。然し、彼は征服した反抗者達に對して寬大であつたため、官僚的で、氣むづかしい、かつ非常に疑ひ深い市長の御機嫌を損じました。市長は中央政府に報告を飛ばして、ギヤスパー・ルイズを非難しました。ルイズが、王黨派の婦人と、盛大な儀式の下に公然結婚したといふのが、その報告の一つでありました。益々惡化するこれ等兩人の間に不和がおこるのは必然でした。遂に、市長は中央政府に向つて、ルイズが職務に怠慢であると非難し、なほ暗に、彼に反逆の下心があるなことをほのめかしました。市長は、かうした惡聲の男にはそんなことは珍しくないと思ひましたとギヤスパー・ルイズは、それを耳にして、非常に激怒しました。そして、部に彼のそば離れない例の婦人が、あらい言葉で彼の憤怒を焚きつけたのは勿論でした。中央政府が、果して市長に——後日ルイズがこの事について不平を洩らしてゐたやうに彼の排斥を命じたか、どうかそれは疑問ですが、然し市長がルイズの部下の士官等に干渉しはじめたといふこと、およびルイズが彼にその部隊を解散したといふことはほんとうらしく思はれます。

或晩、市長が夜會を催してゐると、ギヤスパー・ルイズに六名の命に足る騎馬兵を從へて、衞を通り抜けて官邸の門前に現れ、武裝し、帽子をかぶつたまゝ、會場に踏込みました。市長が、不興氣にルイズに近づいて握手を求めた時、彼はいきなりこの不らちな奴をだきしめて、ぼうぜんとしてゐる數多客人達の中から、彼を赤兒のやうに輕々と擁出して、玄關の階段に投げつけました。肥滿した市長は、憤激したギヤスパー・ルイズの一しめに、もう充分參つてゐましたが、その上、ルイズの部下の騎兵達は、階段の下に昏倒してゐる彼に一齊にピストルを放ちました。」

この‖ルイズのいはゆる——正義の行爲の後、彼は我兵の大部分を率ゐてブランコ河を渡り、とある丘陵に塹壕をかためました。彼はいよ〱反逆の旗を舉げたのです。そこで、それを討伐するため、政軍から一中隊の歩兵が派遣されましたが、不用意に勝過されたこの遠征隊は、ルイズのためかへつて包圍され、一人殘ら

思出の朝鮮

（3）山雪人

很追をする遑

さて總督官邸に避の辭令を貰つたのが大正四年六月廿八日。朝鮮最初の命令である。朝鮮に赴任したのが朝鮮總督である。そこへ至る前にまづ私は私が朝鮮へ渡つて領追ひをするまでの間のことを書いて見たい。

大和町に就住

日はおぼえておらぬが三月下旬の夜九時頃さあら、南大門驛についたのは。驛上から見る南大門は堂大なものであつた。そして又大和町に至る本町通りや田舍町の路にはきれいな[illegible]の木で飾つたないといはれる京城の町かと不思議に思はせた。

殊一に草鞋のひもを解いたのは兒の友人である當時山林課長であつた本多雅右衛門氏の宅である。本多氏は今では和泉町の邸々たる官舍に住んで居るがその頃は極めて小さい家に住んでおられた。今でもその家は自分の眼にはつきり浮かんでくる。

林業試驗所

本多氏が留守なのでその翌日獎さんに連られて總督府に出頭して山林課の誰かに挨拶された、その日の午後今野技師と掛端技手が四大門外の試驗所へ行くからといふのでつれられて行く。その試驗所は森林課にあるので私と一緒に來た技師や技手は出張旅費がとれるのだそうである——一寸うらやましくなつた。

試驗所には技從の家鄉が所があつて私のところに長家がある。そこには三四人の朝鮮人とかいふのがあつて主任は今氏であつた。淺川氏のことについては驚鄉上の外ローマンスなどで相當面白いことがあるがまたの機會に譲る。

朝の六時から夜の六時まで勤林。リンカーン蹴也。三十分、或十一時間の勞働である。九時と三時に十五分あて、正午には休憩の何みを利用して朝鮮人について朝鮮語を習つた。更に又夜はすぐかたはらにある陸の藥官について正式に朝鮮語を習つたのである。

そして又その間によく手紙を書いたものである。從つて十二時前にねることはまづなかつた。然し私はその時によるものにはげまされて居た、先逹て高瀨さんのお孃さん方が來られた時に思ひ出して話したことであるが、私はトロツコか焚にもえさしの焚を以つて字を習ひ眠氣をやつた逡巡なりンカーンを想ひ出し、私は自ら日本のリンカーンを氣取つて居たのである。だからその勞働は私には何でもなかつたで

裡里俳句大會

全北日報主催

記

日時　十一月十三日午前十一時
會場　裡里西本願寺
課題　『初冬』『枯野』
　各題一人三句宛
選者　互選
賞品　高點句三名
會費　一圓（辨食の用意あり）
申込　全北日報裡里支社宛
　十一月十日投句締切
結果　全北日報紙上
　但し投句は來會者に限る
主催　全北日報裡里支社　後援　裡里同好者一同

湖南吟社句集

後ろ手に持てるゝ焚火人　[illegible]
此のと霜一と畝に日向ぼ　燕子樓
テラ〱と動きの間襟哉　南浦
此木焚きまで焚火哉　しけし
岩が根に焚火の跡の侘かな　虹泉
新軍のめぐり坂は日向ぼ　風骨

或る日の句會（左ヶ岸）

日ふたぎの山霧や大根引　駝玉
紙漉毎日高さひつぢかな　梅童
入り戸口士大根の日古り哉　雲秋
大根に日の射し來し戸口哉　[illegible]
川霧の彼方に霧や大根引　[illegible]
大根引くや早や霜見ゆ御山晴　姚黃
大根引くや夕べ風帶にあり　無集
大根を引散らしたる畑哉　左人

金泉句會（汀幽選）

[illegible]障子迅く暮れ秋時雨　金翠花
小僧米し鐘の水や木枯る　砂村
濡れ午ら潤る油舟や秋時雨　南汀
納屋めもちの鍵の搖や秋時雨　一枝
衣繡ぐ米枯庭の瑠璃戸哉　吉都女
二三枚閉めし障子や秋時雨　三晴
未枯や鯨の鬣のよくも來る　如水
法師等の下駄濕らず秋時雨　汀幽

元山聯合句會（梯洋選）

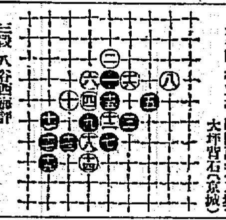
草の實を踏んで庭主に近きぬ　南洋
草の實の影にこみ寄る流　代志
旭の野菊蓬枯垣に匂ひけり　銅臣
秋林に霧咲くこもり鹵引　鳳椿
園座をこがしゐる灯や鹵雨　[illegible]
草の實の落ちる黒し溜り水　紅桃子
鹵引く壁の崩さし風の窓　昭玲
伏塑を穂草よりまる鹵れ窓　潤花
草の實や水たまりゐる破れ甕　喜照
とく暮れて光る鹵や塀の路　[illegible]
遊園を靜かに搖る、野菊哉　乃葉
鯛舟帆を傾けて虫かれけり　筑波
狩疲れ野菊に坐して飯ひ乞　霄汝子
螢の群を歩く草の實風に〱　三星
砂に躍るこぼれ鹵や鹵落　錦森女
蘭顔の晴れ來し鳥や鹵舟　すゞゑ
蘭屋根の重み風穂草かな　五鳳
濱砂に風今日もよし鹵干　帆影

金泉句會（汀幽選）

水兵に夜の眠ひや秋の町　金翠花
山間や粟刈り伏せし一と所　一枝
秋の町家のとぎれの大根畑　如水
一ト雨に畑の粟を刈りたる　鳩骨
秋の町二方の端に續き居り　砂村
秋の町へつゞける大豆車哉　格骨
草の戸に干しげる粟哉　南汀
粟負ふて寺の門に出で來り　掛川
荷車の通る夕や秋の町　いづみ
粟の籾を納屋一杯にけり　三晴
秋の町路の籠ほされし　鶯堂
[illegible]乾されし　古都女
からくと畑ゞ鳴子を動秋　風肝
明日發つ淋しさ歩み秋の町　汀幽

聯珠實戰譜（34）

先手勝　初段格　國田武雄（京城）
　大坪青石（京城）



三段　入谷西部評

●十九防

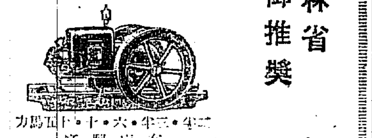
本局は五段程山月○八は反對に防ぐ方泥戰なり黑七は●九の所可なり白十二は惡し●十六へ防ぐ方有力なり譜の如く引きて[illegible]

牛乳
陸軍衛戍病院御用
荒井牧場
電本一〇〇四番
龍七三一番
場主　荒井初太郎

於第七回慶尚南道釀造品評會
優等賞受領

マンカンチイン
釀造元
丸金酒造株式會社
釜山富平町一丁目　電話長二五〇

内科　小兒科
今村醫院
京城若草町大通り
院長　今村豐八
入院隨意
電話

農林省御推獎
オフセツト式
ヤンマー

カタログ進呈
自動
籾摺機

ゴム白
代理店
釜山府西町　加藤商店
京城驛前　山岡發動機京城支店
電話本局一〇〇三番

あれどめお化粧水
新御園四季の花
あれたお肌でも此御愛用で忽ち美しく色艷を増します
お顏の汚垢を除りそれが其儘白粉下の代用になります

御料御園白粉本舗
伊東胡蝶園

こ夜を刻みゆく枕時計！處女子の若き血をはこぶ胸の鼓動！宵一盞の赤玉にうちは常春の如
赤玉ポートワイン

温突の讃美 （1）

朝鮮をはぐくむ大地のぬくみ

白い煙と仄かな香が包む時 纒綿の情緒は流れ出る

ポプラの葉が落ちつくして、くれあし早い晩秋の陽ざしが、南へ南へと遠のく頃になるとカチ／＼の冷く壁までが妙に親しみを帶びて來る『冬來たる』の感を起こさせる――それが丁度今頃の朝鮮だ。

冬が來ると上下の區別なく朝鮮の部落、朝鮮の村々からは白い煙が立ち始める、つまりオンドルを焚く煙なのである、あの部落々々を覆ひあげた土饅の部落道をあるいてゐると煙を燻くやうなほのかなにほひが流れてくるであらう。初めて朝鮮に來た人はその臭ひ鼻にプッつかつた時、初めて朝鮮に來たやうな感じがするといつた、まことにオンドルは朝鮮の『にほひ』であり、オンドルの『にほひ』は朝鮮の無形の姿である。」

朝鮮の特色といへば白衣があり、長煙管があり、はげ山があり、さらにまたそのほかにはいくらでもあらう。たるキーサンの舞姿や、聞きアリランの唄もあるであらう、しかしながらそれ等はたゞ單に特色の一つといふだけで、多種多樣な興味のある朝鮮色を示すものはこのオンドルである。即ち朝鮮の生活はオンドルを離れては營まれないからである。彼等の歴史、彼等の政治、彼等の思想、藝術、趣味、そしてまた

可憐なる感傷詩も みんなこのオンドルの中から生れてゐる。朝鮮にかつて遊んだものがいはゆる『朝鮮通』を振まくとき先づ珍しきものとして語すのは『床の下に火をたいて暖をとる』オンドルの話である。この地になじんだわれ／＼こそ何とも思はないが未だ温突に住みなれぬ日本人にとつては『床の下に火をたく』ことは、まことに珍しく思えた話である、然るに一度このオンドルの味をしめればその暖かさを感ぜずにはゐられない、

冬と云へばすぐにオンドルを聯想する、かの朝鮮の人々は諸物に頭をなやますと同時に『如何にして一年中の燃料を…』と苦心するのも無理はないことである、しかし私はオンドルを使用することによつて山がはげるとかホカ／＼とした暖味が婦人病によくて、朝鮮人に婦人病が少いのはこの臨だとかいふカタい理屈を考へたくないオンドルにはもつと／＼それ自體の暖か味のやうな情趣がある

或人はあの一室を適當にとざしたところ陰鬱の部屋だといつた、又或人は大地に立つて地熱を感ずるやうなぬくみは懐をさくいゝとも讃美してゐる、しかしやくにふさはしいともいつた、左右は霜にとざされたオンドルで漸く一酌を傾けるのが堪らなけて空を見上ぐる姿の、夕月のやうな清らかな姿をチラッと見たとき、オンドル生活の美しい一面を認めずにはゐられない。

それは又暖夜のふけた方である、オンドルの壁にもたれた老婆が、霜に埋まれた孫達の姿を地に向つて、膝を抱きながら『現よかへれ…』の悲しいのり調をあげる情景はオンドルにしてはじめて聴い何ものかを感ぜさせられる、ことにオンドルから流れ出づるキヌタの音が、風の間に聞きこえてくる風情もオンドル讃美になくてはならぬものだ以上は記者のおもひ出したまゝのオンドル讃美であるが、以下各方面のオンドル觀を聞いて紹介する

三五一號が機翼を小破

修理の上明朝七時 大邱を發し京城へ

大村海軍航空隊および大邱飛行場における大村海軍航空隊長距離飛行演習の途中にある大村海軍航空隊の河野中尉の操縦する三〇五號、一等水兵の操縦する三〇六號、山本一等水兵の三〇七號の攻撃機三機は午後一時十五分頃雲をつらぬいて京城の上空を通過して平壌に向つたがその際安延中尉は、他の機と共に京城中の小園中尉あてに上空から『飛行機の一機は大邱着陸の際小破したる模様なり』との通信筒を落下した右について

竹下氏は語る『飛行機は栗岡中尉の操縦する三五一號機と河野一等水兵の三二三四號と栗岡中尉の主機である三五一號機の三機であるがその後大邱からついた電報によると午前十時四十分大邱着陸の際地面が平坦でなかつた爲、栗岡中尉の操縦する三五一號機が機翼を小破したらしいその修繕のため今日はとう／＼三機共大邱に一泊することになつたが、明朝七時には大邱を出發出來るとの事ですから明日午前十時頃には京城につくはずです』

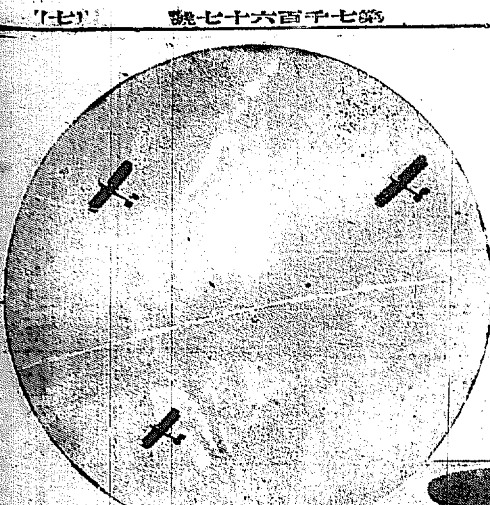
秋空を一氣に乗切つて平壌へ

大村海軍攻撃機 三機雁行して飛ぶ

【平壌特電】大村海軍航空隊の大村大邱間長距離の飛行演習の攻撃機三機は午前七時四十分大村を出發秋晴れの空を一氣に飛行して午後二時五十三分無事平壌に着陸した、今夜は當地に一泊の上、九日午前七時大邱へ向け出發し平壌に即日引返し大村へ歸還する豫定である。」

開城に牛疫發生

【開城】開城北面一里で十月初め原因不明一頭の斃牛があつたがその後九日以後三十一日までに傳染性の強い五頭の斃牛が發生し今回流行の兆があるので當局衛生課では豫防注射液を發致し十一日から二十日間を中心に附近畜牛三百頭に豫防注射を施行することゝなつた



宣川に不穏文書發見

【新義州特電】宣川の某所に不穏文書を送つて來た事が宣川警察に發見され七日これを全部押收されたが右は丁度勞農ロシアの十周年記念日でもあり記念日のどさくさまぎれに配布せんとしたものらしく目下嚴重警戒中である、

佃を脅迫した三名の公判

【大阪電話】松島事件の關係者として同遊郭移轉運動の急先鋒たる大阪萬成信託社員佃順藏氏等を脅迫した偽證罪に問はれ去年十一月來大阪地方裁判所に係屬中の判決を受け控訴した東京市外西大久保秋笠(三)一派は上步…市下谷區…月、大阪住吉區…尾千代(三)の三名は八日午後一時半大阪控訴院で公判開廷長から懲役八月(但し保…)長尾兩名には無罪平塚、長尾兩名には一部通りの判決いひ渡しがあつた。

今年は頗る暖かい

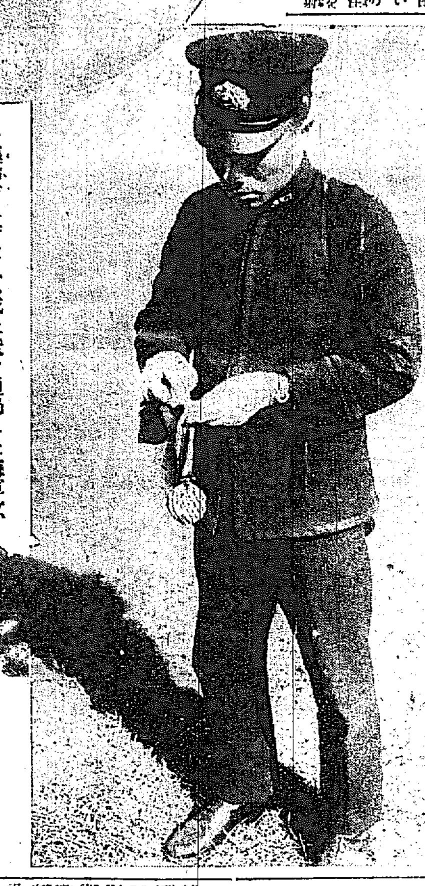
この天候は暫く續くらしい

例の北支那の高氣壓が發達せぬ 鮮内氣壓配置も緩漫

最近の暖かさはどうだ、朝、夕の心持冷えびえする外はまるで小春日の様だ何時までこうした上天氣が續くのだらう、それが一度底冷へのするやうな寒氣が襲つたあとに、ポカリと來たのだから薄氣味が惡い。まるで夢のやうだ、内地の東北方面ではすでに雪が降つたなどの噂を聞くこの頃朝鮮はまるで天國のやうなこのあたゝかさは合點が行かぬ。今に拔きうちにパる 高氣壓が大いに發達して來て朝鮮におしよせて來るのだが今年は何故か發達せず鮮内の氣壓の配置もいたつて緩漫である恐らく今年はさう寒くはなるまい殊にこの上天氣は四五日續くものと見られてゐる現在の科學ではこと／＼くきはめ盡くして居ない大自然のことだまして時は今や冬にさしかゝらんとするのシーズンだからどんな變化が起つて猛烈な寒さがあ

不良金融業者徹底的取締り

不況時における小資本の商店中には可成り無理算段をしてまで店の經營を續けてゐるものも多い模様であるが、この状態につけ入る不良金融業者もまた、相當あるらしく、そのために窮迫苦しめられてゐる商店があるといふので、保安當局では不正金融業者と共にこの不良な金融業者の取締を益すべく着々調査中である



三機翼を連ねて京城上空を通過した海軍攻撃機、同機が落した通信筒を拾ひ取つて開かんとする小園中尉

…すにも來ないとも限らぬと心配すれば限りはないが、年中天候の影響をして暴す難破船で…を挿しての保證だからまづ安心して、…にはしてゐる心配もこゝし…げし無差ばせる譯である

野村代議士取調べらる

【東京電話】東京地方裁判所檢事局…係長は八日午前九時…選出民政黨代議士野村治三郎を召喚取調べた氏は一昨年來々方面に使用した數千萬圓の巨額を氏の某銀行から引出しその間に…の疑があつて取調べを受けたものである

陸軍機宣川で機首を突き込む

操縦者は負傷し 同乗者は幸に無事

【宣川特電】宣川における平北消防組合品評會に參加の爲めに平壌から飛來した平壌飛行第六聯隊所屬第一〇三四號機は八日午後四時十五分宣川飛行場で離陸する刹那失速のため機首を突込み大破した、操縦者小川軍曹は頭部に負傷、同乗者田中曹長は無事、機體は解體の上汽車にて輸送するはずである、原因は右の如く飛行場狹隘のためなるが三日より宣川飛行場で驚き妙技を見せてゐた同飛行の最後の日にこの失策は殘念だと飛行士はこぼしてゐた

赤色に飾られたクレムリン宮殿

記念祝賀日の露都に打續く民衆の大行列

【モスコー七日發聯合】モスコーにおける革命十周年記念示威行列は七日盛大に舉行され群衆の參加する者百萬を算した市中は物凄い雑沓で正午を期して出發した民衆の大示威行列は陸續として赤色廣場に到着し午後七時に至るも行列はなほ盛に續いて、いつ果つべきとも思はれざる盛況を呈した。

殿の中心地たる赤色廣場は見事に裝飾せられクレムリン宮殿の外壁は全部赤布を以て蔽はれ赤布には革命十年記念の主なる出來事が記されてあつた、レーニン廟の前方には臨時席が設けられ共產黨委員會、各團組合中央執行委員會等の各幹部、外交官、外國來賓等これに臨席…

各國から集つた赤い名士や志士

日本からも秋田氏其他が招待された

【モスクワ發聯合】革命十周年記念祭に世界の各方面の代表者を招待し盛大な祝賀會が行はれた、全露中央執行委員會首腦の歡迎委員會が歡迎擔當した、外國人の招待者は總計千百五十名で、これ等の招待者は約三百名ロシアに滯在して祝典に參列する外各地方の視察にも案内され歡待を受けるのである。招待客の内譯は、職業組合全露中央同盟から招かれた者、職業組合代表者各六十名、米國五十名、佛國三十名、印度十名、歐米三十名、獨逸九名その他諸外國文化連絡協會から各國の科學者、文學者等の代表的人物六十名この中には日本からの秋田雨雀、米川正夫、尾瀬敬止氏等も含まれてゐる、それから勞農政府に於ける諸國の代表者八十名、このなかにはアラビア國民黨首領エミル、カレト、エジプト志士ハヒズペイ、ラマダン、フサイン、印度アジア代表サルトン、印度のパンデット、モトルヤン、ネイル、同詩人ハリヌラント、シカゴの黒奴擁護同盟のゴメス、ニカラグア自由黨領袖ツエベダ等錯々たる志士が迎へられてゐる。又農村協同組合全露同盟は各國の協同組合代表者を多數招待し、ロンドン、リブアブール、マンチエスターからは各十名あて、その他ドイツ佛國等からも數名あて參列することになつてゐる。その他各國のエスペラント、團體、無神論者にプロレタリアートの各團體代表者も多數招待されてゐる。

車夫連の汗で學校が出來た

府内の車夫が三千名 六千圓を集めて新築

市内における舊韓國時代の十二醸地の大東學院は大正十四年五月三日に市内に居る人力車夫三千名が自己の汗と脂および同じく無産者で即ち普通學校に入學不能の子供の爲めに設立したものであるがこの學院を維持するが爲一般人力車夫が毎月金二十錢づゝを集め組織した強固な一方には學院の經營に充當し又一方には大東學院理事會員となつたものは一ケ月金一圓づゝ納める事になり市内太平通本店月館本支店團一館内車夫一同その他各組に居る車夫八十余名が理事會員として今まで經營して來たが現在學生は三百余名に達するに至り現在の校舍では不便のみならず危險なる所なので又市内にある鮮人キーサン券番に毎年一回づゝキーサン演奏會を開きその收入金全部を大東學院基金に寄附して來たがその貯金を基として六千余圓を以つて新築した又前記キーサン券番には大東學院の校舍建築に同情して市内…

最近の劇壇に海外往來が流行

歐米方面でも日本人大もての有様

このごろ俳優の海外往來が、大分賑かになつた。諸口十九、水谷八重子等映畫人の洋行はもう古い。京城では劇壇でおなじみの遠山滿一派が、劍をひつさげて突然渡米した。これなどは一寸珍しい感じがする。歌舞伎の方からは歌舞伎の元老市村羽左衛門夫妻が明春三月歐米漫遊としやれるといふので、羽左の女房役で齒醤の尾上梅幸が、色毛を出して、夫婦役は他まで夫婦役だと女房同伴で同行することになり、舞踊では一組、家庭では二組といふ都合三組四人といふやゝこしい夫妻が海のかなたに旅立つさうである。海のかなたといへば米國でオペラでおなじみの藤原義江の夫人石神たかねさんが、このごろニユーヨークで臨興家として大持てで『お蝶夫人』では三浦環のお株を奪つて大好評だとある。これで歐州や米國の舞踊界における日本の舞踊勢力は大分侮り難くなつて來た。これに日本ソプラノの關屋敏子さんが出かければ一層賑やかさであらう。とはいへ來る／＼でなか／＼こないダグラスやピックフオード夫婦や、チャップリンなど映畫界の巨星が日本へ來たら、それこそどんなに大きなショックを與へるとだらう

新郎新婦

【東京電報】元朝鮮總督府高等法院長故城數馬氏長男敬次氏(三)は新潟縣控訴院長…息女敏子(二)と婚約なり九日東京會館で結婚式を舉げることゝなつた敬次氏は本年東大法科卒業目下司法官試補として東京區裁判所に勤務中である

讀者慰安活動寫眞大會 愈よ本日より

中央館で晝夜二回

本社愛讀者慰安の活動寫眞大會はいよ／＼本日より三日間中央館で開催します。映畫は『黎明白光』および『蔡明市』の名篇ですが、滿員とならぬうち早く出かけられるがよくです

京城日報讀者慰安活動寫眞 大會入場券（一枚一人）
＝十一月九、十、十一三日間有効＝
入場無料 場内整理として一人金拾錢を申受く階上は下足料として外に金五錢を申受く
（晝間午後零時半より 夜間午後六時半より）
場所 永樂町 中央館
主催 京城日報社

京電野球部納會

【京城】京電野球部は本年シーズンもいよ／＼終りをつげたので八日午後六時から金谷園において納會を催ね選手の親睦會を開いた

青樓に營業停止

本町警察署保安係では新町遊廓の貸座敷營業者全部にわたつて臨時檢査を行つてゐたが一通り檢査終り新町六番地宮樂樓同己樓の二軒は娼妓遊客名簿記入不確實で遊客の未收入金の記入をしてなかつたといふ理由で七日から向ふ一ケ月間の營業停止處分に附せられた

本社見學

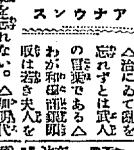
天安公立普通學校生徒六十五名は八日午後同校訓導朴一煥氏他四名引率の下に本社見學をなす

局友會撞球大會

【京城】遞信局友會大田支部の撞球大會は四日より開始され毎日四十余名の天狗連の參加で非常なる盛況を極めたが六日午後七時無事終了した成績一等木原(工務課)特別賞一等安江(郵務課)兩氏であつた

スポーツ 法立三回戰 ドロンゲーム

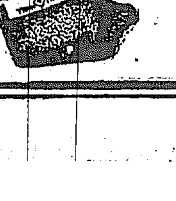
【東京電報】法立野球三回戰は八日午後二時卅分戸塚球場に於て野内田甲斐判法政先攻で開始法政は吉田、勝田、立教は辻、細岡、野田のバッテリーで戰かつたが法政七、九回立教六回に走者を三塁に進めたのみで兩軍共得點なく午後四時三十分薄暗となるに入らずしてドロンゲームとなる。



△治にゐて亂を忘れずとは武人の言葉である△わが和田翻所の取締は岩き夫人をして亂を忘れない。△加藤夫人は人も知る朝鮮女流社會の猛者だ、ひまさへあればテニスに向つてゐる△老顔取もそれと過度を保ち調和をはかるための努心か否かそこまでは明確でないが△毎朝毎夕、采管をとつて圃を描くこと數千枚。△お二人しての監筆精進、いやはやお羨しい限りである。△老いて猶力あふれり國の花

新築 閑静 清楚 東萊溫泉場 御旅館 よね井 電話二二番 内湯改築設備完全（茶代廢止）

特許專賣 ハクキンシ懐爐 保温一晝夜



寒むさ御無用 冬が來ようが雪降ろうが 點火たが最後四六時中 朝から朝迄ホコ／＼こ 冬の寒さも知らはこそ 定價二圓半 換火口二十五錢 大阪 矢瀨登商會

府立 仁川病院 電話 事務用一六番・病室一〇二四番 院長醫學博士 岩井勝三郎

ソバ道具 漆器製品の製造 東京市神田… 輪島屋 電話浪花二五六八 支店…

文藝倶樂部 十二月號 評判の詰將棋！ 現金二百圓の懸賞 一等五十圓 五名 二等十圓宛 十名 三等五圓宛 廿名 四等二圓宛 五十名 ◆投書券…二百頁に附す！（持駒・角金銀）

專賣特許は政府の證明 淋病根治法の大發明 りん滅法 在來の醫療法なる洗滌、内服、注射等にて全治せぬ淋病を… リード式淋病根治法 説明書無代進呈 東京新富堂

頭痛にノーシン

京日案内 歯科 助手…

貸家 旭町… ラヂオ… 恩給… 店員… 篤實… 貸店… 恩給… 毛皮… ラヂオ… 恩給… 特別案内 オーバ地 服地 見本… 京城本町二丁目 銀座服地部

孔雀 (39)

古川實作　大村安次郎畫

戀の惱み (1)

翌日孔雀は稽古の歸途杉田をたづねた。彼女は途中で花屋へ寄つてカーネーションやフリージヤなどのいゝにほひのする花で小さな花束を作らせて、それを持つて成るべく杉田の創作の邪魔をしないやうに靜かに部屋へはいつて行つた。杉田は人がはいつて來たことを意識しながらも先刻から机に向つて一生懸命にペンを走らせてゐた。孔雀は成るべく遠くの方に位置を占めて身動き一つせずにぢつと待つてゐた。部屋内の空氣を攪亂して杉田の創作氣分を失はせるのを怖れたから

暫く一段落ついて杉田はペンを下に置いた。そして原稿紙をめくつてざあつと一通り眼を通してから『どうも失禮しました』とこつちへ向き直つて『あゝ、あなたでしたか。僕はまた誰か他の人だらうと思つとりました』と少し上氣して赤くなつた顔に微笑を見せていつた。

『暫くでございました』

孔雀は手を突いて挨拶をした。

『種々と御親切にありがたう』

杉田は改まつて禮を述べた。

『いやでございますわ、そんなに改まれると私何だか羞恥しくなりますのよ。あんなこと位お禮をいはれることでもなんでもありませんわ。私は只先生に立派なお作を書いて頂ければそれで充分ですの。ですから他人行儀のお禮なんか止しにしやうぢやございませんか。そんなことは先生らしくありませんから』

『然し禮は禮です。御婦人から御助を受けるのは非常に心苦しいのです。だが、他に收入の途のない僕にとつてはどうも仕方がありません。その代り僕は傑作を書いて貴女の厚意に酬ひやうと思つとります』

杉田は心から感謝するやうにいつた。

『まあ先生、いやでございますわ。あれしきのことがなんでせう。私でなくとも誰にだつて出來る程度のことぢやございませんか……花を持つて參りましたのですけれど……』

かぶせてある包紙を取つて花束を眺めながら孔雀はいつた。

『それはありがたう』花瓶を上げますから一つ旨く活けて下さいませ

そういつて杉田は起つて硝子棚の上から花瓶を持つて來た。孔雀はそれを受取つて花束と一緒に持つて階下へ降りて行つた。やがて孔雀は花瓶を持つてニコ〳〵しながら上がつて來て、それを卓掛の上へ飾つた。部屋内は急に生々としてにぎやかになつた。

『あゝ、奇麗だ』何ともいへぬよいにほひがする……』

杉田は鼻をピク〳〵動かしながら頻りに匂を嗅いだ。その調子を見て孔雀は心から嬉しく思つた。

『矢張こんなことは女の人でないと駄目ですねえ。成る程これで大變室の内が生々として來ました』

『ですから私はいつから奥さんを貰ひなさいといつてるのぢやございませんか。そしましたら一年中お部屋から花が絶えやしませんよ』

ぬからずに孔雀は遮つた。

『これはどうも……花か女房……どうも一寸比較にはならない。矢張花の方が美しく可憐らしくていいね』

杉田はくすぐつたさうな笑ひ方をした。

『御作の方は余程お進みになりまして？』

机の上に重ねられてある原稿紙の山を眼で數へながら孔雀は訊ねた。

『どうも思ふやうに捗らないので困つてます。まだ漸とこれだけしか書けません』杉田は感慨無量に先を繰つて見せて、『その代り非常に自信のあるものです。だが何時完成するか前途を思ふと一寸心細くなります』といつたが、その顔にはどんな苦行にも堪へる決心と希望とが明かに浮かんで見えた。

『どうぞ焦らずに落ついて偉いものを書いて下さい。私はいつまでもお待ちして居ますわ』と孔雀は勵ますやうにいつた。

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電本二三四〇番

京城デ名物ハ トラヤの虎饅頭 電龍七七五番

御料理 すき焼 平壌肉 開始 旭町一ノ七一 すゑまつ 電本三九一一

新らしい出版物

荀子國字解上巻（早稲田 遊 ）國字解全書第十九巻で桂教授の講述である。荀子は性惡説を首唱した大學者である。其言に曰く『人の性は惡であつて其善は僞である』と。我既に以爲らく人は生れながらにして利を好むから其儘に放任しておけば爭亂を生じて自他の大害を生ずる。人性が惡であることは明かである。故に禮を厳にし教育を盛にして之を誘導せねばならぬ。善惡の結果として善になるのは人爲の結果であつて天性に放任しておいた結果ではないと、されば荀子の謂ふ僞は漢字の作用の根本義たる人爲の意であつて虚僞詐僞の意ではない。然るに虚僞詐僞の意に誤解されたのは遺憾である。本書は先づ荀子の時代、其事跡、其學統等を百餘頁に亘つて詳説して次に其原文を講述したものであるから東洋哲學研究者の必讀を要するものである。菊判六百五十六頁の大冊で豫約價一圓五十錢である（東京牛込區早稲田大學出版部發行）

○王子と乞食（マーク、ツエイン著、村岡花子譯）著者が千八百七十七年四十二才の時に稿を起し二ケ月日を閲して完成したる會心の傑作であります。マーク、ツエインは此一卷の中心で、王子と乞食の位置を替へさせ、それによつてその二人に銘々相手の受けてゐる生活の重荷を理解し同情する事を與へやうとしたのであります、なほ主人公にはヘンリイ八世の王子エドワードチユードルをとり安價なモダニズムを排し古い英國を背景として書いた最も勝れたものであります、なほ譯者村岡さんはこの物語りを御自分の愛兒に話して聽かせ且つは愛兒自らに讀ませる日の來る事を待つてゐましたが突然愛兒の長旅に上り悲哭の中に涙をふるつて翻譯せられたものです、日本の少年少女の方及び教育者の必ず一讀すべきものと信じます（二圓五十錢東京市神田區小川町平凡社發行）

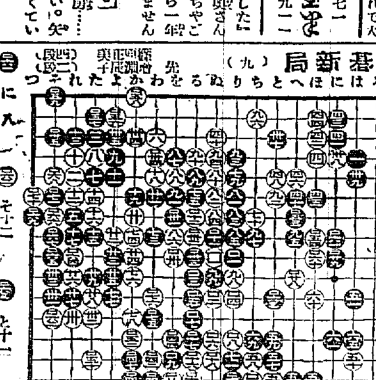
◇我等（十一月）我等は如何にしてその進路を打開すべきか（大山郁夫）人口問題の自然科學的意義と社會科學的意義（長谷川萬次郎）社會時評（櫛田民藏）舊柴問寺の奴隷（細川政次郎）瑞西から（非日本殺）等をかゝぐ（東京市外中野町上の原我等社）▲東洋生命社報（十一月）東京麹町區永樂町二東洋生命保險株式會社

讀者らん

▲昨夜電車内で老人の手をひいて座席を譲られた某高等學校の生徒さんほんとに感謝にたへません、これに反して僕の膝を目當てに人様の上にのつかゝつた大學帽の學生さん、勉強ばかりは人間のすべてではありません（一會社員）▲自ら君子を以つて任ずるお歳の犬が常禮會の炊事場で?食をしてゐます、君子の徳は犬にはおよばないと見へて（水原同情生）▲電話の聲響が近來親切になりつゝあるがまだ一層の注意をはげんで貰ひたい、殊に本局へ（K、I生）▲去る二日三越と本ビルの御賀詞の入つた風呂敷包を御忘れになつた御方は取りに御出で下さい（平田）

圍碁新局（九）

先（四段）[illegible]　（二段）[illegible]



一七四劫トル　一七七劫トル　一八〇同

對局者の感想

黒目く一六三は少し打過ぎたかも知れませんこの手でつノ十一に打つた方がたしかつた様です
白目く一六四はこの邊が勝敗所になるかも知れんと思つて厳しくちまました
黒目く一六九はそノ四に打つて置く方が味がよかつたです

演藝案内

喜樂館 秋季特別大興行 九日水曜日封切 ▲ 忠臣藏（二十卷）

京龍館 六日より特別興業ナレド料金普通 ▲ 霊魂の叫び（全八卷）▲ 地雷火組（前篇）

中央館（マキノ）▲ 紫電白光（全八卷）▲ 紫頭巾（前後篇）

黄金館（日活）▲ 哀歌の別れ（全九卷）▲ 敵討（前篇十卷）

大正館 九日より晩秋に贈る特選三大映畫提供 ▲ 御守殿金次（五卷）▲ 曉の勇士（十卷）

浪花館 明治町 電本二六〇番 十一月十日より二日間 ▲ 三人會 漫談と新談の夕べ

朝鮮名産
松の實飴
京城菓子株式會社

優等清酒
▲芳醇無比なる▼
雞林
ケイリン
▲雞林八道▼
釀造元 西田酒造場
販賣店 河口酒店

入院随意 結核療養相談
内科 小兒科
京城吉野町一丁目
木村醫院
電話本局七二一五番

●頭痛にノーシン＝＝泣く兒に乳●

械機燒餅煎型JN
◎改良せんべい機◎
機械製造元 名古屋市 中野鐵工所
朝鮮一手販賣所 八千代商行
飛ブガ如ク賣レル八千代せんべい
八千代せんべい…地方注文ハ……

身を切るやうな木枯にも
ヘチマコロンでこのへた肌は
いつもなめらかに美しく
すこやかに輝くばかりです！
へちまの水から發明した化粧水
ヘチマコロン
（ヘチマコロン定價 大瓶五十錢 小瓶三十錢 新型四十五錢）

此頃恐ろしい肌荒れを
完全に防ぎ
お肌の美を保護するほか
粉白粉下にも好評
純國産美粧料
ヘチマクリーム
（ヘチマクリーム定價 大瓶七十五錢 中瓶五十錢 小瓶三十錢）
發賣元 東京日本橋 天野源七

耳鼻咽喉科專問
坂井醫院
入院御随意
診察時間 午前九時ヨリ正午 午後三時ヨリ六時
電話本局一一六四 七五八二

船舶定期

仁川汽船出帆 海州線 仙掌線 延安線 舊島線 唐津線 瓮津線　仁川汽船株式會社

仁川出帆　協同海運株式會社

嶋谷汽船仁川出帆

大連直行（大連汽船接續）

森信汽船仁川出帆 ▲江華島航路▼ 神島丸 ▲延安航路▼ 第三江華丸 ▲唐津牙山航路▼ 新盛丸　森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

朝鮮郵船定期